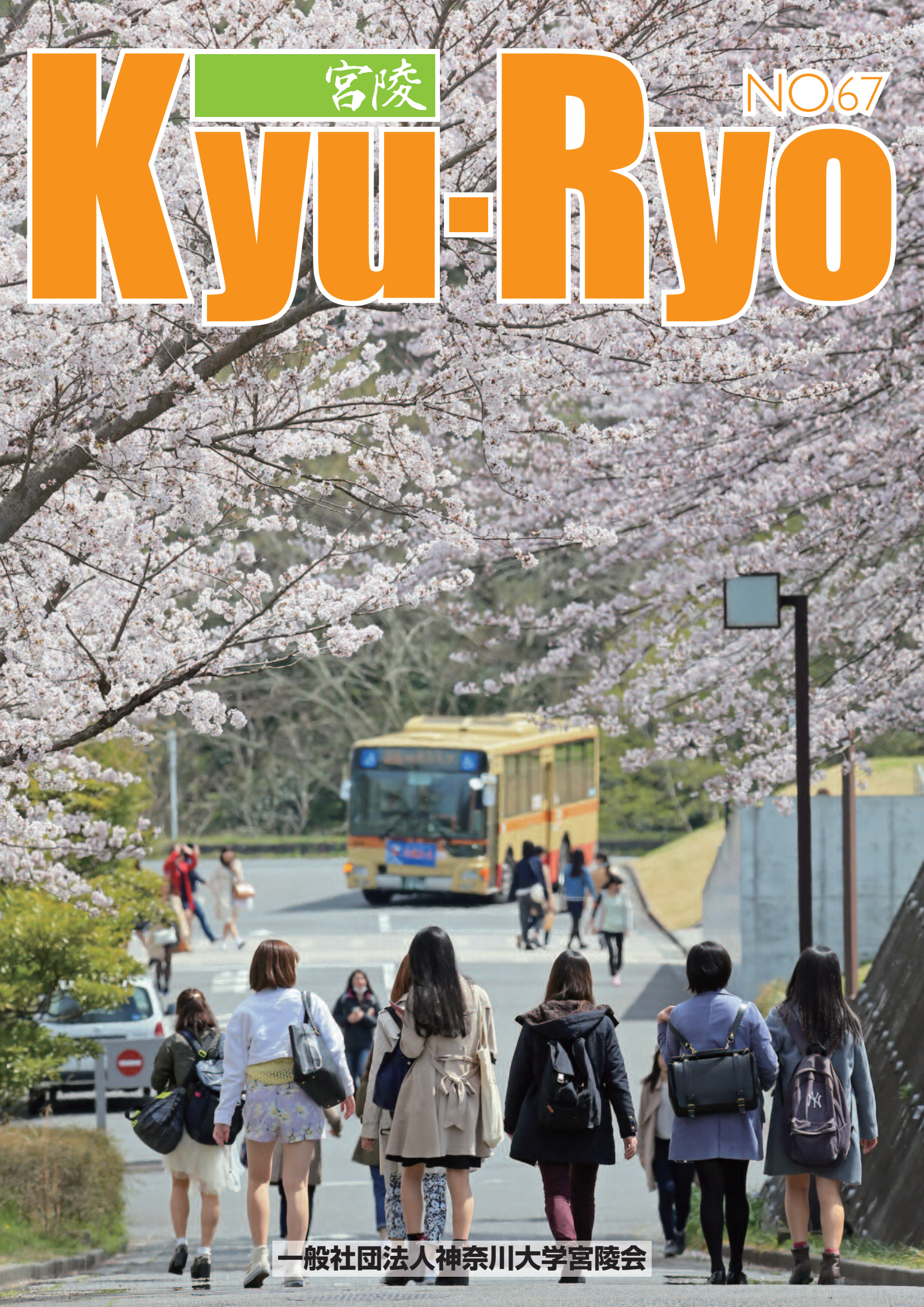


# 宮陵 Kyu-Ryo

NO.67





# CONTENTS

- 01 会長あいさつ 一般社団法人神奈川大学宮陵会 会長 大場憲治
- 02 理事長あいさつ 学校法人神奈川大学 理事長 牧内良平
- 03 学長あいさつ 神奈川大学 学長 兼子良夫
- 04 大学ニュース みなとみらいキャンパス開設・横浜キャンパス30号館
- 08 宮陵会80年の変遷
- 15 学生時代お世話になった方々・座談会・活躍する卒業生
- 28 内子町駅伝大会
- 29 地域組織活動報告
- 30 課外活動ニュース
- 32 神大の歴史
- 33 ブロック会紹介（九州ブロック会議）
- 34 宮陵会だより
- 40 「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」 寄付者ご芳名
- 44 地域組織だより
- 64 「設立80周年式典・祝賀会」 「定時総会」のご案内
- 65 女性会員のつどい
- 66 地域組織一覧

## ■ 表紙写真 ■

### 春爛漫のキャンパス

「新しい時代の、新しい大学へ。」とのキャッチコピーのもと平塚市郊外に自然環境に恵まれた広大なキャンパスが用意されて1989(平成元)年に開かれた平塚キャンパス。21世紀を迎えた2001(平成13年)に湘南ひらつかキャンパスと改称され現在に至り、来年は開設30周年を迎えます。このキャンパスで学び世界で活躍する卒業生は今年の春、2万人を越えました。

キャンパスの発展を願い第一期・第二期卒業生から寄贈されたソメイヨシノの若木が植樹されたのは1994(平成6)年5月。ここまで立派になり、キャンパスを見守ってくれています。 [吉原]

#### Advertising

- 47 ● 明立工業株式会社
- 49 ● ベスト資材株式会社
- 57 ● 株式会社千代田
- 58 ● 横浜信用金庫
- 59 ● 株式会社カレンズ
- 60 ● 弁護士法人LM総合法律事務所
- 62 ● 株式会社ディーエムエス
- 63 ● 神奈川大学みなとみらいエクステンションセンター
- 69 ● 不二サッシ株式会社
- 69 ● SKY総合法律事務所
- 裏表紙 ● 宇久田進治税理士事務所  
株式会社経営センターグロー
- 裏表紙 ● 神奈川大学生生活協同組合

### 横浜専門学校校歌

作詞 土井 晩翠  
作曲 岡野 貞一

一、近代日本の文化の曙光  
初めてまばゆく照し、港  
港に基おく我等の母校  
栄えよ横浜専門学校

二、基は新たな昭和の御代に  
四海の思潮の寄せる時に  
経世実用めあてとなして  
栄えよ横浜専門学校

三、狂と暗とは暫しの悩み  
正義は世界の力の本と  
信じて勉むる健児のやどり  
栄えよ横浜専門学校

四、祖国の誉れと世界の平和  
目指して日に日に希望にみちて  
向上無窮の使命に進む  
栄えよ横浜専門学校

### 神奈川大学校歌

作詞 神保光太郎  
作曲 高田 三朗

一、岩をうち とどろに返す  
真白なる 波のゆくえよ  
あけそめし 日本の未来  
湧きおこる あかつきの歌  
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ  
ひかりはここに  
われら われら 神奈川大学

二、空あおく 涯てなくあおく  
船は航く 遠きわたつみ  
ひとすじの 真理の潮路  
相寄りて今日も究めん  
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ  
ひかりはここに  
われら われら 神奈川大学

三、丘に立ち 祖国を想う  
混沌の 雲のゆきかい  
日に烈し ほのほの決意  
あたらしき 歴史の朝よ  
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ  
ひかりはここに  
われら われら 神奈川大学



# 会長あいさつ

一般社団法人神奈川大学宮陵会 会長 大場憲治

## 会長あいさつ



会員の皆様お元気の事と思います。今年も、多くの卒業生を社会へと送り出し、その卒業生は新たな宮陵会の会員として迎え入れる事に成ります。卒業された皆様方の益々のご活躍と、社会で必要とされる人間に成長される事を期待するところです。

また新入生も同時に準会員として迎え入れる事に成ります。新入生の皆様方には心からお祝いを申し上げます。

新たな会員を迎えて宮陵会も、22万人を超える大きな全国でも有数な同窓会組織と成ります。

お蔭様で、宮陵会は前身である横浜専門学校時代の、昭和12年（1937）3月21日の卒業式後に設立総会が開催され「横浜専門学校同窓会」が誕生して以来、戦時下の空襲、戦火、連合軍の接収など、戦後の混乱、新制神奈川大学

の設立、学園紛争など、幾多の困難な時代があつたにもかかわらず、歴代の会長はじめ、多くの役員の方のご理解・ご協力によって設立80周年を迎える事が出来ました。先輩諸氏に厚く感謝申し上げます。

設立80周年記念式典につきまして、本年6月9日に、本年度の時総会と併せて実施したいと考えております。宮陵会館（仮称）30号館の建設については、皆様方に各領域組織の宮陵会総会や会報を通して、いろいろな場でお話をしておりますのでご承知の事とは思いますが、大学の東門手前の駐輪場として利用されている校地に建設する計画が若干遅れておりましたが、やっと本年（平成30年2月）に着工され、来年（平成31年2月）に完成、同3月に事務所移転が出来た事に成りました。

会員皆様方や在学生も含めて利用手の良い会館に成るように努めて参りたいと考えております。

本会の運営については、神奈川大学の維持発展に必要な援助と、本会の目的達成に係わる事項の推進に努めており、各種委員会を設置して理事全員が目的達成に取り組んでおります。特に財政基盤の確立については、冒頭で卒業生が22

万人超に成ると記しましたが、毎年新たに4千人近くの卒業生を会員として迎えており、長寿・高齢化と共に、会員数は増加の一途をたどり、これに伴う経費も同様に増加してきております。引き続き経費の削減に努めてまいります。是非、増収をはかるための会費納入については、会員皆様方のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

大学は、ご承知の事とは思いますが、みなとみらい21地区に新キャンパス、「創造・交流」キャンパスの展開をコンセプトに、大学としての機能だけでなく、新しい学びの場、賑わいの場となる新たな魅力を、100周年に向け横浜キャンパスを含めた将来構想を着実に進めております。宮陵会としても、80周年を迎えて、これからの100周年に向けて取組まなければなりません。宮陵会活動が会員皆様と共に、今後益々意義ある活動を進められる様に今から取組む必要があり、また準会員でもある現役学生の課外活動については多大なるご支援・ご協力、いろいろな大会での応援も含めた活動に感謝を申し上げます。

本会としても事業委員会を中心に支援・応援を行っており、素晴

らしい現役の活躍がありました。陸上競技部では全日本大学駅伝対校選手権大会にて、20年ぶり3回目となる総合1位の輝かしい成績を収めました。スケート部では齋藤慧選手（人間科学科4年）が平昌にて開催されます第23回オリンピック冬季競技大会のショートトラック日本代表に選出されました。また宮陵会員でもあります姉の齋藤仁美選手（2013年卒）と兄弟で参加する事に成りました。

山岳部では、緒方良行選手がポーランドで行われた第10回ワールドゲームズのボルダリング部門で金メダルを獲得、女子サッカー部は、全日本大学選手権大会で見事準優勝の活躍をしました。男子バスケットボール部は、創部以来初の1部リーグへの昇格を達成、吹奏楽部も第65回全日本吹奏楽コンクールで大学最多となる通算29回目の金賞を受賞するなど、多くの課外活動団体の活躍が有りました。これも全国宮陵会員の皆様方のご支援の賜物だと厚く御礼を申し上げます。この様な会員皆様方の日頃からのご協力に感謝を申し上げますと共に、宮陵会発展のために更なるご支援をお願い申し上げます。皆様のご健勝と、公私共々のご活躍をご祈念申し上げます。



## 神奈川大学 近況のご報告

宮陵会の皆さまには、大学運営に格別のご協力を賜り、心から感謝申し上げます。奨学金への援助をはじめ、ホームカミングデー、駅伝チームの壮行会・報告会へのご協力など、法人にとって心強い限りです。さすが80年の伝統と、卒業生22万人を誇る底力を感じています。また全国に張り巡らされた宮陵会の地域組



織の皆さまにも御礼を申し上げます。本学への入学志願者の掘り起こし、Uターン学生の就職あっせん等、様々なご支援を頂いております。

実は、昨年11月の中旬、創立者・米田吉盛先生の出身地、愛媛県・内子町で、本学と町共催の「吉盛展」があり出席した折、地元の方々の宮陵会員と親しく交歓。皆さまの母校に対する熱い愛着と、大学の発展に

寄せる大いなる期待を感しました。特に全日本大学駅伝大会の優勝1週間後でしたので、盛り上がりは大変なものでした。

さて、大学の近況報告ですが、まず耳寄りの話から。皆さま方のご協力もありまして、今年度の入学志願者数は、給費生試験、センター試験、一般入学試験とも前年比1000人ほど増えて、念願だった将来構想中期実行計画の3万3000人を超えました。駅伝の優勝と、みなとみらいキャンパス構想の広報効果だと思えます。

次に、この1年で大きく様変わりし、急ピッチで「みなとみらいキャンパス構想」が進み、現実のものとなりました。横浜市西区の「みなとみらい21の中央地区（43街区）」の市有地約8000㎡を取得することが決まり、理事会でキャンパス計画を決定したのは、わずか1年前の4月のこと。それから半年近くかけて基本設計の素案をまとめました。正野前理事長の功績大で、置き土産となりました。

年が明けて2月初めの理事会で、約400億円の建設計画が了承されました。土地代を含め、諸々の経費

込みの総事業費ですが、「100年の計」といふべき大きな計画です。キャンパスの概容は、高さ100m弱、21階建て延べ約4万9860㎡の建物で、収容学生はざっと5000人に上ります。今年秋に着工、2年後に完成し2021年4月開校予定です。

みなとみらいキャンパスには、国際系学部を集約するのが最大の眼目で、世界と日本文化を融合させた新学部を創設し、横浜キャンパスから外国語学部、湘南ひらつかキャンパスから経営学部を国際経営学部に移転してそれぞれ移転します。

湘南ひらつかキャンパスに残る理学部は、2023年に横浜に移転することになります。外国語学部の転出、理学部の受け入れとなる横浜キャンパスについて、従来の横浜キャンパス・マスタープランの見直し、再構築が必要となってきました。また、これに関連して、中山キャンパスについても体育・スポーツ施設を中心に整備計画を見直さなければなりません。

以上、横浜、中山キャンパスを含めた計画の見直しについても2月の理事会で了承されましたが、その費

用はざっと170億円に上ります。計画の主なものは、理学部関連施設の整備、図書館の補修、体育・スポーツ施設整備などですが、みなとみらいキャンパス計画と合わせて500億円を超える巨費をかける大プロジェクトですので、きちんとした財政計画を立てることにしています。

卒業生の皆さま方にとって最も気になる事のひとつが、陸上部の活躍だと思えます。全日本駅伝大会（伊勢）で盛り上がり、常勝チームへの期待が強いと思いますが、整備計画の中で優先的に取り組みたいのが、陸上部の練習環境の改善、強化策です。特に運動場のトラックの全面改修は出来るだけ早く着手したいと思っています。

懸案だった宮陵会館の建設問題。工事が遅れ、皆さまにご心配をお掛けしましたが、やっと着工することが出来、来春には完成の予定です。東門プロムナードに位置する瀟洒な建物（地下1階、3階建て）で、皆さまの憩いの場として大いにご利用頂けると期待しています。

終わりに、宮陵会のみならずの発展と会員の皆さまのご健勝を祈念して近況報告とします。



# 学長あいさつ

神奈川大学 学長 兼子良夫

## ご挨拶

宮陵会の皆様には、奨学金はじめ  
本学の様々な運営について、日頃よ  
り格別なご高配をいただいております。  
神奈川大学の教職員を代表して、  
心より感謝申し上げますとともに、宮  
陵会のますますのご発展を心よりお  
祈り申し上げます。

今年の正月も箱根駅伝において、  
早朝の寒いなか、沿道において神大  
の幟を持っていたりなど様々な形



で宮陵会の皆さまに心からの応援を  
いただきました。特に横浜の沿道は  
神大一色となり、神大の応援ここ  
ありとの堂々たる力を全国に知らし  
めることができました。また、チア  
リーダー部と管弦楽団による大  
手町と芦ノ湖での応援については、  
他大学の応援をも凌駕する素晴らし  
い出来映えとして、多くの関係者か  
ら高い評価を得ております。大手町  
でも宮陵会員理事が所属する企業の

ご厚意を頂戴するなど特別にお世話  
になりました。ご協力ご尽力いただ  
いた宮陵会の皆さまに、あらためて  
心よりの感謝を申し上げます。

さて、神奈川大学は、今年春に、  
創立90周年を迎えます。本学は、こ  
の創立90周年を新たな旅立ちの年と  
位置付けて、2028年の創立10  
0周年と今後の永続的な発展を見  
据えて、本学の研究と教育の優位性  
を未来に向けて生かし、世界を引き  
付けて未来社会を先導するために、  
教育組織の改革をはじめとしてさま  
ざまな努力を継続してまいります。

2021年4月に完成予定の「み  
なとみらいキャンパス」には、現在  
検討を進めている国際系の新学部と  
既設のグローバル系学部(外国語学  
部、経営学部を国際経営学部)に改組  
して移転)を集約し、全学部を六角  
橋とみなとみらいに集結して横浜の  
神奈川大学として再出発いたしま  
す。

国際貿易の先鞭たる開港都市「Y  
OKOHAMA」の最先端地区、す  
なわち、日産自動車グローバル本社  
はじめとする内外の国際企業が集約  
する地に、本学のグローバル系の3  
学部が立地することは、地政学的な  
総合判断からも可能性に満ちたもの

であり、多様な異種の才能あふれる  
人のつながりを積極的に構築してい  
こうと考えています。

なお、現在検討している新学部構  
想は、混とんとした現在のグローバ  
ル社会に対して、本学が、高等教育  
機関としての新しい知見を世界に発  
信する試みでもあります。これまで  
のグローバルイズムの波及は、いわゆ  
る「ワシントン・コンセンサス」と  
呼ばれる新自由主義的政策パッケ  
ジに基づく市場経済の進展によるも  
のであり、グローバル・スタンダー  
ドとされるものも、これらの価値観  
と歴史観に基づき形成されてきたと  
いえましよう。

しかし、これからの世界において  
は、アジア、中東、アフリカなどの  
中進国をはじめとする多様な価値観  
に対する尊敬とともに、ダイバーシ  
ティといわれる多様性と共生の時代  
の中で、欧米流の世界観・歴史観の  
相対化とともに、国際的に通用する  
倫理とは何かなどを提言していか  
なければなりません。

幸い本学は、世界の多様な文化の  
研究者とともに、ポップカルチャー  
を含めた幅広い日本文化の研究者が  
集っております。さらに、日本の歴  
史と民俗学の研究機関として世界に

通用する「日本常民文化研究所」が  
ございます。これらの多様かつ高度  
な学術知見をベースとして、本学か  
ら「日本と日本の伝統文化に内在す  
る価値観等を世界に発信する」と  
もに、「日本から世界に通用する倫  
理と共生のための新しい論理をも発  
信する」ことが可能だと考えており  
ます。

本学は、米田吉盛先生が「教育は  
人を造るにあり」と説いて以来、卓  
越した研究に基づく教育重視の伝統  
を堅持して、世界に通用する教養あ  
る人材の育成に努めてまいりまし  
た。この良き伝統を大切にして、多  
様な価値観が存在し混迷する時代の  
人類と社会の負託に応えるために、  
建学の精神に立ち返り、人の交流と  
文化の融和を大切に、主体的に新  
たな価値を創造する人材を育成し、  
人類の福祉と未来社会の安定に寄与  
してまいります。今後の本学の動向  
にご期待いただければ幸いです。

最後になりますが、宮陵会の益々  
のご発展を心から祈念するととも  
に、本学の希望ある未来の実現に向  
けて教職員一同全力を尽くす所存で  
すので、今後とも変わらぬご支援を  
賜りますようお願い申し上げます。私  
の挨拶といたします。



# みなとみらいキャンパス開設と 就学キャンパス等の計画について



※写真は完成予想図です

**神奈川大学** は、1928(昭和3)年の創立から90年にわたり、「質実剛健・積極進取・中正堅実」の建学の精神と「教育は人を造るにあり」の教育理念のもとに、卓越した研究にもとづく教育を通して、高等教育機関の社会的使命を果たすよう努めてきました。

この度、創立100周年に向け、創立の地である横浜桜木町に隣接する国際都市「YOKOHAMA」のシンボル「みなとみらい21地区」に、新たに「みなとみらいキャンパス」を開設することを決定し、2021年4月の開設に向け準備を進めています。

この「みなとみらいキャンパス」には、日本の文化と歴史に深い理解をもって国際交流をすすめるグローバルな人材を養成する国際系新学部(2020年4月設置を構想中)、外国語学部、経営学部(国際経営学部に名称変更を構想中)のグローバル系学部を集約する予定です。

今後、みなとみらいキャンパスとともに横浜キャンパスをさらに整備し、就学キャンパス等の計画を進めます。





1Fエントランスホール



低層パース

※写真は完成予想図です

みなとみらいキャンパス事業計画概要

1 敷地概要

所 在 / みなとみらい21中央地区43街区  
 西区みなとみらい4丁目5番1、同番2、同番5  
 敷地面積 / 7,848.31㎡  
 用途地域 / 商業地域  
 高さ制限 / 最低高さ60m、最高高さ180m

2 建築概要 (予定)

構造種別 / 鉄骨造 (一部RC造)  
 階 数 / 地上21階、地下1階  
 延べ床面積 / 約46,600㎡  
 高 さ / 98.85m  
 最高高さ / 105.35m

3 事業計画

2017年 5月 基本計画・基本設計  
 2018年 9月 着工  
 2020年11月 竣工  
 2021年 4月 みなとみらいキャンパス開設

4 みなとみらいキャンパスのコンセプト

みなとみらいキャンパスのコンセプトは「国際・日本」の融合した未来「創造・交流」キャンパスの展開とし、あらゆる「人」が集い「知」が交流する拠点・ソーシャルcommonsを、新しい学び、賑わいの場として提供する。

5 みなとみらいキャンパスにおける教育の取り組み

1. 国際港都・横浜に世界諸地域ならびに日本の文化と歴史を理解したグローバルな人材を育成する21世紀型新教育組織の設置を計画

2. 新教育組織の基本概念は、「横浜（日本）・文化・歴史・民俗・世界（国際）」と概念構成として多様な交流を通じた異文化理解に基づくグローバル教育を推進
3. 既設学部の改組をも視野に入れたグローバル系学部の集約を構想

6 みなとみらいキャンパスの事業概要

みなとみらいキャンパスでは教育事業をはじめとする様々な事業を展開します。

1. 賑わいの交流ゾーン (主に1階～3階)  
 ワールド・ビュッフェ、体験展示エリア、グローバルラウンジ、産官学連携・地域交流ラウンジ、多目的ホール、神奈川大学エクステンションセンター、託児施設、図書館、ラーニングcommons、ブックカフェ、レセプションルームなど
2. 管理施設ゾーン (主に4・5階)
3. 教育ゾーン・研究ゾーン (6階～20階)  
 教育ゾーン 講義室・演習室  
 研究ゾーン 研究所・研究センター、共同研究室、研究室など



# 横浜キャンパス30号館 新築工事着工

※写真は完成予想図です



外観



吹き抜け

- 規模構造 ● 鉄骨造一部鉄筋コンクリート造、  
地下1階地上3階建て
- 主な用途 ● (一社)神奈川大学宮陵会事務室、後援会およびフロンティアクラブ役員控室(役員会議室)、会議室、演習室(多目的室)、ベビールーム等
- 竣工予定 ● 2019年3月



ピロティ



宮陵会事務室



## 横浜キャンパス30号館新築工事

平成30年2月28日（水）、卒業生が待ち望んでいた同窓会館（30号館＝（仮称）宮陵会館）の起工式（地鎮祭）が施主である学校法人神奈川大学牧内良平理事長をはじめ、神奈川大学兼子良夫学長、本会大場憲治会長が参列し、晴天のもと、横浜キャンパスにおいて挙行された。

同窓会館建設については、今から80年前の昭和12（1937）年1月に横浜専門学校同窓会が設立されたと同時に「同窓生名簿の作成」と「横浜専門学校同窓会館（横専会館）建設計画」が検討されている。会館建設計画概要では「横浜駅付近に総建坪百余坪二階建て百名収容の会議室と事務室の他6室の貸室・3宿泊室」を計画したものであり、貸室料収入等で運営費を賄う計画であった。しかし、戦時下での同窓会活動停滞から進展せず幻の計画となってしまった。本会では、昭和47（1972）年度に「会館建設準備委員会」を設置し小川正夫委員長の元で翌年度に「会館建設委員会」を発足させて以降、佐藤太一、佐藤武司、松倉昭二、坂井眞吾委員長に引き継がれて、同委員会活動は昭和63（1988）年度まで継続し、検討されてきた経緯があった。

その後の会館建設の機運は、平成8年度に16号館内に宮陵会の本部機能（談話室、会議室、事務室）が移転されて以降、主要課題から外れていたものの、歴代の本会会長が大学側に同窓会館の早期実現を継続して要望していたところ、神奈川大学横浜キャンパスの再開発を契機として、平成27年に大学側から同窓会館の平成29年度建設着工に向けた打診があったことから、会館建設の動きが再始動することとなった。

これを受け、本会では平成27年7月、内部に「会館建設特別委員会」（武笠健次委員長）を設置し、本会大場憲治会長からの諮問に対する検討を進めるなかで、他大学校友施設に係るアンケート・現地調査の実施をはじめとして、全国の地域組織等代表者への要望調査、直近卒業生の要望などの結果を踏まえ、8回にわたる委員会の議を経て平成28年3月11日付けで大場会長に答申された。

その後、回答申に基づき大学関係部署との数次にわたる協議において、後述する要望事項等を説明した結果、大学側にできる限りの要望を取り入れていただいた基本設計が実現し、本日の起工式を迎えることとなったものである。

答申の概要は、次のとおりであった。

### ●検討経過

会館建設特別委員会は、一般社団法人神奈川大学宮陵会（以下「宮陵会」という）の歴史的経緯等も踏まえながら、会館としてのあり様について、様々な角度から議論した。

答申

会館は、宮陵会が運営し進化させていく上で必要な基本的施設・設備を有するとともに、卒業生が大学を訪れた時に学内を案内してくれたり、調べたり、“ほっと”一休みして友と談笑できる憩いの場であること、また、現役学生（準会員）が宮陵会を知り、先輩の卒業生と談笑できる場であることが望ましい。

については、以下のとおり、大学に要望すべき事項と宮陵会内部で検討すべき事項を区別して答申する。

#### (1)大学に要望すべき事項

会館は、大学関係者、後援会、フロンティアクラブ及び校友のみならず、将来的には近隣の自治会等地域の方々も含めた大きな括りでの交流の場として発展していく可能性を持った場所であるべきである。

会館の名称は、「宮陵会館」が望ましい。

会館に必要なと思われる施設・設備の詳細は【別紙】のとおりであるが、このうち『情報・談話室』は、まさに会館の象徴となるべき空間で

あり、かつ、建物の入口付近に位置し、開放的で入り易く明るいコンセプトの空間であることが重要である。また、軽い喫食が可能な休憩場所であるほかに、同室に持たせるべき機能としては以下のとおりである。

- ①『大学案内の機能』である。大学の授業日に合わせて一定の時間帯に案内係（派遣職員、宮陵会役員、卒業生ボランティア等）がその一角に待機することで、来訪者に応対できる環境が望ましい。なお、大学内の案内希望者については、HP等からの事前申し込みにより、可能な範囲で宮陵会本部が対応するものとする。
- ②『過去と現在をつなぐ機能』である。大学の3号館1階の展示ホールにあるような、壁面等を使い、大学全体図の過去と現在の対比（戦前、戦後、20年位の間隔で）、宮陵会の歴史（大学の歴史との対比）、歴代の理事長、学長、宮陵会長などの変遷等を掲出できることが望ましい。
- ③『情報機器（パソコン等）による情報検索・印刷機能』である。有料ながら、案内役が居る場合に限り、宮陵会HPや大学HP内の情報を印刷できる環境である。また、印刷機の設置やトラブル対応を含む保守については、大学で契約している業者の契約範囲に包摂されることが望ましい。さらに、スペース的に余裕がある場合には、卒業生から寄贈を受けた絵画・写真等の掲示場所の確保や、寄贈を受けた出版物等の展示が可能なガラスケースの設置が望ましい。
- ④他大学の同窓会館も調査した結果、会館に「宿泊機能」や「厨房機能」を設けることは現実的ではなく不要であり、学内の食堂利用やケータリングの活用、近隣ホテルの紹介等により対応可能であると考えられる。

#### (2)宮陵会内部で検討すべき事項

大学の要望すべき事項のほか、宮陵会内部で運用等を検討すべき事項は、以下のとおりである。

- ①『卒業生の座談機能』である。月に2回位（大学授業中の隔週程度に）、卒業生に座談していただく。これは、演奏、歌、講演、落語等何でも良く、学生や地域の皆様、卒業生を対象として、自由に参加していただく形式とし、現役学生との交流にもつなげることが期待される。企画・調整は宮陵会本部事務局とする。
- ②現状でも散見される「休祝日の開館（来客対応）」については、宮陵会会員の要望に応じて対応する方式で良いが、現有の宮陵会事務局職員だけでは対応が難しいので、大学の総務部校友課の事務局と宮陵会事務局が連携することにより、輪番等で実現可能ではないか。その意味では、近い将来、会館内で校友課と宮陵会事務局とが同室内又は会館内に同居する可能性を検討すべきである。

（文責：佐藤）





宮陵会設立80周年特別企画

# 宮陵会80年の変遷

学生時代お世話になった方々

取材・文責：鈴木

●座談会●

なにげにいいよね、  
湘南ひらつかキャンパス!!





# 宮陵会80年の変遷

時代を、人をつなぎ続けた80年。  
そして踏み出す100年に向けた  
新たななる一歩。

一般社団法人神奈川大学宮陵会は、昭和12年、横浜専門学校同窓会として創設され、活発な活動を行ってきました。なかでも、終戦後の大学に対する支援は、校舎の復興資金の募金活動や教育施設の改修、図書館建設の支援など新制神奈川大学の発足に大きく貢献しております。

昭和24年に同窓会組織を社団法人として再編し、卒業生数1万余の会員で宮陵会を発足。併せて組織の拡充として地方支部が誕生しました。以降、大学の発展の歴史に併せて本会も変遷。昭和59年に同窓会の名称を神奈川大学校友会に変更し、全卒業生9万余の会員とする組織になり、さらに平成元年に休眠状態となっておりました宮陵会と統合して全卒業生を主たる会員とした組織となりました。

平成25年4月1日には、公益法人改革に伴い、一般社団法人に移行し、一般社団法人神奈川大学宮陵会として、これからもより一層会員相互の親睦を図り、会員の協力のもとに、大学の教育と研究の助成、及びその進展、維持後援を図ることを目的とし、活動を行ってまいります。



旧本館（現1号館）  
宮陵会設立当時、旧本館の  
地下に事務所が置かれた



16号館  
平成8(1996)年、16号館に  
事務所を移転、現在に至る  
(右端に写る工事現場が30  
号館・仮称宮陵会館)





1988



1989



1989



2016

# 平塚 キャンパスの変遷

1988年  
造成中の  
湘南ひらつか  
キャンパス

1989年  
開設時の  
湘南ひらつか  
キャンパス

1989年  
開設時の  
湘南ひらつか  
キャンパス

2016年  
湘南ひらつか  
キャンパス



神奈川大学校友会設立50周年記念祝賀会



社団法人 宮陵会設立60周年記念大会



社団法人 宮陵会 (神奈川大学校友会)  
設立70周年記念式典

1987年  
50周年  
記念式典

1997年  
60周年  
記念式典

2007年  
70周年  
記念式典

# 記念 祝賀会





1937



1953



1957



1962



1980



1981



2008



2008



2016

# 横浜 キャンパスの変遷

1937年・横浜キャンパス

1953年・グラウンドから見た校舎

1957年・グラウンド見た校舎

1962年  
第1期拡充計画完了後のキャンパス

1980年  
現在の図書館の建設着工時のキャンパス

1981年  
17号館の建設着工時のキャンパス

2008年・横浜キャンパス

2008年・正門と1号館

2016年・横浜キャンパス



|                                     |   |   |                                     |   |  |  |
|-------------------------------------|---|---|-------------------------------------|---|--|--|
| <p>昭和3年4月<br/>横濱学院</p>              | <p>大学のあゆみ<br/>横浜桜木町の桜木会館で夜間部<br/>法学科、商業経<br/>済科開設<br/>昭和3年12月<br/>中区西戸部町富<br/>士塚(通称境之<br/>谷)に移転</p>   | <p>組織の変遷ほか</p>  | <p>会報・会誌の発刊<br/>会報</p>              | <p>会誌</p>   | <p>名簿等の刊行</p>  | <p>(参考) 時勢<br/>昭和3年6月<br/>治安維持法改正<br/>昭和3年10月<br/>横浜駅、現在地に移転</p>   |
| <p>昭和4年4月<br/>横濱専門学校</p>            | <p>一部商業理財科、一部法学科・商<br/>業理財科授業開<br/>始<br/>昭和5年5月<br/>神奈川区六角橋<br/>宮面ヶ丘に移転<br/>昭和6年3月<br/>第二部第1回卒<br/>業生<br/>昭和7年3月<br/>第一部第1回卒<br/>業生<br/>昭和8年12月<br/>第1回給費生試<br/>験実施<br/>昭和11年1月<br/>箱根駅伝初参加<br/>昭和14年4月<br/>工学三学科を設<br/>置(全国唯一の<br/>総合専門学校)</p> | <p>昭和10年7月27日<br/>中国「大連横専会」開催<br/>昭和12年3月設立<br/>横濱専門学校同窓会</p> | <p>昭和13年9月<br/>「同窓会報」創刊</p>         | <p>昭和5年7月<br/>学生新聞<br/>「横浜専門学校<br/>学報」創刊<br/>昭和5年11月<br/>「校友会誌」創刊</p> | <p>昭和4年10月<br/>ニューヨークで株<br/>価大暴落<br/>「世界恐慌」の発端<br/>昭和6年9月<br/>満州事変勃発<br/>昭和7年5月<br/>五・一五事件<br/>昭和8年3月<br/>国際連盟脱退<br/>昭和11年2月<br/>二・二六事件<br/>昭和12年7月<br/>日中戦争勃発<br/>昭和13年4月<br/>国家総動員法公布<br/>昭和14年9月<br/>第二次世界大戦勃<br/>発<br/>昭和16年12月<br/>太平洋戦争へ突入</p> | <p>昭和16年10月<br/>「同窓会名簿」<br/>昭和18年<br/>「同窓生名簿」<br/>昭和20年10月<br/>授業再開(1年<br/>生・現翠嵐高校、<br/>2・3年生・大倉<br/>山大倉精神文<br/>化研究所)<br/>昭和20年9月<br/>占領軍に校舎接<br/>収<br/>昭和22年10月<br/>「横浜専門学校<br/>復興委員会」結<br/>成<br/>昭和22年12月<br/>「大学設立基準<br/>委員会」発足</p> |
| <p>昭和22年9月<br/>「宮陵会関東支<br/>部」設立</p> | <p>昭和22年9月<br/>「宮陵会関東支<br/>部」設立</p>   | <p>昭和22年9月<br/>「宮陵会関東支<br/>部」設立</p>                           | <p>昭和22年9月<br/>「宮陵会関東支<br/>部」設立</p> | <p>昭和22年9月<br/>「宮陵会関東支<br/>部」設立</p>                                   | <p>昭和21年11月<br/>日本国憲法公布</p>  | <p>昭和21年11月<br/>日本国憲法公布</p>  |



| 大学のあゆみ  | 組織の変遷ほか   | 会報   | 会誌  | 名簿等の刊行   | (参考) 時勢   |
|---|---|--|---|--|---|
| <p>昭和24年4月<br/>神奈川大学</p> <p>昭和24年4月<br/>大学名称「市大・国大と協議<br/>一部二部授業<br/>開始」</p> <p>昭和25年4月<br/>短期大学部設置</p> <p>昭和26年6月<br/>校歌発表</p> <p>昭和28年7月<br/>全国で夏季講演<br/>会開催</p> <p>昭和29年3月<br/>卒業記念ビル<br/>パーティー開催</p> <p>昭和30年1月<br/>工学研究室全焼</p> | <p>昭和24年11月設立<br/>「社団法人宮陵会」<br/>〈新規事業に挑戦〉</p> <p>幸友商事(株)・失敗</p> <p>出版部、保険代理業務・失敗</p> <p>英語講習会・一定の成果あり</p> <p>戦後横浜初のプロ野球(南海<br/>対金星)企画成功</p> <p>昭和28年8月<br/>宮陵会再建</p> <p>昭和33年9月<br/>全国支部長会議<br/>開催</p> <p>昭和35年11月<br/>創立者米田<br/>吉盛先生の銅像<br/>寄贈</p> | <p>昭和24年10月<br/>「宮陵會報」<br/>創刊</p> <p>昭和25年1月<br/>「宮陵會報」<br/>第2号</p> <p>昭和25年3月<br/>「宮陵會報」<br/>第3号</p> <p>昭和28年12月<br/>「宮陵會報」<br/>第1号</p> <p>昭和29年6月<br/>「宮陵會報」<br/>第2号</p> <p>昭和36年6月<br/>「神奈川大学・<br/>同窓会宮陵会<br/>報」(復刊)第4<br/>号</p> <p>昭和37年6月<br/>「神奈川大学・<br/>同窓会宮陵会<br/>報」第5号</p> <p>昭和44年3月<br/>「神奈川大学<br/>同窓会報」創<br/>刊</p> | <p>昭和38年1月創刊<br/>「神奈川大学・同窓会<br/>宮陵会報」<br/>第6号</p> <p>昭和42年12月<br/>〈改題〉<br/>「宮陵會報」第16号</p> <p>昭和48年12月〈改題〉<br/>「宮陵」第20号<br/>(文芸特集)</p> | <p>昭和27年12月<br/>「同窓生名簿」</p> <p>昭和25年12月<br/>「宮陵会員名簿」</p> <p>昭和32年8月<br/>「同窓会員名簿」</p> <p>昭和35年11月<br/>「同窓会員名簿」</p> <p>昭和44年12月<br/>「会員名簿」</p> | <p>昭和24年4月<br/>1ドル360円の<br/>単一為替レート決<br/>定</p> <p>昭和24年11月<br/>湯川秀樹ノーベル<br/>賞受賞</p> <p>昭和25年6月<br/>朝鮮戦争勃発</p> <p>昭和26年9月<br/>サンフランシスコ<br/>講和条約、日米安<br/>全保障条約調印</p> <p>昭和31年12月<br/>国際連合に加盟</p> <p>昭和34年10月<br/>横浜高島屋開店</p> <p>昭和36年1月<br/>横浜マリントワー<br/>ー<br/>開業</p> <p>昭和37年10月<br/>キューバ危機</p> <p>昭和38年11月<br/>ケネディ米大統領<br/>暗殺</p> <p>昭和39年10月<br/>東海道新幹線開<br/>通、東京オリンピ<br/>ック開催</p> <p>昭和43年1月<br/>東大紛争</p> <p>昭和44年5月<br/>東名高速道路全線<br/>開通</p> <p>昭和44年7月<br/>アポロ11号月面着<br/>陸</p> <p>昭和45年3月<br/>大阪万博開催</p> <p>昭和46年6月<br/>沖縄返還協定調印</p> <p>昭和47年2月<br/>冬季オリンピック<br/>札幌開催</p> <p>昭和47年5月<br/>沖縄返還</p> <p>昭和48年10月<br/>オイルショック</p> |
| <p>昭和40年4月<br/>一大総合大学へ<br/>飛躍</p> <p>昭和42年4月<br/>大学院開設</p> <p>昭和43年1月〜平成8年<br/>大学紛争</p>   | <p>昭和44年12月設立<br/>「神奈川大学同窓会」</p> <p>昭和45年4月<br/>社団法人宮陵会<br/>活動停止(昭和<br/>61年まで休眠状<br/>態)</p> <p>昭和48年<br/>準会員制度発足<br/>(任意)</p> <p>昭和49年12月<br/>宮陵チャリティ<br/>フェスティバル</p>   | <p>昭和48年9月<br/>内ゲバによる学<br/>生死亡事件</p>   |   |  |   |





かんべ  
**MYクリニック 神戸医院**  
TEL. 045-491-0137

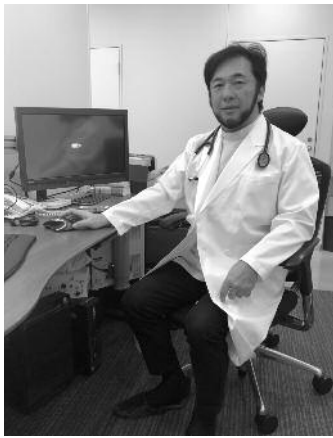
長らく神奈川大学の校医、健康相談医をお勤めいただいている神戸博紀先生。先代の院長先生の時代より、大学にほど近い場所で開催されて58年、現在の六角橋西町のバス停前に移転されて6年、神大生の心と体の健康を守り続けてくださっています。

— さっそくですが、神奈川大学の印象からお伺いできますでしょうか。

横浜の中心にある総合大学で長い歴史があり、多くの卒業生を送り出している、ということですね。私の生まれた町にあり、とても身近な存在です。昔は地方出身の男子学生が多く、しょっちゅう雀荘に行っているなあ、という印象でしたが、今では女子学生も増え、おしゃれになりましたね。

— 印象に残っている学生はいますか？

数えきれないほどたくさんいますよ。病



弱だったり、心配事があったりで、何度も相談に来る学生さんもありました。病気で困っている学生さんの力になるのが仕事ですが、親元を離れたばかりで病気になる、一人で病院に来る学生さんには、まるでわが子を見るような気持ちになります。そんな学生さんが4年間を経て受診しなくなったあと、思い出しては、二元気にやっているかな、と考えます。中には卒業の時にあいさつに来ってくれる学生さんもありました。

— 神奈川大学にご意見、エールなどがありませんしたらお聞かせください。

これからも選ばれる大学として発展し、力ある人材を世の中に送り出してください。

— 先生の今後の抱負をお聞かせいただけますか。

多くの学生さんは病気とは無縁で四年間を過ごしますが、学生さんの健康や異常や相談事があったとき、身近で頼れる存在でいたいのです。

— ありがとうございます。

教職員も絶大な信頼を置いている神戸先生。大学のそばに先生がいてくださることで安心して学業に励むことができます。これからも神奈川大学をよろしくお願ひ申し上げます。

**ヘアースalonマセキ**  
TEL. 045-481-7821

六角橋商店街を抜け、上麻生道路を渡り、ゆるやかに曲がる道を歩いていくと、神奈川大学もほど近くなった小さな交差点の角で、理容店「ヘアースalonマセキ」さんは営業していらっしやいます。こちらでお店を始められたのは昭和6年とのこと、87年の伝統のある床屋さんです。今のご店主の柵木三夫さんは2代目、奥様とご子息とお店を切り盛りしていらっしやいます。今回は、奥様にお話をうかがいました。

— 神奈川大学に

どんな印象をお持ちですか？

そうですね、もうずっと長いことここで店を営んできましたが、神奈川大学は派手さはないけれども、堅実でまじめな大学だなと思いますよ。うちでは学生向けのパートも経営していて、何人もの学生を見ているんですが、みんなきちんと話ができる常識のない子ばかりです。

— 昔と今で、

学生の様子は変わりましたか。



今の子はずいぶんおとなしくなりましたね。昔は運動部の学生さんが道で取っ組み合いのけんかをしていたりしましたが、今ではそんなことは全くなかりました。

— お店と大学のエピソードがありましたらお聞かせください。

それはもう、卒業しても長く通ってくれる人がたくさんいるということにつきまますよ。駅伝チームの学生さんも今でもよく来てくれますし、今度建物のリフォームをするのですが、その会社の社長さんも、かつては神奈川大学の吹奏楽部の学生さんでした。こうしてずっと通ってくれている古いお客さんを大事にしていきたいですね。

(インタビュウ中に神奈川大学の先生がカットに入っていたらいいな) この先生もね、もうずっと通ってくださってるんですよ。

— では、先生も一緒に写真を撮らせていただいてもよろしいですか？

先生「同窓会誌に載るなんて恥かしいからダメです」

— 即座に断られてしまいました(笑)

— 最後に、神奈川大学にエールを！

神奈川大学があるからこのお店も繁盛しています。六角橋の町と神奈川大学はずっと長いお付き合いを継続し、ともに発展していければと思います。

— ありがとうございます。

最後に奥様と、3代目に当たるご子息の写真をパチリ。とても楽しい取材のひと時でした。



## 鳥作 白樂店

TEL. 045-401-8989

居酒屋「鳥作」さんは、昭和40年4月25日にオープンした老舗です。六角橋商店街の中ほどを右に曲がってすぐのところにあるこのお店に、筆者も学生時代はよくお世話になったものです。今回は、大将の中島康雄さんにインタビューしてきました。

### ―神奈川大学に

どんな印象をお持ちですか？

昔は学生運動が盛んだったり、体育会系の部活や応援団が派手にやっていたりしましたが、最近ではぐっと品がよく、やさしい学生さんが多くなりましたね。昔は時代の影響もあったのでしようが、お酒が入るとみんな大騒ぎしてね。以前はぶすまを蹴倒すような大ゲンカもしていましたね(笑) それに比べれば、今の学生さんはおとなしいですよ。

―お店にはたくさんのアルバイトさんがいますね。

10人くらいかな。全員神奈川大学の学生さんですよ。1年生を募集して、そのまま



4年間いる学生さんがほとんどです。私は彼らにここで社会勉強をしてほしい、生きるスキルを身につけてほしいと思っています。でも、彼らに仕事を詰め込むことはしません。その日その日をまじめに、個性を生かして頑張ってもらうことで、人と人のかかり方や料理のやりかたを覚え、将来何かあったとき、この店で学んだことが役に立てば、と考えています。自分にはできることがある、という自信は心のゆとりにつながりますからね。

―ありがとうございます。それらは大学の授業では学べないことです。大学とのかかりで印象に残っていることがあればお聞かせください。

地元と長く密接なお付き合いがある店なので、神奈川大学の学生さんだけでなく、教職員の皆さんもよく来ていただいています。今は剣道部と駅伝チームの学生がちょくちょく来ますが、山岳部のOB会は、もう60代70代のメンバーが今でも年に4回くらい来てくれます。来てくれた人たちを楽ししい気持ちで帰るのが私の仕事です。

### ―神奈川大学に向けて

何か一言いただけますか？

感謝ですね。神奈川大学があつてこそ六角橋商店街、という面があります。これからみなとみらいキャンパスができて、ますます発展していく神奈川大学に、六角橋商店街も私も盛大な応援を送ります。

―ありがとうございます。

筆者は大学時代のサークル仲間と年に3〜4回は会っているので、次の例会は鳥作さんで行おうと思いました。

## しんまつ 親松の湯

TEL. 045-491-8196

かつては白樂駅を降りると、銭湯の煙突が何本も見えたものですが、今ではここ、「親松の湯」さんだけになりました。「パロンスポーツ」さんの後ろの通りを少し行くと風情のある地蔵堂が見え、その少し先の右側に「親松の湯」さんがあります。ご主人の堀正義さんにお話をうかがいました。

### ―銭湯を始められて、何年になりますか？

昭和4年の開業ですから、開業89年、私は3代目になります。私の父も神奈川大学の卒業生です(横浜専門学校時代)

### ―神奈川大学の学生も大勢がお世話になってきたと思いますが。

そうですね、今ほどのアパートにもお風呂がありますが、昔はお風呂のない下宿も多かったですから、たくさんのお学生さんが入りに来ましたね。今は「お風呂屋さんファン」の人たちが5〜6人集まって入りに来たり、銭湯の利用の仕方も変わりました。



た。以前、駅伝チームの合宿所がまだなかったころは、チームとの取り決めで、彼らがいっしょに入りに来ていました。彼らは今でも時々来ますよ。今のチームのコーチもその一人ですし、神大職員になって平塚キャンパスに勤務している方もこっちに来ると寄ってくれます。また、いまだに年賀状をくれる人もいます。みんなよくしゃべりました。

### ―神大生の心よりどころのようなお風呂ですね。今と昔では

神大生は変わりましたか？

六角橋の町並みは変わりましたが、神大生は昔も今も良い学生たちです。今では以前に比べればだいぶ都会的でおしゃれになりましたが、それでも素朴な感じの学生さんが多いです。銭湯に来るのは体育会系の学生さんが多いためか、ジャージ率が高いですね(笑)

### ―神奈川大学にご要望、ご意見等

ありましたらお聞かせください。

神奈川大学のロゴの入ったジャンパーを着た人が来てくれたり、切っても切れないご縁を感じます。スポーツもがんばっているし、地元の人間として応援しています。今、銭湯が減っていますが、うちでは気軽に入れる「手ぶらセット」も用意していますので、学生さんのみならず、教職員、OBの方々も気軽にお立ち寄りください。

―ありがとうございます。

筆者も仕事帰りにひとつ風呂浴びて帰ろうかと思えます。

## 中華 泰平楽

TEL. 045-481-7821

六角橋商店街の、白楽駅にほど近いあたりに泰平楽さんがあります。筆者も学生時代はよく食べに行ったお店です。このお店で一番印象に残っていることはポワルのような大きなどんぶりにも五分入った特大ラーメンでした。完食した人の一言コメントがお店の壁にズラッと貼られており、それを読むのも楽しかったです。お店はお父様である先代が前回の東京五輪の年に始められ、現在の店主の磯村俊彦さんは2代目、奥様とお二人でお店を切り盛りされています。

—ではもう54年もの間、  
神奈川大学生の胃袋を

満たし続けてくださっているのですね。

そうですね。特大ラーメンは店を改装したときに止めてしまいました。今も神大生はたくさん店に来てくれますよ。うちに



来るのは運動部の学生さんが多いですね。みんなよく食べます。特に野球部やアメフト部の学生は食べますね(笑)昔は神大生のアルバイトも常時十人くらいいて、二階のお座敷で宴会もやっていました。宴会で印象に残っているのは内燃機関研究部だなあ。あの部はすごかったです(笑)

—もしやご迷惑を?

いやいや、大丈夫ですよ。でも、私は子供のころから神大生を見ていますが、昔に比べると、今の学生さんは本当におとなしくなりました。今でも通ってくれる常連さんの中には、もう50年くらい前の卒業生もいるし、長いお付き合いですね。

—安心しました。

神奈川大学に何か一言いただけますか?

私も妻もスポーツが好きなので、野球部やラグロス部、サッカー部、アメフト部の試合はよく見に行きます。彼らが店に来て愚痴って行くことは、「予算が少ない!」です。ぜひ予算を増やしてやってください。一耳が痛いです。戻って伝えます。

泰平楽のご主人は、神大生が腹を割って話せるお父さんのような方でした。これからもどうぞよろしくお願いたします。

## 双葉商事株式会社

TEL. 045-434-1600

地方出身の学生が大勢いる神奈川大学。地方から出てきた学生がまず最初に決めなければならぬ問題が住まいです。そんな彼らに安全な部屋や学生寮をずっとご提供いただいている不動産屋さんの吉田美加さんにお話を伺いました。

—今年で創立65周年になられるそうですが、長く六角橋と神奈川大学に関わってこられて、何か変化などありましたか。

そうですね。街にも学生さんにも特に大きな変化は感じられないです。六角橋は昔ながらの商店街で、学生さんは、昔に比べればだいぶおとなしくなったとは思いますが、以前から素朴で素直ですよ。良く言えばみんな良い子、悪く言えば強く印象に残っている子もいない、という感じです。—なるほど。神大生は良き市民になれる素質がある、ということですね。(笑)

神大生は気持ちのいい子がとても多いです。



すね。陸上競技部合宿所の管理をさせていただいていますが、用事があって合宿所に行くとき、みんなしっかりとした挨拶をしてくれるので、こちらもさすがに感じます。ただ、バイクや自転車の無断駐車にはちょっと困っているところです。六角橋は路地も広くないので、大学側に申し入れをしたこともあります。

—大変申し訳ありません。

筆者からも話しておきます。

ありがとうございます。皆様と協力して、六角橋を盛り上げていきたいです。神奈川大学さんとは学生寮や合宿所などで長いお付き合いをさせていただいておりまして、今後もお手伝いできることがあればなんでもご相談ください。

—最後に神奈川大学にエールを!

今年で創立90周年とのこと、おめでとうございます。これからも学業にスポーツに頑張ってください。地域ぐるみで応援しています。

—ありがとうございます。

筆者は自宅から通学していたため、狭いながらも一國一城の主である一人暮らしの友達がとてもうらやましかったものです。友達の部屋に集まり、一つの鍋をつつきながら夜通し話したりしたのもいい思い出です。自分の城で勉学に励み、将来の夢に向かって頑張っている神大生を、これからもあたたかく見守ってください。



# なにげにいいよね、 湘南ひらつかキャンパス!!

「湘南」のイメージとはかけ離れた丘陵地帯に広がる湘南ひらつかキャンパス(SHC)。一見すると刺激に乏しいこのキャンパスの良さは、通ったことのある人にしかわからない。文字通り「通えば都」の湘南ひらつかキャンパス。そこで、同キャンパスで学んだ経営学部と理学部の卒業生に集まっていただき、学生時代の思い出を大いに語っていただきました。

【出席者(敬称略)】

- 家島 大輔 [1996(平成 8)年 応用生物科学学科卒業]
- 佐々木大輔 [1998(平成 10)年 国際経営学科卒業]
- 西原 聖織 [1998(平成 10)年 国際経営学科卒業]
- 小島 彩加 [2009(平成 21)年 国際経営学科卒業]
- 小野 芳正 [2010(平成 22)年 国際経営学科卒業]
- 司会：神奈川大学経営学部准教授 湯川 恵子  
[2005(平成 17)年 国際経営専攻博士後期課程修了]

## 【湘南ひらつかキャンパスの変遷】

|             |   |
|-------------|---|
| 1989(平成 元)年 | 平塚キャンパス開設、開設時建物:61・62号館、体育館、厚生棟、クラブ棟<br>設置学部・学科:経営学部 国際経営学科、理学部 情報科学科・化学科・応用生物科学科 |
| 1990(平成 3)年 | 海外実習(後の「S Aプログラム」)開始(2017年までの28年間に2101名を派遣)                                       |
| 1991(平成 3)年 | 講義室・演習室等建物完成(67号館)  |
| 1993(平成 5)年 | 大学院(経営学研究科、理学研究科)開設   |
| 1995(平成 7)年 | 第2クラブ室棟建物完成   |
| 2001(平成13)年 | キャンパス名称を「湘南ひらつかキャンパス」に変更、理学部応用生物科学科を生物科学科に名称変更                                    |
| 2002(平成14)年 | 購買棟等建物完成。厚生棟1階にマクドナルド開店(2008年ベーカリーカフェに変更)   |
| 2003(平成15)年 | ハイテク棟・演習棟建物完成   |
| 2006(平成18)年 | 理学部に総合理学プログラム併設   |
| 2007(平成19)年 | 購買棟にampm開店(2011年8月からファミリーマートに変更)  |
| 2008(平成20)年 | 号館の呼称を変更。61号館は1号館・62号館は2号館・体育館は3号館等に。   |
| 2009(平成21)年 | 事務室、PC演習室、大ホール(サーカムホール)完成(11号館)   |
| 2012(平成24)年 | 理学部に数理・物理学科新設   |
| 2013(平成25)年 | 藻類培養施設完成(12号館)、数学教員研究室棟完成(13号館)<br>経営学部B S A P派遣開始(2017年までの5年間に201名を派遣)           |
| 2016(平成28)年 | 大学院理学研究科改組 3専攻を「理学専攻」1専攻(5領域)に改編  |
| 2016(平成28)年 | 通学バス所要時間短縮<br>《平塚駅線》急行運転(35分→最短28分)、《秦野駅線》経路変更(25分→最短18分)                         |
| 2018(平成30)年 | 数理・物理学科学生演習棟完成(14号館)  |

※湘南ひらつかキャンパス卒業生総数:2018(平成30)年4月現在 20,825人

●あなたは「平キャン」派？

「SHC」派？

―建物レイアウトあるある!?

**司会** 本日、キャンパスを訪問した印象はどうですか？

**小野** 5年ぶりに訪れました。新しい建物が増えましたね。今は1号館にある紀伊屋書店は、僕が学生の頃は厚生棟の2階にありました。

**司会** ちなみに売店はどこにありますか？

**小野** たか？  
今のファミリーマートの場所に購買がありました。

**家島** え？コンビニですか、それは初耳です(笑)

僕の学生時代は「梅屋」でした。平塚駅前の地元デパートが出張出店していました。場所は当時の67号館1階の厚生棟寄りがありました。

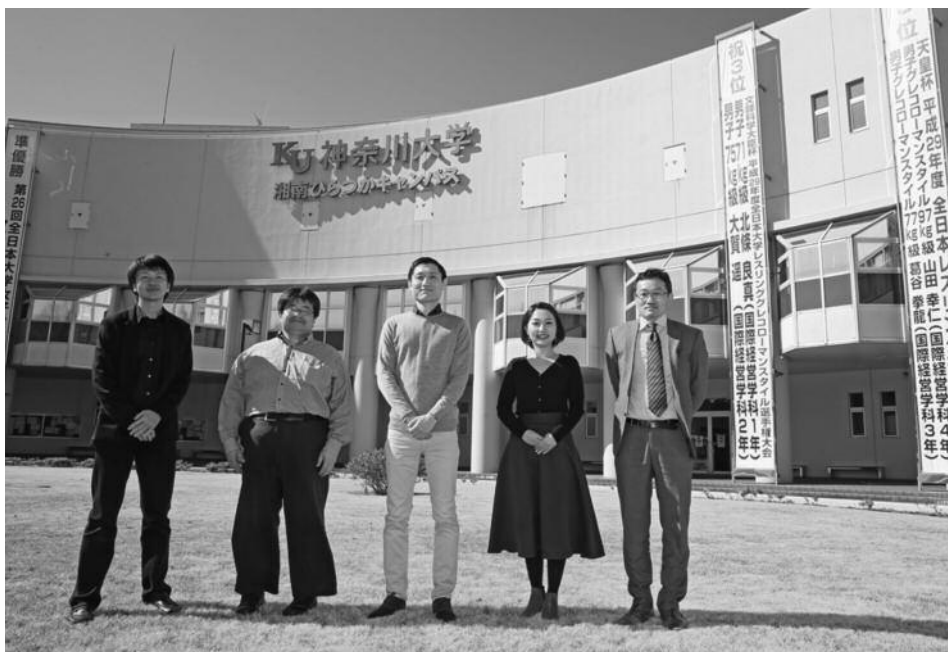
**司会** そもそも以前は建物の呼び方が違っていましたよね。

**佐々木** そうなんです。1号館は僕らの頃は61号館と呼んでいました。

**小島** はい、私もです。1号館が分からなくて今朝出がけに大学のHPで確認してから来ました。

**西原** 小野さんも小島さんも61号館時代ですね。2008年に号館の呼称が変わりました。私も最近では慣れましたが、まだ2号館と言われたら一瞬戸惑うことがあります。

**佐々木** 私が在籍していた時はキャンパスの名称は「平塚キャンパス」でしたが、いつか



ら「湘南ひらつかキャンパス」

**西原** (SHC) になったんですか？  
平塚キャンパスは神大創立60周年記念事業の一環で開設されたことから、建物の呼称に60番代が割り当てられたそうです。キャンパス名は「湘南」の持つ知名度やイメージ、地元地域の実例などを踏まえ、21世紀を迎える2001年度から「湘南ひらつかキャンパス」に変更した経緯があると聞いています。

**司会** キャンパスの変化はいろいろありますが、昔はバスが校舎前まで来ていなかったですね。

**家島** 在学当時は正門前のロータリーのところがバス停でしたので、授業開始が迫っているときは必死に坂を駆け上がって教室に滑り込みました。

**西原** 私はサークルが終わると終バスまでの時間がなくて、体育館からの1kmを猛ダッシュで降りてきました。膝がガクガクした経験が何度もあります(笑)

**家島** 最終バスが20時ごろでなくなりまして、帰れなくなることもしばしば。研究室時代はよく大学に泊まりました(笑)ただ、お店が近くになかったので困りました。

**佐々木** 当時、一番近いのが土屋橋のファミリーマートで、歩いて片

道30分。往復で1時間を覚悟してコンビニに行っていました(笑)

●在学中の思い出は？

**佐々木** 私たちの時代は、学生も車通学が多かったです。1限目から授業があるときは校舎に近い第一駐車場に停めるために早く来た記憶があります。高校時代の友達をキャンパスに連れて来たら、駐車場が広いと驚いていました。

**家島** 在学中、バトミントンのサークル(現シャトルズ)を先輩・





司会

同級生と一緒に作りました。平塚キャンパスは学生の自主性を重んじてくれて、学生がやりたいことがあればA4用紙1枚の書類でやらせてくれました。学生がこれをしたと言ったら、実現できたのが楽しかったですね。このようなことを通して自主性が育まれたと思います。だから、自分から動いて楽しいキャンパスライフを過ごさせてもらいました。

SHCは「思い」が実現できる場所ですね。自分がやりたいなと思ったら、いろいろなことができる環境があります。今はS



佐々木大輔氏  
Daisuke Sasaki

- 株式会社 エス・ピー・ワイ 代表取締役
- 青木宗明ゼミ

小島 彩加氏  
Ayaka Kojima

- 東京急行電鉄株式会社 二子玉川ライズ・マネジメントオフィス 販促担当
- 田中則仁ゼミ



A (スタディアブロードの略。春・夏休みの長期休暇を利用した約1か月間の短期海外留学プログラム) やBSAP (ビジネススタディアブロードプログラムの略。経営学部が提携するマレーシアの大学で1年間、経営学を英語で学ぶプログラム)、国内・海外のインターンシップなど、さまざまなプログラムが用意されています。横浜のキャンパスでは伝統があるという良さがありますが、湘南ひらつかキャンパスは、まさに今、歴史を作っているというダイナミズムがあると感じています。

家島 大輔氏  
Daisuke Iejima

- 独立行政法人国立病院機構 東京医療センター 臨床研究センター 分子細胞生物学研究部 主任研究員 医学博士
- 日野晶也研究室



家島 大学の周りに刺激的な楽しいものがないので、自分で何かを見つけないといけない。そういう考え方が当時は当たり前になっていました。

西原 このキャンパスの留学比率は1割以上で、年間にBSAPで50名程度、派遣交換で20名程度海外に出ています。

司会 今の学生は、海外に出て学んでこようという意欲さえあれば、留学できるチャンスが沢山あります。SHCを拠点にして海外にも門戸がひらかれているという意味では、このキャンパスの魅力は湘南ひらつかだけにとどま

●「好き」でも  
「一流大学じゃない」  
「神大卒の肩書ってどうなの？」  
らないのではないのでしょうか。

司会

最近「これをやるのが就職に役立つのか？」と考えている学生が増えているように思います。国際経営学会主催のイベント「卒業生から仕事の現場を学ぶ」でゲストに来ていただいた小島さんのご意見はいかがですか？

小島

そうですね。「積極的に神奈川大学ですとは言にくいですが、神奈川大学は好きです」と言って、私が今担当している街作りの仕事に興味のある学生さんがOB訪問に来ました。私の時代はOBに直接話を聞く機会がありませんでしたから、そういう意味では神大生は真面目で積極的なのかなと思います。

司会

就職活動をする学生に聞いてみると、学生の中で学歴にコンプレックスをもっている人が意外と多いと感じています。実際に社会人になってどうですか？

小野

客観的にみて、神大卒という肩書でキャリアが増すことは、それほどありません。ですがスタート時点の場所が違うというだけのこと、後は自分の頑張り大きく変わってくる、という

家島

気持ちでやっています。僕は神大を卒業後、筑波大学と東京大学の3か所で学んできましたが、誰も出身大学のことは気にしていません。職場には世界中から研究者が集まっており、研究者の学歴を見ると、ハーバード大やスタンフォード大の出身者が沢山いて、日本の有名校でもかすんでしまうので逆に誰も気にしていません。今の仕事は、博士という学位が免許証みたいなもので、学位さえあればどの大学出身者でもやっている仕事は変わりません。学歴とは違う「強み」があれば、コンプレックスから解放されると思いますよ。

小島

確かに私もコンプレックスはありました。職場には有名大学出身者が沢山いて、私の話している言葉が拙くて、当初は「このような場面ではこのような言い回しをするんだ」と発見することが多かったように思います。気を引き締めて対応したおかげで今では無くなりましたけど。自信を持てれば出身大学をそれほど気にする必要はないかな、と感じています。

佐々木

私は、経営者とサラリーマンの両方を経験しています。確かに神大は第一志望の大学ではな

かったので、正直4年間はコンプレックスを抱えたまま生活していました。私たちの時代は就職氷河期で厳しい就職活動でしたが、神大が箱根駅伝で初優勝した時期と重なり、どの会社を訪問しても人事担当者が「箱根駅伝、凄いなね神大は！」と言ってくれましたので、話のきっかけ作りに利用させてもらいました。駅伝チームの皆さんには今でも感謝しています。ですから、今でも静岡から駅伝の応援に来ています。今年もゼミの後輩たちと大手町で応援しました。

初めに就職した金融機関では、神大OBが大勢いましたのでコンプレックスは感じませんでした。が、転職し周りと比較してコンプレックスを感じるようになってきました。今ではゼミの後輩たちに、「我々が卒業していかに活躍するかで大学の価値が変わるのではないか。我々が成功すれば神大の評価が上がると思っています」と話しています。私自身もそう思って会社を経営しています。創業4年目の若い会社ですので、資金繰りや次の事業展開、人の問題等、苦しいことや悩ましいことが沢山あり

司会

ますが、ここで頑張らないと、という意気込みでやっています。そういう意味で、神大を卒業して良かったと感じています。有名大学を出て変なプライドを持つよりも、よほど自分にはプラスになっていますから。卒業生が活躍する姿は、ダイレクトに現役学生に響きます。このお話は是非学生に伝えますね。湘南ひらつかキャンパスに通った人に共感してもらえたらいい話を沢山聞きました。みなさん、今日はありがとうございました。



西原 聖織氏  
Kiyoshi Nishihara

- 神奈川大学国際センター  
平塚国際課 課長
- 丹野塾ゼミ



小野 芳正氏  
Yoshimasa Ono

- メルセデス・ベンツ日本  
株式会社 購買部
- 林悦子ゼミ



湯川 恵子氏  
Keiko Yukawa

- 神奈川大学経営学部准教授



# 道南バス株式会社 代表取締役社長 石橋

## 博信さん

Hironobu Ishibashi

### ●経歴

- ・昭和24年4月  
北海道苫小牧市生まれ
- ・昭和48年3月  
法学部法律学科卒業
- ・昭和48年4月  
北海道平取町役場奉職
- ・平成22年4月  
定年後道南バス(株)入社
- ・平成22年6月  
道南バス(株)取締役就任
- ・平成24年6月  
道南バス(株)代表取締役社長就任、  
どうなん交通(株)代表取締役社長、室  
蘭商工会議所副会頭、北海道バス協会  
乗合委員長、室蘭観光協会会長ほかを  
兼職

### ●会社紹介

本社所在地は室蘭市。大正14年に創



業した室蘭乗合自動車を前身とし、昭和19年に胆振・日高地方のバス会社が戦時統合して現在に至る。モーターゼーションの発達や第一次産業の不振、鉱業衰退、昭和52年の有珠山噴火、室蘭市の鉄鋼不況による人口減等の逆風がありました。道央自動車道の開通で都市間バス事業を積極的に展開し難局を切り抜けました。従業員513名・売上高46億6700万円(平成29年3月期)

### ●学生時代

生計を立てるべく、学生時代は勉強というより様々なアルバイトを経験しました。特にスパーで実演販売する「マネキン」という仕事では、マヨネーズやワカメ、ソーセージ等の食品を中心に販売しました。最初はお客様がなかなか立ち止まってくれませんでした。そこで、子供の足を止めようと、風船で人形を作る技を覚え実践してみると、親子が1組立ち止まると群集心理で次々と立ち止まってくれました。3日分のノルマを2日で売り切るようになる、大手食品会社からも声がかかるようになりました。このアルバイトをメインに4年間やりましたが、この経験が社会に出て大いに役立ちました。

### ●公務員から一般企業へ

世の中は、オイルショック直前で日

本列島改造論に乗ってイケイケの時代でした。都会で暮らすことも考えましたが、郷里の自然豊かな環境の中で結婚して子供を育て、地方で活躍した方が幸福だと考え、日高管内平(びら)取町役場に入りました。最初は教育委員会での故萱野茂(「ヴェベケ」集大成)で菊池寛賞を受賞)さんの二風谷アイヌ資料館で古老の聞き取りテープを整理するお手伝いをしました。不思議な縁ですが、今春から道南バスの車内アナウンスでアイヌ語を流し、アイヌ語の復興・普及のプロジェクトに参画しています。

平取町内のバス路線施策を担当した縁で定年退職後、道南バスに就職しました。入社して最初に担当した仕事は、道内で唯一残っていた苫小牧の市営バス路線を道南バスに営業譲渡することでした。ともかく市営バスが行っていたサービスを低下させないことに腐心しました。この仕事を成し遂げられたのは、人前で臆せず話ができるようになった「マネキン」の経験があったからです。

### ●仕事をやるうえでのモットー

連帯感・達成感・公平感を持つて経営に当たるということを心掛けています。言うまでもなくバス事業は「安全」が第一ですが、それにプラスして従業員のモチベーションを上げるために、この3つの「感」が有効だと信じています。また、「お客様の苦情を最大の教師とする」という方針を実践しています。地方のバス事業は非常に厳しいですが、職員の頑張りによって支えられ

社長に就任してから5年間、5期連続黒字を維持しています。

### ●神代の良さ

社会に出て神代は良い大学だったとつくづく感じています。私は、元々苫小牧宮陵会の会員ですが、道南バスの本社が室蘭にありますので、室蘭宮陵会にもすぐ入会しました。宮陵会の皆様に温かく迎えていただき、感激いたしました。苫小牧も室蘭も卒業生が各方面で活躍されており、連帯感がものすごくあると思います。一部の卒業生の方には神代は第一志望でなかったという話を聞くことがあります。どこの大学を出たということが大事ではなく、これからの人生をどのように過ごし、何を目指すのかが大切なことだと思います。私は社会に出て決して順調な人生を送った訳ではありませんので余計にそのように思います。後年道南バスに入れていただき、感謝の気持ちで働いて会社や地域に恩返しをしたいと常々思っており努力していません。志さえしっかりしていれば、決して卒業した大学で人生が決まる訳ではありません。私もまだまだ開発途上です。

### ●学生へのメッセージ

大学時代の4年間は、社会に出る準備期間です。私にとってこの期間が社会人になってからの原点になりました。各自4年間の使い方は違いますが、とにかく自由で貴重な4年間に有意義に過ごし、自分自身を育ててください。

(取材・文責/内藤)

## 税理士法人ピアツーピア

代表 木口 隆さん

Takashi Kiguchi

## ● 経歴

- 昭和31年 山形県上山市生まれ
- 昭和56年 昭和经济学部 経済学科卒業
- 平成元年 山形県へUターン
- 平成5年 税理士登録
- 平成7年 クライアント（顧客）と対等な関係でありたいという思いを込めて税理士法人ピアツーピアを設立し、代表に就任
- 平成25年 東北税理士会 専務理事就任
- 平成29年 東北税理士会 会長就任  
（会員数2、467人）  
2018・2・28現在



## ● 税理士になったきっかけ

大学時代、書店で何気なく日商簿記

のテキストが目につき、おもしろそうだったので購入し問題を解き始めました。最初は独学でした。表を作ることや簿記の問題を解くことが面白く感じました。自分は組織ではやっていけない、サラリーマンには向いてない、コンサルタント的な仕事がしたいと思っていた頃です。それからしばらくして、税理士試験があることを知り軽いノリで試験勉強を始めましたが、意外と手ごわかった。それで覚悟を決めて本格的に税理士試験にチャレンジしました。勉強をして行くにつれて「税理士」になるという自分の進むべき道が見つかりました。卒業後も就職せずにアルバイトで生活費や専門学校の学費を稼ぎ、念願の税理士になりました。

## ● モットー

自分で限界はもうけない、殻にとじこもらない、を信条としています。また、これはスタッフにも言っていることです。当たり前のことを当たり前にやるということを大切にしています。「当たり前」は「立場」や「時間の経過」で常に変化するものであることをいつも自覚しながら仕事をしなければならぬという思いを込めています。目指す税理士像は、クライアントにとって話が聞きやすく相談しやすい

税理士です。ただし、相手から相談される時はもう遅い。経営者は切羽詰まった時にしか話しません。お金の相談はしづらいのです。そうなる前に状況を察知しアドバイスすることが重要です。そのため、顧客と厚い信頼関係を築きたいと考えています。私は学生時代に勉強していたとは言えない、一度は、はみ出した人間ですので、顧客の様々な悩みを聞くキャパはあると思います。

## ● 特に記憶に残っている事

最初に携わった仕事です。顧客の会社が倒産して経営者夫婦は乳飲み子を抱えて夜逃げしたという、苦い思い出です。経営者は事業スタート時には業務に追われ、会社の経理をやっている時間がなかったのです。「俺は結局何をしてあげたんだ！何もしてあげられなかったし何もできなかった。もつとやれることがあったんじゃないか！」という想いが、今でも仕事の原動力になっています。

## ● 大学時代の思い出

熱心に勉強した記憶はありません。せっかくな大学へ入ったのだから卒業しなさいとの親の一言で奮起し、友人の協力も得て何とか4年間で卒業しました。要領が良かったのでしよう。今でも時々試験に苦しむ悪夢をみることもあります。

当時の神大は学園祭のコンサートが有名で、個性あるメッセージ性の高い歌手が出演し、実にパワーと活気がありました。

## ● 母校に対する期待

学生がより良い環境で自由に何でも勉強できる大学になって欲しい。自由でおおらかだが、気骨のある校風を大切にしたいと希望しています。

自分にとっては、大切な母校ですし、縁を感じています。これを機会に宮陵会との関わりを深め、より良い大学になるよう協力したいと思っています。

## ● これからの目標

税理士は、数字で割り切れるから興味を持ちましたが、相手は個性的で人間味あふれるオーナーです。奥が深く数字では割り切れない。そこがまた面白い職業です。税務申告書の作成といった税理士の仕事のコアな部分はもちろん大事ですが、5年後、10年後を想定した事業の在り方について、複数の選択肢をクライアントに提案していきたいと考えています。信頼されるパートナーでありたいと決意を新たにする次第です。

## ● 最後にストレス解消法を

聞いてみました

私は仕事が好きです。仕事を生涯やりつくりたいと思っています。お客様から、お褒めの言葉や感謝されることにやりがい、生きがいを感じます。だから、ストレス解消法は必要ありません。

ワイルドな風貌と優しい語り口調から、力強い言葉が返ってきました。

（取材・文責／永田）



# 甘党喫茶 きくく

## 代表 堀 喜久子さん

Kikuko Hori

### ●経歴

- 昭和16年11月 和歌山県高野山生まれ
- 昭和37年3月 短期大学部商科卒業
- 昭和37年4月 大阪天王寺の会計事務所に就職
- 昭和39年 家業のお茶・茶道具販売の宇治屋（現在地）に入る
- 昭和44年5月 甘党喫茶きくくを開店・宇治屋を併設。昭和54年に建替え、途中改装して現在に至る

### ●お店の紹介

千二百年余りの歴史のある世界文化遺産「霊峰高野山」の中心地「千手院橋」バス停留所そばにあるお茶屋をベースにした落ち着いた雰囲気のお茶屋を営みます。ぜんざい・おうす・コーヒール・軽食と多彩なメニューを取り揃えております。金剛峰寺にも近く、ご参拝のご休憩やお食事にお立ち寄りください。



さい。お待ちしております。



### ●神大進学のかっかけと学生時代

簿記や通商等の商業科目が好きで、高校卒業後も勉強したいという希望がありました。親からは短大にしか行かせられないと言われていたため、せっかくなら進学するのなら近場ではなく、中学の修学旅行で行った関東に行くかと考えました。東京ではなく街の雰囲気の良い横浜に憧れていました。12月に給費生の地方試験が大阪であり、受験して一般学生で入学しました。学生生活は、親が手配してくれた横浜市保土ヶ谷区西久保町の高野山真言宗安楽寺本堂脇の10畳間をお借りしました。通学は、西久保町から高島

町・横浜駅を経由し六角橋まで、当時営業していた横浜市電を利用しました。短大の2年間は勉学に打ち込む傍ら、クラブは茶道部と会計学研究部に所属しました。茶道部では鶴見の総持寺での合宿で、座禅を組み精神統一したり、茶道のお稽古をしたりしたのが良い思い出です。郷里に帰っても、茶道の続きがやりたくてお稽古を続けました。お茶屋や喫茶店を今まで続けられたのは、茶道に出会えたからだと考えています。そのほかの楽しみとしては、横浜西口の純喫茶「上高地」や「ラセーナ」で友達とおしゃべりしたり、ロードショーの映画を観たりしました。楽しくて充実した2年間を送ることができました。

### ●帰郷と仕事

昭和30年代は、「家」がまだまだ中心な考え方でした。大手自動車会社に就職が決まっていたが、母の体が弱く無理をして商売をしていましたので、2年間大阪の会計事務所に勤めた後、母の商売を手伝いました。これから高野山に観光客が増えるということで、27歳の時お茶屋に喫茶店を併設し、10年後の昭和47年に一大決心をして3階建に建替え、喫茶中心のお店に衣替えしました。主人がお茶の外販、私がお店を担当し、時流に乗って商売は繁盛しました。今は息子に引き継ぎたいと考えております。

### ●後輩、特に女性へのアドバイス

男女共同参画社会になり、女性も仕事を持って活躍する時代になりました。家庭では男女で役割を分担し、助け合って自分の道を進んでいただきたいと願っております。たまには気分転

換に夫婦で旅行でも楽しんでいただき、幸せにお過ごしください。

### 【お店情報】

- 場所／和歌山県伊都郡高野町 大字高野山723
- 営業時間／9:00～17:00
- メニュー／
- 甘味・お食事・お飲物など豊富に取り揃えております。
- お土産はゴマ豆腐がお勧めです
- 定休日／不定休
- 客席数／40席
- 連絡先／0736562108
- アクセス／バス橋本林間バス「千手院橋」停留所そば 中央案内所から1分
- ホームページ／<http://www.kiku-kouyasan.com/>
- サービス／

神大卒とおっしゃってください。ささやかなサービスをさせていただきます。

(取材・文責／内藤)



株式会社出雲ポンプ  
代表取締役 出雲 正樹さん

Masaki Izumo

## ●経歴

- 昭和30年9月  
島根県益田市生まれ
- 昭和53年  
工学部機械工学科卒業
- 平成11年  
(株)出雲ポンプ  
三代目代表取締役就任 (至現在)
- 平成28年  
(一社) 島根県消防設備協会  
会長就任

## ●会社紹介

創業昭和7年、消防自動車販売を礎として発足し、消防防災車輛及び防災資機材販売部門・消防用設備及び弱電設備工事部門・消防用設備点検部門の3部門を展開しており、特に消防車輛



では欧州社製空港用大型化学消防車・はしご付き消防自動車及びメンテナンスを含む特殊車部門を取り扱っております。

本社は島根県益田市、営業所は出雲市・松江市・山口市に置き、島根県・山口県北東部エリアを商圏として創業以来86年の社歴を有しております。

## ●学生時代の心に残ることは

大学進学は家業を継ぐべく工学部機械科を目指し本学へ入学しました。極めて真面目で平凡な学生であった反面、将来これで本当にいいのかと悩み、その上失恋も度重なり、完全に自らを見失っておりました。

そんな時に：不思議な何かが自分自身への挑戦を決意させたのです。それは横浜の下宿（相鉄線沿線天王町）から郷里の島根県益田市の実家まで道路延長1270kmを「単独完全徒歩で踏破」を課することでした。大学2年（昭和50年）の記録的猛暑の夏で実家には内緒でしたが、36日間入浴無縁の完全野宿で実現したのです。

7月8日早朝、寝静まった天王町の下宿を後に、初日は藤沢辺りの陸橋下で敢え無く沈没。駆け付けた仲間の救助のお蔭で気合を入れ直し、東海道五

十三次最大の難所：「箱根路（八里）」へと再出発したのです。箱根峠越えは雨に打たれ足裏の激痛に耐えながら何とか三島まで辿り着きました。

三島では、仲間から『完全徒歩神奈川大学 横浜益田』の「ゼツケン」を手渡されました。友情というより重い責任を暗示していましたが、覚悟を決めリュックに貼り付けました。この先は語り切れない数々のドラマが待ち構えていたことは言うまでもありません。渡世人風の方々や強面のダンプの運転手の皆さんに限って、半ば強引に、決まって1万円札を渡されました。「最後までやれよ！」と。

深夜、名古屋の暴走族に襲われるかと思いきや、明け方には隊長を先頭に40台以上が大合唱ですぐ脇を通り過ぎ、見送られたことも。（笑）

中でも、どうしても忘れられない思い出は、京都から最初の野宿地であった「亀岡駅前の銭湯」での出来事です。疲労は限界、寝場所の当てもなく閉まりかけた古い銭湯の前でポロポロになって途方に暮れていました。時間も既に夜9時を回っていたので、足裏治療のため、勿論、有料のつもりで残り湯を少し分けてもらえないか番台のお婆さんにお願ひしました。異様な悪臭を放っている私の諸般の事情説明に、腰を曲げてジロジロ見ながら笑顔でお湯を汲んでくれて：「山で死んだ息子を思い出すと言いながら、あんパン代だよと古びた料金箱から200円を渡

されたのです。その時、一瞬でしたが：、料金箱の残りが百50円余りだったのが見えました。そんな…。その夜は狭い路地の軒下で、疲れた身体で泣きながら：本当に「あんパン」を買って食べました。その時の味を忘れるわけにはいきません。

道中、私は色んな人の情に触れ、生意気で世間知らずの私が一人で生きていくのではないことを「あんパン」で悟りました。一生、忘れることのない神奈川大学2年生の貴重な夏となりました。

●モットーとしていることは  
なんですか

完全徒歩の旅も気の遠くなるような行程です。それでも一歩一歩と小さな歩を重ねるだけで横浜から島根県益田市まで踏破できた訳です。最後まで諦めないことです。

## ●学生（後輩達）へ一言

「人との繋がり」こそが、不可能を可能にすると考えます。出会いは神秘であり、運命をも変えたと信じています。だからこそ隔たりなく人との繋がりを大切にして欲しいのです。

先人から教わった言葉「忠恕ちゅうじょ」（己を捨てて相手の立場に立つて誠を尽くす）に全て尽きると思います。

有難うございました。

（取材・文責／堀江）



# 山里で無農薬野菜で養鶏経営へ

Tsuneo Nakayama

## 中山 常夫さん

### ●経歴

昭和20年

愛媛県西条市生まれ

昭和43年

経済学部経済学科卒業

### ●転職のきっかけ

卒業後長く勤めていた貿易会社「富士貿易株式会社」を50歳の年に退職。深夜まで勤務が続く貿易会社を辞め、一家で横浜からこの地へ移住して来ました。

子供がアトピー性皮膚炎でかゆがる姿を見て、近所の医者からその根源が口から入る残留農薬に汚染された卵などの食物が原因と聞いてから、安心安全な無農薬の野菜や自然の環境の中で育てた鳥が産む卵などを自分で作りたい。この思いが強くなったことが始まりです。

無農薬による農業を目指すために農業塾を一年ほど受講して、住み慣れた横浜を後にして現在の愛媛県大洲市肱川へ家族で移住してきました。他にも



いろいろな休耕地はありましたが、無農薬の農業や養鶏を営むには周囲に農薬を使用した耕作地があつては無意味となりますから、自然と人里から離れた土地を求めることになりました。

新参者とはいえ、肱川の太谷村の専業農家の皆さんにはいろいろと声をかけていただき温かく迎え入れてくれました。皆さんの好い方ばかりで、自分の志を温かく見守ってくれて感謝していますし、自然を大切にす良い仲間もふえました。

### ●現職の苦労

現在鶏や鳥骨鶏を5〜600羽を飼育していますが、異常気象による集中豪雨や猪が畑の作物を穿り回して売り物にならなくなる等、自然災害や村の人口より多くなった猪などによる被害に泣くこの頃でもあります。始めた当初は、養鶏場は山中に放し飼いでいたましたが、鳥インフル問題が発生した平成16年以降は、行政の指導で禁止となりました。今は、自然の山斜面に伐採した木材に金網で覆った鳥小屋の中を鶏たちが自由に走り回れるようにした手作りの養鶏場です。

鳥小屋の中に穴を掘って夜間侵入してくる穴熊やキツネが一番厄介です。その他、山から猪の親子などが畑を荒らしに鳥小屋の近くを駆け下りてくるので、驚いた鶏がパニックになりしば

らく卵を産み落とさなくなり、猪の侵入防止用の電気柵も張り巡らせてはありますが、雨天時などは通電しないので難しいところですね。

鶏の天敵はそのような地上動物に限らず、天空からは鷹が狙っており、空からの威嚇に驚いてパニックとなった鶏が小屋の隅に数十羽で固まってしまふと一番下で圧死した鶏を鷹が金網越しに啄む。これを狙っている。生きるための知恵というか賢いですね。

### ●特色ある養鶏

養鶏は日本ではバタリ方式（ケージの中で飼う方法）が主流となつていますが、ヨーロッパでは、平飼いもしくは放し飼いで養鶏を営んでいます。特にスイスはバタリ方式飼育を禁止していますね。人間に人権があるように鶏や家畜にも動物の権利があるので、狭いケージに押し込められて昼夜も照明の元で産み続ける鶏のことを考えてほしいですね。やはり自然の中で放し飼いが鶏にとつてもストレスもなく一番良いはずであり、自然の葉っぱやバツタやカエルまで食べますから、そんな餌が一番良いと思いますね。家畜保健所の担当者も放し飼いが一番良いと思つているようです。

今の日本は、大切なものを経済的とか合理的とかの人間の勝手な考えで、自然を蔑ろにしてきたツケがいろいろな面で私たちに影響していると思えます。

### ●安心安全な卵

我が家で生産した卵は、1パック500円から1000円で直接販売しています。松山市内までお得意様へは届



けています。一般のスーパーなどでは100円から200円位で流通されていますが、本当に卵の味が違いますね。昔の卵の味がすると喜ばれています。お届けしながら消費者の生の声を聴けますし、各家庭のご老人たちとの会話も楽しいのでお届けしながら楽しんでいきます。値段は高いと思う方もおられるでしょうが、無農薬野菜による青物餌を食べた元気に生んでくれる卵は、安心安全な卵として愛されています。このような生産者の気持ちを理解してくれる消費者が増えていくので、やりがいがありますよ。

### ●神奈川大学時代の思い出

神奈川大学への進学は、経済学部経済学科ですが、特に目的や目標なしでした。西条高校の矢野達夫先輩から薦められ神奈川大学に入学しました。自然のなかでしか生きられない人間なのでおとなしかったと思います。大泉ゼミナールでの楽しい思い出もあります。が、どちらかといえば四人集まれば麻雀で中国語の学習のほうが多かったようにも思います。

### ●学生へのメッセージ

腕一本、鎌一本、鋏一本で自分の未来を切り開くことが出来ます。志があれば、過疎化が進む日本の何処にでもチャンスがあります。まさに絶好の機会が今ですね。質実剛健・積極進取の志を活かしてください。

(取材:文責/平能)

# 西表島の民宿 しらはま荘

## 加勢本 曙さん

Akira Kasemoto

### 経歴

- 昭和25年7月 沖縄県八重山郡西表生まれ
- 昭和51年3月 神奈川大学経済学部貿易学科卒業
- 昭和53年 竹富町立大原小学校臨時教諭
- 昭和54年 竹富町立白浜小学校教諭採用
- 平成20年 沖縄県立竹富町立鳩間小中学校教頭
- 平成24年3月 沖縄県石垣市立白保小学校教頭退職  
以後、家業の民宿業を引き継ぎ、西



表島白浜で細々と営む

### ●白浜荘のご紹介をお願いします

海、山、川の風光明媚で自然豊かな西表島で来客に満足いただけるカヌーやトレッキング、シュノーケリングや魚釣りを案内しています。

西表島の西の果て、行き泊まりの地であり、静かな佇まいの環境で秘境西表島を満喫できます。海路で渡る舟浮きの入り口、わずか十分の海路で南国の砂浜イダの浜辺にて遊べる宿です。

西表一 格安な宿をめざして奮闘中で、どこよりも安く宿を提供できることを方針に経営努力を重ねる日々を送っています。

4部屋8人様限定の小さな宿です。神大生に限って学割制ありにしています。他大学のワンダーフォーゲルや山岳部、探検部、自然愛好家のクラブ利用者の比較的多い宿です。

### ●学生時代について

沖縄出身者を集めて「故郷オキナワを学ぶ会」を立ち上げて、大学祭に沖縄写真展や沖縄そばを出店して大盛況を博しました。

当時の沖縄協会大浜信泉会長からお



借りした貴重な写真を展示会場から盗られてベソをかき、沖縄協会に平身低頭謝ったことを今日でも鮮明に覚えています。大人不信、社会不信のはじまりであったかと思えます。貴重な経験が今でも語り草となっています。

同郷のよしみをつくる場合は、学生時代の孤立を避けるためにも是非とも必要です。社会人になつたら有為な繋がりとなること間違いなしと思っています。多種多様な高校からの出自故だからこそです。

### ●モットーとつづいてのこと

「人間いたる処青山あり」の心持ちで、自分ができることでがんばることです。時には挫折や大きな壁にぶち当たることもあります。 「何くそ」の踏ん張りが、その人を育てると信じています。

大学で学んだ知識、あらゆる経験をバネに成長することが人生の糧になります。「知験は人を育てる」が私のモットーです。

### ●学生（後輩達）へ一言

これからの時代は、英語力は必須の力となります。大学教育まで学習したなら、語学力は時代の要請であると思います。聞く力、話す力を身につけることが大切です。

また、謙虚であることは、人間関係の潤滑油であり、成功の秘訣と言っても過言では無いということです。

しらはま荘は、夏季休業中のヘルパーを募集しています。（委細電話）

（取材・文責／堀江）





# 創立者の生誕の地にプラウドブルーの風 内子町駅伝大会を神大駅伝チームOBが力走!!

愛媛県松山市から南に約40km、大洲や宇和島と共に観光スポットが集まる内子町。神奈川大学創立者の米田吉盛先生の生誕の地です。江戸から明治時代にかけては木蠨生産の大拠点として栄え、往時の町並みは現代に継承され、文化庁から重要伝統的建造物群保存地区の指定を受けています。



木蠨生産で栄えた時代の町並みが保存されている内子町八日市護国地区

その内子町の冬の名物行事が「内子町駅伝競走大会」。古くから町民に親しまれ、支えられてきたイベント

トは、今年も1月21日(日)に実施されましたが、この大会に神大の元駅伝チームで「箱根駅伝」連覇の第73・74回大会(平成9・10年)を主力メンバーとして活躍した岩原正樹さん(神大事務職員)が特別ゲストとして参加しました。岩原さんは、卒業後実業団選手を経て、現在は市民ランナーとしても活動されています。「ぜひ神大選手に参加してもらいたい」との稲本隆壽内子町長の熱い想いに、昨年同町内で開催された「米田吉盛展」に続き、町と神大と

の交流進展を図って実現したものです。

内子町駅伝は、五十崎自治センターをスタートし町内各地を巡り小田自治センターをゴールとする全7区間総距離22.4kmがコース。中学生の部から一般の部まで町のみならずが一緒に走り、それぞれのチームが襷を繋ぎます。このコースを単独で走破することになった岩原さんは「参加される方や町の方との親睦を深めたい」とサプライズを用意。それは、実際に「箱根駅伝」優勝時に着用したユニフォームで走ることにした。

穏やかな好天のもと、正午ちょうどに号砲一発。参加82チームの先頭ランナーと岩原さんが一斉にスタート!沿道に駆け付けた町の方や観光客からの声援を受けて、選手たちは足取りも軽やかに次のランナーが待つ中継所へと向かいます。沿道各地での温かい応援が、参加選手にとっての大きなエネルギーになったことでしょう。

「前を行く選手に詰めていっても、中継所のたびに次々と元気な高校生選手が出てきて離されちゃいました。」と苦笑する岩原さんですが、82チームを相手に全区間を単独で力強く走破し4位でゴール。「神奈川大学頑張れ!」との声援が随所であ

り、大きな励みになりました。また、町を挙げてこの駅伝大会を盛り上げている雰囲気がとても素敵でした。ぜひまた参加して、一緒に盛り上げていきたい」とのことです。

神奈川大学創立者・米田吉盛先生の生誕の地、内子町を駆け抜けたプ



正午の時報と共に号砲。参加82チームと岩原さんが一斉にスタート!(神奈川大学資料編集室 齊藤研也氏撮影)



2区中継所付近にて。右の材木店はOB 森田政昭氏の経営



母校のユニフォームに沿道に駆け付けた本学OBも喜ばれていました



山あいの集落を一つひとつ繋いでいきながら駅伝レースは展開します



全7区間22.4kmを単独走破!好タイムで小田自治センターにゴール!



内子町在住OB 松本延二郎氏(昭42機械工卒/左)と森田政昭氏(昭42経済卒/右)

ラウドブルーの風は、あらためて町のみなさんの心に神大の名を届けたことでしょう。同町と神大との絆がさらに強固なものとなるよう期待したいと思います。

(文・写真/吉原)

# 大阪府宮陵会

## 「関西俱樂部定例会」の紹介

大阪府宮陵会では、「宮陵会関西俱樂部定例会」を月1回開催しているとお聞きしました。定例会の現場で根来道德会長（昭和37年法）、山根茂事務局長（昭和45年電気）、峰田和実事務局長（昭和51年法）、参加されている方々からお話をお聞きしたのでご紹介いたします。

●取材日／平成30年2月23日（金）

●場 所／大阪駅そばで大阪市営地下鉄四つ橋筋線「西梅田駅」に隣接する大阪駅前第1ビル地階1階の「マツラジヨニーウォーカー」

●時間／18:00～20:30

●出席者／8名（うち初回参加者1名）

### 大阪府宮陵会の紹介と宮陵会関西俱樂部定例会の発足

大阪府宮陵会は昭和27年に支部が設立され、今年で66年の歴史を刻んでいます。因みに昭和27年は、新制神奈川大学として初めて卒業生を送り出した年で



す。昭和50年代半ばに一時期活動が停滞し、休眠状態に陥る等紆余曲折がありましたが、昭和58年に勝谷芳良先輩（昭和13年商）が中心となり再建されました。

昭和61年頃には支部組織・活動も定着し、円滑に運営できる状況になったのを機に、佐々木真一先輩（昭和16年貿易）が支部長になりました。会員を増やし親睦を深める機会を作ろうと発案され、佐々木支部長が仕事の関係で入会されていた会員制俱樂部「スカイ俱樂部（ホテル阪神1階）」の部屋を使って飲食を共にする懇親会が始まりました。これが、「宮陵会関西俱樂部定例会」として毎月第4金曜日開催している定例会に発展いたしました。

平成26年には、現根来会長（役職名…支部長から会長に変更）のもと大阪府宮陵会再建30周年大会が盛大に開催されました。

### 宮陵会関西俱樂部定例会の変遷

この定例会は、当初は不定期に開催していましたが、平成2年ごろから毎月1回開催するようになり、現在も途切れることなく続いています。全盛期には毎回20名ぐらいの異業種の卒業生が集まり、懇親を深めてきました。今でも毎回6～8名は集まっています。会場は、ホテル阪神からスタートし、OBの家族がやっていたお店、根来会長に紹介していただいたお店、そして2年前からは卒業生が常連で利用していたこの店に変わりました。大阪駅前第1ビル地階1階の「マツラジヨニーウォーカー」は、少し分かり辛い場所ですが、地下鉄の改札にも近く立地は良いところです。

この会は、他の地域からの参加者も歓迎しており、兵庫県の卒業生も会社帰りに寄ってくれています。毎月第4金曜日の18:00から開催しておりますので、卒業生であれば誰でも参加はOKです。ただし、初めて出席される方は、山根事務局長（連絡先…09051269244）にご連絡ください。

### 宮陵会関西俱樂部定例会の自己評価

定例会出席者間では、当然ビジネスに関する話もあります。このような会を長年やっているのと、過去にはいろいろなことがありました。例えば、ある業界の方が来て勧誘され、会員に損をさせて頓挫し、出入りできなくなった方もいま

た。一部には自分の営業成績を上げるために損得勘定だけで定例会を利用しようとした方もいましたが、結局は長続きせず去っていききました。

この定例会で良かったことは、会を通じて親しくなり、損得を度外視して会員を増やすという目的のために先輩の会社が集まって総会等の案内状を発送する作業をするということから、愛校心と団結心が醸成されました。また、定例会では、参加者が年の差を気にせず本音で話せる雰囲気がありますので、先輩たちから様々なアドバイスをいただきました。

この定例会では、短期間にメリットを求めても信頼関係が無ければだめです。これからも、共通の母校を持つ仲間を求め、温もりのある集まりで、緩やかな異業種の交流が図れる場であれば良い、と考えております。（取材・文責／内藤）





# 硬式野球部



## スローガンは「結束」 目指すは日本一!!

神奈川大学硬式野球部監督 岸川雄二

2018年1月から硬式野球部の監督に就任した岸川です。

私が監督を就任するにあたって2つの目標があります。

まずは全国大会の決勝戦で神宮球場の神奈川大学側応援スタンドを大学関係者、卒業生の皆さん、現役学生、神奈川大学野球部の関係者で埋め尽くし、その大応援の中で優勝する事です。その為に、普段の練習時から日本一を目標に掲げ、日々厳しい練習に取り組んでいます。

目標を達成するには、まずは日本一となるに相応しいチームに成長する事を前提としています。具体的には、チームとしての目標を立て、部員全体が同じ方向を向き、立場に関係なく取り組む事。学生野球に相応しい爽やかで直向きな姿勢で取り組む事。感謝の気持ちを持ち謙虚な姿勢で取り組む事。向上心を持ち課題の克服に全力で取り組む事。そして文武両道である事です。

私自身、野球は国民的スポーツだと自負しております。しかし、高校野球の甲子園大会や大学スポーツでの箱根駅伝のように大学野球はメディアに露出する機会が少ないのが現状です。大学野球選手権大会の決勝戦であつても、東京六大学の早慶戦と比較すれば注目度は低いです。だからこそ、大学野球の価値観を考えた時に、高等技術

の取得は当然ですが、部員が健全な精神で取り組み、結果を残した時に、神奈川大学を卒業された22万人以上の方々に帰属意識を持っていただき、母校に誇りを持っていただくことも大切な責務だと感じております。

次の目標としては、学生の成長支援に力を注ぎ、社会で活躍できる人材を数多く育成する事です。

野球を幼少期から続けてきた選手の大半はプロ野球選手になりたいという夢を持っています。しかし、その夢が叶う選手は1パーセントにも満たないのが現状です。仮に実力が認められプロ野球の世界に入れたとしても、30歳を過ぎれば殆どの選手がセカンドキャリアを求められます。私自身もその経験を体験してきました一人です。

神奈川大学硬式野球部としては、野球を通じて人間力向上に務め、健全な精神と社会性を身に付け、同時に過酷な環境にも耐えうる強靱な肉体を身に付けさせていきたいと思えます。

野球は団体競技であり、一人で試合に挑む事はできません。その中で他人に対する協調性や責任感、自覚を持つた行動など学生が成長していく上で必要な要素が数多くあります。ただ試合に勝つ為だけの勝利至上主義的な思考ではなく、勝利する為には何が必要で何を我慢しなければならないかを熟考し、議論した上で行動できるチームを

目指していきたいと思えます。

今年のチームスローガンは「結束」です。これは新チームの夏井主将(新4年生 人間科学部 東北高校出身)を中心に選手達が考えたスローガンです。この結束という言葉にはチームが一つになって目標達成に向けて取り組んで行くという意味と、チームを束ねるために最上級生が模範となり自覚と責任を持って下級生達に示して行こうという意味があります。学生達が自主性と主体性を持って競技に取り組めた時は、逆境に強いチームができます。逆に指導者からの指示を待ち、それから行動を起こすチームや、指示の内容を把握できずに行動を起こせないチームには偶然的勝利はあつても優勝に至る可能性は低いです。今年のチームは、4年生を主体としたチームになりつつあります。

私自身も神奈川大学で育った一人です。特別な思い入れはありません。この歴史と伝統と実績のあるチームで監督業を全うする事の大変さと重大さは理解しています。野球部の先輩方が築き上げた伝統を重んじながら更に成長し、これまで創部以来達成できなかった日本一を目指し日々精進してまいります。

今後ともご支援・ご声援の程、よろしくお願いたします。

## 吹奏楽部

神奈川大学吹奏楽部 2017 沖縄・国頭村特別公演にて



## 栄光は「しつこさ」の果てに!?

神奈川大学吹奏楽部コーチ 本田 百花

同窓生の皆さま、こんにちは！1985年に神奈川大学英語英文学科を卒業し、現在吹奏楽部のコーチとして学生のサポートをしている本田です。

日本の吹奏楽人口は100万人以上、吹奏楽団の数は15,000団体以上とも言われ、今や世界有数の吹奏楽大国になりました。その歴史は明治2年まで遡り、本牧の妙香寺で、薩摩藩士たちが英陸軍軍楽隊長のフェントン氏から指導を受け始めたのが日本吹奏楽の発祥で、来年で150年目となります。その間、幾多の変遷を経つつ現在のような状況に至った背景には、学校の部活動に組み入れられて、吹奏楽コンクールによって子ども達と指導者が力をつけ、努力を重ねてきたことが大きいと思います。管打楽器の難しい演奏技術の習得や、音程・音型などをキッチリと合わせることで、指揮者の指示を的確に察知して正確に表現するなど、日本人の真面目で美しいものを追求することが好きな特性が、バンド上達に合っているのです。たった150年足らずでこれほどの成長を遂げ、これまで手本としてきた欧米諸外国以上の演奏水準と規模に至り、中高生が海外で演奏して驚嘆されることも、もはや普通のことになってきました。

そんな中で我が吹奏楽部も、今では名実ともにこの15,000団体の中のトップバンドの一つとして認められています。今年で創部80年を迎え、全日本吹奏楽コンクール出場45回、金賞受賞回数通算29回、海外演奏旅行も10回を数える実績は、他団体を大きく引き離して圧倒的であると言えます。

では、そんな吹奏楽部の現役の部員たちは、この栄光をいかに背負い引き継いでい

こうとしているのか。じつは、そんな長かつ高邁なことは考えていません。考えている余裕がない、というのが現実ですね笑。たしかに、入部の時点では、大学のトップバンドに入るのだからがんばろう！全国大会で金賞、日本一になる！と夢を描いて来るわけですが、皆すぐ気づくのです。大学の授業と部活の両立は、思っていた以上に難しいことに笑。

かくして部員達の1日は、授業と部活、時々バイト、と単純な構成となり、3、4年次は就職活動も入って、いっぱい忙しいでしょう。楽器演奏は継続する練習が不可欠なものだし、集団の練習は勝手に休むことは許されないので、そこをコントロールするのも奏者の務めです。仲間とコツコツ地道な練習を繰り返して、演奏活動を円滑にするための運営作業も分担してやることが必要です。中高のように顧問の先生が毎日学校にいるわけではない大学の部活は、ほぼ全てを部員が仕切らないといけません。もちろん、指導者として音楽監督とコーチがいいますので、あれこれと指示しつつ学生が無駄な失敗をしないようにサポートはしていますが、あくまでも主体は学生。神大生として、アマチュアとはいえ演奏者として、常時100名ほどいる部員の一人ひとりが自ら考えてバランスよく行動しなければならず、これが一番難しいことでしょう。ひたむきに演奏を頑張るのは得意でも、うまくバランスを取って全てやるのはなかなか大変で、部員たちは日々四苦八苦しながらも、協力し合って努力しています。そうして4年という在籍期間はあっという間に経ち、最後は皆やっとなんか達成感、もうこんな充実し過ぎの日々を過ごすことはないという、ちょっぴり寂しいような気持ちで卒業するので。ああ青春！笑

そんなわけで、日本を代表する大学バンドの一つとはいえ、日々の過ごし方に何も特別なことはなく、実際、中高の先生方などが見学に来られても「え？これだけ？ホントに？」と言われるくらい、練習内容やメンバーの力量は普通です。強いて神大吹奏楽部の特別な点を一つ挙げるとしたら、それは「しつこい」ってことだと思えます。特に指導者はしつこい笑。できるまでやる、わかるまで考えさせる、忘れたようで忘れてない。あれどうなった？そのうちやっとならね、と放置されて自然消滅というのではないので、とことんやらざるを得なくなりません。そうやって苦労して先生方とも部員同士もガチでやっとならね、練習好きでしつこい神大吹奏楽部のDNAがみつちりと組み込まれていきます。この普通の連続・積み重ね・しつこさの結果が、日本一と言われるようになった吹奏楽部の秘密だと、私には思えます。

そしてそんな学生たちの苦労が報われるのは、聴いてくださる方たちの温かい拍手があるからです。何時間も何日も練習して緊張で心臓が飛び出しそうになっても、完璧に演奏はできなかったとしてもダメですが、それでもやり通した時に頂ける拍手と笑顔があれば、次もまたがんばろう！もつといい演奏を聴いてもらおう！と心から思えるのです。これからぜひ吹奏楽部の演奏を聴いて頂き、拍手と激励を頂ければ本当に嬉しいのです。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

(吹奏楽部HP: [kushhp.wixsite.com/kushhp](http://kushhp.wixsite.com/kushhp))



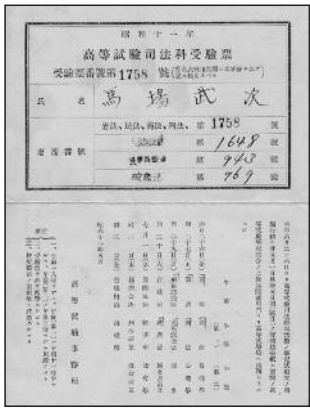
# 神大の歴史 46

## 高等試験

高等試験は、文官の上級官吏を登用するために行なわれていた試験である。この試験は、一九四八（昭和二十三）年に国家公務員法にもとづく各種の国家公務員試験が実施されるまで続けられた。

戦前の官吏は、高等官と判任官に分かれ、その違いは、任命にあたっての天皇との「距離」にあった。高等官には、天皇親らが任命にあたる大臣などの親任官、勅令により任命される勅任官、内閣が奏請して勅裁により任命される奏任官があった。親任官を除く文官の任用は、数度にわたり改正された文官任用令によって定められ、高等官は基本的に文官高等試験に合格をしなければならなかった。

こうした高等官のための任用試験は、一九一八（大正七）年一月十七日勅令第七号の高等試験令で、それまで様々に行なわれていたものが統合され、以後は「高等試験」と呼ばれるようになった。試験には、一般行政官志望のための行政科、外交官領事官のための外交科、判検事のための司法科が設けられた。試験に合格すればその出自を問われることはな



▲高等試験司法科受験票（馬場武次氏寄贈）本試験の筆記試験は一週間にわたり実施されていたことが分かる

かったもので、高等試験は「立身出世」のストーリーと相まって、「高文」（こうぶん）などと親しく呼ばれた。合格した著名人には、佐藤栄作、中曾根康弘、宮澤喜一などの首相経験者もおり、作家の三島由紀夫もそうである。

試験は本試験と予備試験の二本立てで実施され、「高等学校大学予科又ハ文部大臣ニ於テ之ト同等以上ト認ムル学校ヲ卒業シタル者ハ予備試験ヲ免ス」（高等試験令第八条）とされた。横浜専門学校は、「高等学校」や「大学予科」ではなかったが、設立間もない一九三〇（昭和五）年十月、それらの学校と同等以上と指定され（文部省告示第二一五号、一九三〇年十月十八日）、予備試験の免除校になっていた。旧制の専門学校は、多様な高等教育機関を基準がいまのまま認可していたため、玉石混交の感は否めなかったが、こうした免除を受けられる学校は社会的評価が高かった。

高等試験の「銓衡（選考）」にあつたのは、高等試験委員という帝国大学等で教鞭を執る教員や専門家たちであった。高等試験を目指す学生にとっては、試験の傾向と対策を練るため、そうした委員の講義を受けたかったに違いない。横浜専門学校「入学志願者心得（昭和五年度）」の教授紹介を見ると、吾孫子勝、大森洪太、細野長良、樋貝詮三が「高等試験委員」と明記されている。一九三二（昭和七）年十一月、高等試験司法科に合格した大里吉雄は横浜専門学校に入学した理由を、「学校を選ぶのに、

歴史とか名前などにとらはれるのはどうでしやうか。どんな先生がをられるかも知らず、また知らうともせずに入学者が多いのではないでしやうか……私は第一に教授が斯界の権威ぞろひ」（『横專学報』第十九号、一九三三年一月二十五日付二面）であったからだと述べている。続けて、帝国大学の学生数の多さを指摘し、横浜専門学校では「有名な先生がしかも個人教授のように講義も質問もさし向ひです」と語り、それが高等試験の最良の勉強法であったという。やはりそうした教授陣の存在は受験生の目に留まり、横浜専門学校の特徴でもあったと思われる。大里は、一九三三（昭和八）年三月に法学科を卒業し、「恐らく最年少」（同前）、そして在学中での合格であった。さらには在学中のため、予備試験は免除されないなかでの快挙でもあった。

このような出来事は、神奈川大学の歴史として記録に留めておきたいが、合格者の氏名ですら把握することは資料の制約もあり難しい。そうしたなか、秦郁彦による貴重な研究がある。秦郁彦編『日本官僚制総合事典』（東京大学出版会、二〇〇一年）には、行政科と外交科の明治から昭和まで実施分すべての合格者が掲載されている。それによれば、外交科の横浜専門学校合格者はゼロ名であるが、行政科には七名いる。大里を司法科合格の第一号とすれば、行政科の第一号は一九三六（昭和十一）年十月合格の権守吉

学科卒業であった。一九三七（昭和十二）年三月法学科卒業の茂手木隆は、司法科（一九四一年十月合格）と行政科（一九四二年七月）の両方に合格している。茂手木の親友であり同級生の飯田俊三は、茂手木より先に司法科に合格したが（一九三九年十一月）、これからという時にガダルカナル島で戦死したという（茂手木隆「我が最良の時」『宮陵会報』第十六号、一九六七年）。

もちろん高等試験の合格だけが学生生活のすべてではない。しかし、学生の関心が高かったことは、横浜専門学校の学生新聞『横專学報』を見てみると分かる。教員が高等試験委員に選ばれれば「高文委員決る」（第五十三号、一九三六年六月二十五日付二面）と記事になり、大里と同じく司法科に在学中合格した畠山郁朗（一九三七年十一月合格、一九三八年三月法学科卒業）は、「鳥瀟がましいと思ふ心で一杯で御座るますが、下級生に対する義務」（第六十九号、一九三八年一月二十五日付二面）として受験記を書き、紙面を賑わせた。畠山はまた、「固より高等試験に合格することは私達の終局の目的ではないのです、合格、不合格は運、不運にも依る事です。……高文合格の秘訣は平凡です。黙々と学校に出席されることです。不言実行です。」（第七〇号、一九三八年二月二十五日付四面）とその心構えと秘訣を述べる。いつの時代でも変わらない至言である。（也）

（茂手木隆「我が最良の時」『宮陵会報』第十六号、一九六七年）。

（也）

# 九州ブロック会議開催される

福岡宮陵会会長 松尾 直子



第41回九州ブロック会議 福岡大会

慣れ親しんだ先輩方や後輩たちにお会いできるのも、私自身、とても楽しみにしている年に一度の九州ブロック会議。今年

は福岡宮陵会の当番となります。

した。約一年前から役員と会員の有志をつのり、ブロック会議実行委員会を立ち上げて準備を進めてまいりました。平成29年9月30日に無事遂行することができ一安心しています。

ブロック会議前に行われる恒例の会長会議では、本部の方々を交えて有意義な会議になりました。会長会議でいつも話題になる会員の高齢化と新規会員の獲得、それぞれの会での苦労話や取り組み

などの情報交換を

し、九州ブロック一丸となって協力しあうことになりました。

また、久しぶり

に沖縄宮陵会の会長

## 九州 ブロック会議

阿佐慶氏と会員の喜友名氏も参加され、沖縄の地でブロック会議を開催したいと言う意気込みを感じる事ができました。今から、皆で沖縄に行けることを楽しみにしています。

ブロック会議では、本学からみなとみらいキャンパスについての報告がありました。横浜らしい場所での開校で学生が増えることが期待されます。横浜の大学と言えば、神奈川大学と言われるようになれば良いと思います。

さて、ブロック会議や総会で必ず盛り上がる話題といえば、箱根駅伝：「今年

は惜しかった」「来年に期待」などなど…この話題は大先輩から若い卒業生まで共通の話題となっています。ということ

で、何とか陸上部に携わる方に講演を依頼できないかと思ひ、大後監督に直接手紙を差し上げたり、宮陵会本部に講師として推薦できる方のご推薦をいただいたりしました。その節は、講師の調整にご尽力下さりありがとうございました。ご紹介頂いた勝又課長から神奈川大学のスポーツ戦略に関する事から、駅伝および陸上部の裏話をお聞きすることができ、出席者はもちろん実行委員一同大変喜んで

ます。

余興は、久留米市でのライブなど活発に活動をされている、卒業生2名が所属するジャズバンド「PRIME TIME JAZZ ORCHESTRA」に演奏を依頼することにしました。期待通り、しっとり大人の博多の夜を演出して下さいました。

ところで、会場に出席者が入退場する際、ジャズの演奏が行われていたのをご存じでしょうか？実は、出席者入場時に演奏できるかどうかは、当日同時刻に隣の会場で行われていた結婚式の進行状況にかかっておりました。運良く結婚式が終了しておりましたので、無事入場時に、演奏を行うことができました、人知れず興奮しておりました。演奏でゆっくり懇親会を楽しむ事ができなかった卒業生2名の方々には感謝しております。

福岡宮陵会と言えば：神奈川大学福岡宮陵会応援隊のよさこい?!といわれるま



では程遠いですが、一昨年の2016年9月は、在校生、宮陵会本部、学校職員の方々と横浜のみなとみらいで毎年開催される、はまこいにも参加することができま



た。今後もう少しずつ活動の幅を広げて、各地の宮陵会から呼びがかかるような神奈川大学福岡応援隊にして行

きたいと思っています。

ブロック会議では、校歌斉唱に合わせ踊ることになりました。いつもながら、酔っからの踊りは大変苦しく、ぶざまなものになりましたが、やはり、踊るのは楽しく：これは、やっている者のみが知る特権だなと思ひます。校歌でのよさこい踊りは、福岡のみならず、他会の総会などでも必ず盛り上がる踊りなのです。

最後になりましたが、本学の事務局次長、勇様、宮陵会本部の副会長、春原様、講師のスポーツ戦略室課長、勝又様、そして、ご出席頂きました全ての卒業生、本当にありがとうございました。

また、今回のブロック会議を開催するにあたり、協力してくれた実行委員会メンバー、特に貞方事務局長、および酒匂理事、大変お疲れ様でした。次回の北九州宮陵会が主催のブロック会議を楽しみにしています。



## 平成30年度正味財産増減予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

| 科目            | 30年度予算額      | 29年度予算額      | 増減           |
|---------------|--------------|--------------|--------------|
| I 一般正味財産増減の部  |              |              |              |
| 1.経常増減の部      |              |              |              |
| (1)経常収益       |              |              |              |
| ①財産運用益        | 2,000        | 3,000        | △ 1,000      |
| 基本財産受取利息      | 1,000        | 1,000        | 0            |
| 特定資産受取利息      | 1,000        | 2,000        | △ 1,000      |
| ②受取会費         | 113,890,000  | 116,090,000  | △ 2,200,000  |
| 正会員会費         | 6,090,000    | 6,090,000    | 0            |
| 準会員会費         | 107,800,000  | 110,000,000  | △ 2,200,000  |
| ③雑収益          | 360,000      | 350,000      | 10,000       |
| 受取利息          | 10,000       | 10,000       | 0            |
| 雑収益           | 350,000      | 340,000      | 10,000       |
| 経常収益計         | 114,252,000  | 116,443,000  | △ 2,191,000  |
| (2)経常費用       |              |              |              |
| ①事業費          |              |              |              |
| 給料手当          | 8,290,000    | 7,740,000    | 550,000      |
| 退職給付引当金繰入額    | 200,000      | 0            | 200,000      |
| 福利厚生費         | 1,500,000    | 1,400,000    | 100,000      |
| 会議費           | 855,000      | 1,387,000    | △ 532,000    |
| 旅費交通費         | 4,550,000    | 7,500,000    | △ 2,950,000  |
| 通信運搬費         | 41,455,000   | 35,054,000   | 6,401,000    |
| 消耗品費          | 1,652,000    | 1,682,000    | △ 30,000     |
| 印刷製本費         | 9,056,000    | 8,138,000    | 918,000      |
| 慶弔交際費         | 2,120,000    | 2,120,000    | 0            |
| 賃借料           | 246,000      | 246,000      | 0            |
| 諸謝金           | 620,000      | 510,000      | 110,000      |
| 支払負担金         | 6,300,000    | 6,400,000    | △ 100,000    |
| 支払助成金         | 12,850,000   | 14,350,000   | △ 1,500,000  |
| 支払寄付金         | 21,000,000   | 21,000,000   | 0            |
| 給付奨学金         | 17,000,000   | 20,000,000   | △ 3,000,000  |
| 委託費           | 3,700,000    | 2,200,000    | 1,500,000    |
| 雑費            | 30,000       | 140,000      | △ 110,000    |
| 事業費計          | 131,424,000  | 129,867,000  | 1,557,000    |
| ②管理費          |              |              |              |
| 給料手当          | 8,290,000    | 7,740,000    | 550,000      |
| 臨時雇用賃金        | 200,000      | 200,000      | 0            |
| 退職給付引当金繰入額    | 200,000      | 0            | 200,000      |
| 福利厚生費         | 1,500,000    | 1,400,000    | 100,000      |
| 会議費           | 1,490,000    | 2,360,000    | △ 870,000    |
| 旅費交通費         | 4,200,000    | 3,850,000    | 350,000      |
| 通信運搬費         | 1,075,000    | 1,275,000    | △ 200,000    |
| 消耗什器備品費       | 200,000      | 200,000      | 0            |
| 消耗品費          | 570,000      | 670,000      | △ 100,000    |
| 印刷製本費         | 1,030,000    | 1,430,000    | △ 400,000    |
| 慶弔交際費         | 1,500,000    | 1,800,000    | △ 300,000    |
| 賃借料           | 246,000      | 246,000      | 0            |
| 保険料           | 400,000      | 300,000      | 100,000      |
| 委託費           | 1,962,000    | 3,642,000    | △ 1,680,000  |
| 雑費            | 305,000      | 830,000      | △ 525,000    |
| 管理費計          | 23,168,000   | 25,943,000   | △ 2,775,000  |
| 経常費用計         | 154,592,000  | 155,810,000  | △ 1,218,000  |
| 当期経常増減額       | △ 40,340,000 | △ 39,367,000 | △ 973,000    |
| 2.経常外増減の部     |              |              |              |
| (1)経常外収益      |              |              |              |
| 経常外収益計        |              |              |              |
| (2)経常外費用      |              |              |              |
| 80周年記念事業費     | 11,290,000   | 0            | 11,290,000   |
| 移転費           | 3,000,000    | 0            | 3,000,000    |
| 経常外費用計        | 14,290,000   | 0            | 14,290,000   |
| 当期経常外増減額      | △ 14,290,000 | 0            | △ 14,290,000 |
| 当期一般正味財産増減額   | △ 54,630,000 | △ 39,367,000 | △ 15,263,000 |
| 一般正味財産期首残高    | 288,549,981  | 327,916,981  | △ 39,367,000 |
| 一般正味財産期末残高    | 233,919,981  | 288,549,981  | △ 54,630,000 |
| II 指定正味財産増減の部 |              |              |              |
| ①受取寄付金        |              |              |              |
| 受取寄付金         |              |              |              |
| 当期指定正味財産増減額   |              |              |              |
| 指定正味財産期首残高    |              |              |              |
| 指定正味財産期末残高    |              |              |              |
| III 正味財産期末残高  | 233,919,981  | 288,549,981  | △ 54,630,000 |

# 宮陵会だより

平成30年度事業計画  
正味財産増減予算書  
収支予算書  
理事会開催状況  
定時総会  
監査

全国地域組織代表者会議  
女性会員のつどい  
各種委員会開催状況  
地域組織総会等開催状況  
その他卒業生の集い  
新地域組織代表者紹介

表彰者  
叙勲  
計報  
本部理事会開催予定  
事務局よりお願い  
ホームカミングデー開催のお知らせ  
代議員選挙について  
教育研究奨励助成金採用者  
給付奨学生採用者

## 平成30年度 事業計画・予算書

### ■平成30年度事業計画

- I. 会員相互の連携強化、その  
他本会の目的達成に付随す  
る事業
  1. 会員相互の情報共有のため  
の事業
    - (1) 会誌「宮陵」第67号の発  
刊。「宮陵会報」第10  
6号・第107号の発  
行、他広報事業  
会誌は正会員のみ、会報  
は住所判明者へ送付予定  
2. 会員相互の連携を深めるた  
めの事業
      - (1) 地域組織の活動に対する  
支援、助成
        - ① 地域組織総会出席  
時祝金
          - ア 出張者交通費
          - イ 資料発送等通信費
          - ウ 地域組織総会通信  
費助成(職域、同  
期・同好を除く)
          - エ 地域組織設立周年  
行事経費の助成
          - オ 女性会員地域組織  
総会参加費助成  
(職域、同期・同  
好を除く)
          - カ 準会員地域組織総  
会参加費助成(職  
域を除く)
          - キ 地域組織のホームペー  
ジ新設支援と情報ネッ  
トワークの構築推進  
業務委託業者の変更  
に伴う移行作業、並  
びに新規立上げの追加  
募集及び運営のバック  
アップ
          - ク アップ
          - クック会への支援
          - クック会開催時の案  
内発送等の支援
          - クック会開催地域組  
織の経費助成
          - クック会内参加地域組  
織の旅費交通費の助成
          - 組織基盤確立のための地域  
組織の設立・再建等の支援
          - 新たな地域組織の設立支  
援や休眠状態にある組織  
の再建支援
          - 基準に準拠した設置承認  
の取消し等
          - 準会員(在学生)に対する  
「宮陵会」広報活動の強化
          - 神奈川大学の共通教養科  
目の授業のなかで本会の  
歴史等についての講義
          - 卒業年次生(4年次)へ  
の「会誌」郵送
          - 新入生(準会員)への記念品  
贈呈
          - 神奈川大学の進展と維持に  
必要な事業
            - I. 神奈川大学の教育振興事業
            - II. 神奈川大学教育振興事業  
等(公益目的の支出)
              - ① ホームカミングデーへ  
の協賛
              - ② 卒業祝賀行事の共催
              - ③ 神奈川大学在学生課外活  
動等支援事業
                - ① 学生課外活動助成金
                - ② 学生課外活動助成  
費等の助成
                - ③ 学生課外活動助成  
費等の助成
                - ④ 在学生特別事業  
在学生に対する講  
演会及びスポーツ  
大会の開催費助成
                - ⑤ 神奈川大学教育研究奨励  
助成事業
                  - ① 給付奨学金
                  - ② 課外活動奨学金
                  - ③ 課外活動奨学金
                  - ④ 課外活動奨学金
                  - ⑤ 課外活動奨学金
                  - ⑥ 課外活動奨学金
                  - ⑦ 課外活動奨学金
                  - ⑧ 課外活動奨学金
                  - ⑨ 課外活動奨学金
                  - ⑩ 課外活動奨学金
                  - ⑪ 課外活動奨学金
                  - ⑫ 課外活動奨学金
                  - ⑬ 課外活動奨学金
                  - ⑭ 課外活動奨学金
                  - ⑮ 課外活動奨学金
                  - ⑯ 課外活動奨学金
                  - ⑰ 課外活動奨学金
                  - ⑱ 課外活動奨学金
                  - ⑲ 課外活動奨学金
                  - ⑳ 課外活動奨学金
                  - ㉑ 課外活動奨学金
                  - ㉒ 課外活動奨学金
                  - ㉓ 課外活動奨学金
                  - ㉔ 課外活動奨学金
                  - ㉕ 課外活動奨学金
                  - ㉖ 課外活動奨学金
                  - ㉗ 課外活動奨学金
                  - ㉘ 課外活動奨学金
                  - ㉙ 課外活動奨学金
                  - ㉚ 課外活動奨学金
                  - ㉛ 課外活動奨学金
                  - ㉜ 課外活動奨学金
                  - ㉝ 課外活動奨学金
                  - ㉞ 課外活動奨学金
                  - ㉟ 課外活動奨学金
                  - ㊱ 課外活動奨学金
                  - ㊲ 課外活動奨学金
                  - ㊳ 課外活動奨学金
                  - ㊴ 課外活動奨学金
                  - ㊵ 課外活動奨学金
                  - ㊶ 課外活動奨学金
                  - ㊷ 課外活動奨学金
                  - ㊸ 課外活動奨学金
                  - ㊹ 課外活動奨学金
                  - ㊺ 課外活動奨学金
                  - ㊻ 課外活動奨学金
                  - ㊼ 課外活動奨学金
                  - ㊽ 課外活動奨学金
                  - ㊾ 課外活動奨学金
                  - ㊿ 課外活動奨学金

宮陵会だより

## 平成30年度収支予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

| 科目                 | 30年度予算額              | 29年度予算額              | 増減                  |
|--------------------|----------------------|----------------------|---------------------|
| <b>I 事業活動収支の部</b>  |                      |                      |                     |
| 1.事業活動収入           |                      |                      |                     |
| ①財産運用収入            | 2,000                | 3,000                | △ 1,000             |
| ②会費収入              | 113,890,000          | 116,090,000          | △ 2,200,000         |
| 正会員会費収入            | 6,090,000            | 6,090,000            | 0                   |
| 準会員会費収入            | 107,800,000          | 110,000,000          | △ 2,200,000         |
| ③奨学金貸付金回収収入        | 2,000,000            | 3,000,000            | △ 1,000,000         |
| ④雑収入               | 360,000              | 350,000              | 10,000              |
| <b>事業活動収入計</b>     | <b>116,252,000</b>   | <b>119,443,000</b>   | <b>△ 3,191,000</b>  |
| 2.事業活動支出           |                      |                      |                     |
| ①事業費支出             | 131,224,000          | 129,867,000          | 1,357,000           |
| 給料手当支出             | 8,290,000            | 7,740,000            | 550,000             |
| 福利厚生費支出            | 1,500,000            | 1,400,000            | 100,000             |
| 会議費支出              | 855,000              | 1,387,000            | △ 532,000           |
| 旅費交通費支出            | 4,550,000            | 7,500,000            | △ 2,950,000         |
| 通信運搬費支出            | 41,455,000           | 35,054,000           | 6,401,000           |
| 消耗品費支出             | 1,652,000            | 1,682,000            | △ 30,000            |
| 印刷製本費支出            | 9,056,000            | 8,138,000            | 918,000             |
| 慶弔費支出              | 2,120,000            | 2,120,000            | 0                   |
| 賃借料支出              | 246,000              | 246,000              | 0                   |
| 諸謝金支出              | 620,000              | 510,000              | 110,000             |
| 支払負担金支出            | 6,300,000            | 6,400,000            | △ 100,000           |
| 支払助成金支出            | 12,850,000           | 14,350,000           | △ 1,500,000         |
| 支払寄付金支出            | 21,000,000           | 21,000,000           | 0                   |
| 給付奨学金支出            | 17,000,000           | 20,000,000           | △ 3,000,000         |
| 委託費支出              | 3,700,000            | 2,200,000            | 1,500,000           |
| 雑支出                | 30,000               | 140,000              | △ 110,000           |
| ②管理費支出             | 22,968,000           | 25,943,000           | △ 2,975,000         |
| 給料手当支出             | 8,290,000            | 7,740,000            | 550,000             |
| 臨時雇用賃金支出           | 200,000              | 200,000              | 0                   |
| 福利厚生費支出            | 1,500,000            | 1,400,000            | 100,000             |
| 会議費支出              | 1,490,000            | 2,360,000            | △ 870,000           |
| 旅費交通費支出            | 4,200,000            | 3,850,000            | 350,000             |
| 通信運搬費支出            | 1,075,000            | 1,275,000            | △ 200,000           |
| 消耗什器備品費支出          | 200,000              | 200,000              | 0                   |
| 消耗品費支出             | 570,000              | 670,000              | △ 100,000           |
| 印刷製本費支出            | 1,030,000            | 1,430,000            | △ 400,000           |
| 慶弔費支出              | 1,500,000            | 1,800,000            | △ 300,000           |
| 賃借料支出              | 246,000              | 246,000              | 0                   |
| 保険料支出              | 400,000              | 300,000              | 100,000             |
| 委託費支出              | 1,962,000            | 3,642,000            | △ 1,680,000         |
| 雑支出                | 305,000              | 830,000              | △ 525,000           |
| <b>事業活動支出計</b>     | <b>154,192,000</b>   | <b>155,810,000</b>   | <b>△ 1,618,000</b>  |
| <b>事業活動収支差額</b>    | <b>△ 37,940,000</b>  | <b>△ 36,367,000</b>  | <b>△ 1,573,000</b>  |
| <b>II 投資活動収支の部</b> |                      |                      |                     |
| 1.投資活動収入           |                      |                      |                     |
| ①特定資産取崩収入          | 10,000,000           | 0                    | 10,000,000          |
| <b>投資活動収入計</b>     | <b>10,000,000</b>    | <b>0</b>             | <b>10,000,000</b>   |
| 2.投資活動支出           |                      |                      |                     |
| ①80周年記念事業費支出       | 11,290,000           | 0                    | 11,290,000          |
| ②移転費支出             | 3,000,000            | 0                    | 3,000,000           |
| ③神奈川大学100周年積立金     | 1,000,000            | 0                    | 1,000,000           |
| ④特定資産取得支出          | 400,000              | 0                    | 400,000             |
| ⑤貸付金減少額            | 2,000,000            | 3,000,000            | △ 1,000,000         |
| <b>投資活動支出計</b>     | <b>17,690,000</b>    | <b>3,000,000</b>     | <b>14,690,000</b>   |
| <b>投資活動収支差額</b>    | <b>△ 7,690,000</b>   | <b>△ 3,000,000</b>   | <b>△ 4,690,000</b>  |
| <b>III 予備費支出</b>   |                      |                      |                     |
| 予備費支出              | 230,833,981          | 276,463,981          | △ 45,630,000        |
| <b>当期収支差額</b>      | <b>△ 276,463,981</b> | <b>△ 315,830,981</b> | <b>39,367,000</b>   |
| <b>前期繰越収支差額</b>    | <b>276,463,981</b>   | <b>315,830,981</b>   | <b>△ 39,367,000</b> |
| <b>次期繰越収支差額</b>    | <b>0</b>             | <b>0</b>             | <b>0</b>            |

- 金
- (6) 神奈川大学「神大スポー ツ・文化振興賛助金募 金」案内への協力
- (7) 学校法人神奈川大学総務 部校友課との連携
2. 本会奨学金の給付事業
- (1) 給付奨学金 (公益目的支出) 学部生 経済的困窮者対象 大学院生 学業成績優秀者対象
- (2) 特別給付奨学金(課外活 動支援特別給付金) (公益 目的支出)
- Ⅲ 本会本部関係
1. 宮陵会設立80周年記念事業 (1) 設立80周年記念式典・祝 賀会の開催 平成30年6月9日(土)
- (2) 本会本部関係
- (3) 各種常任委員会の開催 (総務財政、組織、広報、 事業、女性)
- (4) 特別委員会の開催 設立80周年記念事業特別 委員会
- (5) その他委員会の開催 代議員・役員選挙管理委 員会 代議員候補者推薦委員会
- (2) 会報縮刷版の刊行 (平成30年6月刊行予定)
- (3) 宮陵会80周年小史の刊行 (平成30年度末刊行予定)
2. 本部関係会議
- (1) 平成30年度定時総会の開 催 平成30年6月9日(土)
- (2) 理事会の開催 年6回以 上(5月、7月、9月、 12月、2月、3月を予定)
3. 役員候補者推薦委員会 (平成30年6月9日) 宮 陵会本部事務局 横浜キ ャンパス30号館(仮称宮 陵会館)への移転準備
4. 代議員選挙の実施 平成31年2月竣工予定の横 浜キャンパス30号館(仮称 宮陵会館)への移転
5. 神奈川大学創立100周年 記念事業への寄付準備 創立100周年(西暦20 28年)を迎える神奈川大 学への寄付金の積み立て
6. 財政基盤の確立 (1) 会費納入の促進 (2) 事業の抜本的な見直しを 始めとして、事業・経費 の合理化を検討する
7. 本会事務局体制の強化
- 学校法人神奈川大学総務部 校友課との協力
- 理事会開催状況
- 平成29年5月19日(金) 議案
1. 平成28年度事業報告及び決 算に関する件
2. 平成29年度補正予算に関す る件
3. 表彰規程に基づく被表彰者 の決定に関する件
- 平成29年6月10日(土) 議案
1. 会長、副会長及び専務理事 の選任に関する件
- 平成29年6月23日(金) 議案
1. 名誉役員の委嘱に関する件
2. 理事の職務分担に関する件
- 平成29年7月14日(金) 議案
1. 設立80周年記念事業特別委 員会委員の選任に関する件
2. 平成29年度教育研究奨励助 成金募集要領に関する件
3. 委員会規則に基づく委員会 委員の選任に関する件
- 平成29年9月15日(金) 議案
1. 事業委員会の新規事業に関 する件
2. 平成29年度教育研究奨励助 成金採用者に関する件
3. 「一般社団法人神奈川大学 宮陵会ブロック会要領」の 一部改正に関する件
- 平成29年11月17日(金) 議案
1. 一般社団法人神奈川大学宮 陵会情報管理委員会委員に 関する件
2. 一般社団法人神奈川大学宮 陵会個人情報管理責任者に 関する件
3. 地域組織設置の承認に関す る件
- 平成30年2月3日(土) 議案
1. 平成30年度定時総会の開催 に関する件
2. 「一般社団法人神奈川大学 宮陵会地域組織活動助成金 取扱規程」の改正に関する 件
3. 「一般社団法人神奈川大学



宮陵会社員旅費細則」の改正に関する件

●平成30年3月3日(土) 議案

1. 平成30年度事業計画及び予算に関する件
2. 一般社団法人神奈川大学宮陵会課外活動団体指導者への助成金に関する件

定時総会

●平成29年6月10日(土) 議案

1. 平成28年度(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)の決算承認の件
2. 役員理事20名、監事3名選任の件

監査

●平成29年4月28日(金) 平成28年度監査

全国地域組織代表者会議

●平成29年10月7日(土)

- ・全体会議
- ・分科会
- 議案

【地域組織】

1. 総会の運営について
2. 若年層会員の参加促進について

【職域・同期・同好組織】

1. 会員資格の正会員化の促進について(住所把握、会費納入等)

2. 本部への会費納入促進について

女性会員のつどい

●平成30年2月24日(土) 歌舞伎体験空間&食事会

各種委員会開催状況

●平成29年

- 4月7日 広報委員会
- 13日 役員候補者推薦委員会
- 19日 表彰委員会
- 20日 総務財政委員会
- 5月9日 役員選挙管理委員会
- 19日 組織委員会
- 25日 事業委員会 (教育研究奨励助成金報告会)

業特別委員会式典等実施部門)

業特別委員会

15日 組織委員会

16日 設立80周年記念事業特別委員会小史等編集出版部門)

- 18日 女性委員会
- 25日 設立80周年記念事業特別委員会式典等実施部門)
- 28日 女性委員会
- 11月1日 広報委員会
- 17日 事業委員会
- 12月15日 会館建設特別委員会
- 18日 広報委員会
- 女性委員会

●平成30年

- 1月10日 総務財政委員会
- 16日 広報委員会
- 30日 事業委員会
- 2月3日 設立80周年記念事業特別委員会式典等実施部門)
- 8日 表彰委員会
- 8日 総務財政委員会
- 15日 女性委員会
- 28日 女性委員会
- 3月8日 女性委員会
- 28日 広報委員会

地域組織総会等開催状況

●平成29年

- 4月15日 港南区総会
- 30日 ラグビー部OB会
- 5月7日 秋田県鹿角地区会
- 13日 横浜北総会
- 20日 札幌総会
- 藤沢総会
- 秦野市総会
- 27日 苫小牧総会
- 28日 津久井総会
- 6月3日 岡山県総会
- 写真研究部OB会
- 総会
- 17日 北海道ブロック会
- 函館総会
- 茨城県総会
- 和歌山県総会
- 保土ヶ谷・旭区総会
- 濱菊会総会
- 学土山岳会総会
- 愛媛県宇和島地区会

群馬東毛総会 陸上競技部OB会

総会

6日 会計人総会

8日 栃木県総会

- 9日 鳥取伯耆総会
- 9日 兵庫県総会
- 15日 秋田県総会
- 福岡総会
- 南足柄総会
- 21日 帯広総会
- 22日 戸塚・栄区総会
- バスケットボール部OB会総会
- 山形県庄内地区会
- 29日 石川県総会
- 三重県総会
- 8月19日 佐賀県総会
- 28日 山形県村山地区会
- 9月2日 中国ブロック会
- 鳥取因幡総会
- 大分県総会
- ヨット部OB会総会

吹奏楽部OB会総会

社労士総会

14日 岐阜県総会

21日 近畿ブロック会

- 15日 大府府
- 21日 千葉県総会
- 28日 神奈川県ブロック会
- 29日 山形県総会
- 西多摩総会
- 11月2日 横浜信用金庫総会
- 4日 四国ブロック会
- 香川県臨時総会
- 釧路総会
- 新潟県総会
- レスリング部OB会総会
- 11日 宮城県総会
- 鹿児島県総会
- 卓球部OB会総会
- 12日 愛媛県大洲・喜多・八西地区会
- 17日 硬式野球部OB会総会
- 18日 岩手県総会
- 広島県総会
- 沖縄県総会
- 衣笠・アサモアゼミナール神湘会総会
- 25日 愛媛県総会
- 北九州総会
- 宮崎県総会
- 同学会上海総会
- 神奈川区総会
- マンドリンアンサンブル

宮陵会だより

● 功勞表彰

表彰者

香川県宮陵会  
50 賀 中村 郁夫  
平塚市宮陵会  
42 経 原田 恵介  
茅ヶ崎・寒川宮陵会  
41 電 泊瀬川 孚

新地域組織代表者紹介

● 平成29年  
9月9日 山梨中央銀行宮陵会

その他卒業生の集い

● 平成30年  
12月2日 相模原総会  
柔道部OB・OG  
会総会  
9日 原陵会総会  
平成30年  
1月3日 香川県総会  
平塚市総会  
27日 長崎総会  
28日 磯子区総会  
2月4日 茅ヶ崎・寒川総会  
16日 川本工業総会  
18日 筑豊総会  
23日 佐世保総会  
24日 熊本県総会  
3月5日 珊瑚の会総会  
9日 福島県総会  
10日 山口県(防長)総会  
30日 同学会大連総会  
高島屋総会

● 特別表彰

経済学部現代ビジネス学科4年  
鈴木 健吾  
第93回東京箱根間往復大学  
駅伝競走 2区 区間賞  
オランダ・ナイメーヘン  
ロードレース 15km 8位  
第20回日本学生ハーフ  
マラソン選手権大会  
優勝(大会新記録)  
人間科学部人間科学科4年  
後藤真由子  
第92回日本学生選手権  
水泳競技大会  
200m背泳ぎ 優勝  
800m自由形 3位  
第92回日本選手権  
水泳競技大会  
200m背泳ぎ 3位  
400m自由形 7位  
800m自由形 8位  
第10回アジア選手権

● 感謝表彰

地域組織関係  
33 電 砂邊 正雄  
(元沖縄県宮陵会会長)  
地域組織関係  
33 電 土屋 孝人  
(元苫小牧宮陵会会長)  
43 電 佐藤 一昭  
(元青森県宮陵会副会  
長)  
39 経 泉 隆一郎  
(元柔道部OB・OG会  
副会長)  
40 経 松本 直高  
(元レスリング部OB  
会副会長・幹事長)

● 叙勲

水泳競技大会  
200m背泳ぎ 4位  
春の叙勲  
「旭日小綬章」受章  
38 賢 大橋寅治郎  
「瑞宝単光章」受章  
44 法 寺本 忠勝  
秋の叙勲  
「旭日双光章」受章  
37 賢 川口 秀男  
「緑綬褒章」受章  
38 法 杉本 憲昭

● 訃報

44 法 手島 章  
元代議員・総務財政委員  
会副委員長  
平成30年1月11日  
31 経 野村 博一  
前帯広宮陵会会長  
平成30年1月23日

● 本部理事会開催予定

● 平成30年  
5月18日(金)  
7月13日(金)  
9月21日(金)  
12月7日(金)  
● 平成31年  
2月2日(土)  
3月2日(土)  
3月23日(土)

代議員選挙について(お知らせ)

平成30年度に、代議員選挙を実施いたします。  
日程等の詳細につきましては、宮陵会報第106号でお知らせいたします。

事務局よりお願い

- 住所等の変更について  
登録されている氏名・住所・電話番号・勤務先などに変更があれば、  
ご連絡をお願い申し上げます。  
①神奈川大学ホームページ 卒業生ひろば  
http://alumni.kanagawa-u.ac.jp/→卒業生情報登録・変更のご案内  
②郵送・FAX等  
39頁の「卒業生情報登録・変更申請書」に必要事項をご記入の上、  
下記の宮陵会事務局までお願いいたします。  
③E-mail  
下記の宮陵会事務局E-mailでも変更可能です。  
※登録いただきました情報につきましては、皆様の個人情報の重要性を深く認識し、  
「学校法人神奈川大学プライバシーポリシー」に従い適正な保護管理に努めます。  
●地域組織代表者・事務局担当者の皆様へ  
県民功勞、大臣表彰、褒章、叙勲等をうけられた会員の方がございましたら、  
事務局までお知らせください。

一般社団法人神奈川大学宮陵会事務局  
〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋3-27-1 神奈川大学内  
TEL.045-481-5661 FAX.045-413-0791  
E-mail kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp

第24回 ホーム  
カミングデー  
開催日が決まりました

●日程●  
平成30年10月7日(日)  
午前10時受付開始  
●場所●  
神奈川大学  
横浜キャンパス内

詳細は後日  
神奈川大学ホームページにて  
お知らせいたします。  
ご友人、ご家族と  
お誘いのうえ、  
懐かしい母校を  
終日お楽しみください。

神奈川大学  
ホームカミングデー  
実施事務局(総務部校友課)  
TEL.045-481-5661(代表)  
FAX.045-481-2741  
E-mail  
sotsugyo-info@  
kanagawa-u.ac.jp





# 平成29年度 教育研究奨励助成金

| 所属        | 職種   | 氏名    | 卒年・学科 | 修了年・研究科専攻        | 研究課題  |
|-----------|------|-------|-------|------------------|---|
| 電気電子情報工学科 | 助手   | 佐藤 知正 | 昭62電  | 平1工修             | 電圧印加型高活性触媒デバイスの創製                               |
| 機械工学科     | 助教   | 鈴木 健児 | 平5機   | 平7工博前            | 水圧で駆動する3自由度パラレルリンクロボットシステムの設計製作                 |
| 国際経営学科    | 准教授  | 大田 博樹 | 平10国経 | 平12経博前<br>平23経博後 | 中小企業の競争力強化のための効果的管理会計の実践方法に関する研究                |
| 電気電子情報工学科 | 特別助教 | 渡邊 騎通 | 平14電  | 平16工博前<br>平19工博後 | 外部磁場の二次元走査による新バリア材料を用いたジョセフソン接合の評価              |
| 物質生命化学科   | 特別助教 | 齋藤 美和 | 平17応化 | 平19工博前<br>平22工博後 | 複合金属酸化物を用いた複合イオン化合物の創製                          |
| 機械工学科     | 特別助教 | 加藤木秀章 | 平19機  | 平21工博前           | 表面処理を施した電気自動車用グリーンコンポジットの強度特性に及ぼす熱サイクルの影響に関する研究 |



## 平成29年度 一般社団法人神奈川大学宮陵会給付奨学生

## 奨学金

### 給付奨学生

■第1期

| 学部 | 学科     | 学年 | 氏名    |
|----|--------|----|-------|
| 経済 | 現代ビジネス | 4年 | 平田 和正 |
| 経営 | 国際経営   | 2年 | 野村 知永 |
| 経営 | 国際経営   | 3年 | 関根 翔  |

■第2期

| 学部  | 学科  | 学年 | 氏名    |
|-----|-----|----|-------|
| 人間科 | 人間科 | 1年 | 生井沢佑斗 |

### スポーツ課外活動支援特別奨学生

| 所属団体  | 学部  | 学科   | 学年 | 氏名    |
|-------|-----|------|----|-------|
| 硬式野球部 | 法   | 自治行政 | 1年 | 奥村 幸太 |
|       | 人間科 | 人間科  | 1年 | 平松 剛  |
| 陸上競技部 | 経済  | 経済   | 1年 | 北崎 拓矢 |

### 大学院給付奨学生

| 研究科 | 専攻       | 課程   | 学年 | 氏名    |
|-----|----------|------|----|-------|
| 経済学 | 経済学      | 博士前期 | 2年 | 高橋 将貴 |
| 理学  | 理学       | 博士前期 | 1年 | 本吉 榛奈 |
| 理学  | 理学       | 博士前期 | 2年 | 菅野 将志 |
| 理学  | 理学       | 博士前期 | 2年 | 水沼 諒  |
| 工学  | 電気電子情報工学 | 博士前期 | 1年 | 鐵田 大輔 |
| 工学  | 電気電子情報工学 | 博士前期 | 1年 | 木川 駿  |
| 工学  | 応用化学     | 博士前期 | 1年 | 中村 康大 |
| 工学  | 応用化学     | 博士前期 | 1年 | 瀧田 萌美 |
| 工学  | 応用化学     | 博士前期 | 1年 | 新井 健司 |
| 工学  | 応用化学     | 博士前期 | 1年 | 犬飼 将模 |
| 工学  | 建築学      | 博士前期 | 1年 | 阿部 菜摘 |
| 工学  | 応用化学     | 博士前期 | 3年 | 相馬 大貴 |





一般社団法人 神奈川大学宮陵会 宛 FAX.045-413-0791

● 卒業生情報登録・変更申請書 ●

本人照合、確認のため、以下項目は必ずご記入ください。

|              |     |   |     |     |        |
|--------------|-----|---|-----|-----|--------|
| 記入日          | 年   |   |     | 月   | 日      |
| 卒業年月         | 卒業年 |   | 卒業月 |     |        |
| 卒業学部・学科      | 学部  |   | 学科  |     |        |
| フリガナ         |     |   |     |     |        |
| 氏名           | (姓) |   |     | (名) |        |
| フリガナ         |     |   |     |     |        |
| 卒業時氏名        | (姓) |   |     | (名) |        |
| 生年月日         | 西暦  | 年 | 月   | 日生  | 性別 男・女 |
| 日中確認の取れる電話番号 |     |   |     |     |        |

登録・変更する項目に  (レ点チェック) をご記入のうえ、該当する箇所のみご記入ください。

個人情報

|                                  |      |              |      |  |  |
|----------------------------------|------|--------------|------|--|--|
| <input type="checkbox"/> 氏名      | フリガナ |              |      |  |  |
|                                  | (姓)  | (名)          |      |  |  |
| <input type="checkbox"/> 住所      | 〒    | —            |      |  |  |
|                                  |      |              |      |  |  |
| <input type="checkbox"/> 電話番号    | 電話番号 |              | 携帯電話 |  |  |
|                                  | 種別   | 自宅 ・ 携帯 ・ 会社 |      |  |  |
| <input type="checkbox"/> メールアドレス |      |              |      |  |  |
|                                  | @    |              |      |  |  |

勤務先情報

|                                |      |   |    |  |  |
|--------------------------------|------|---|----|--|--|
| <input type="checkbox"/> 勤務先概要 | 名称   |   |    |  |  |
|                                | 所属   |   | 役職 |  |  |
|                                | 業種   |   | 職種 |  |  |
| <input type="checkbox"/> 勤務先住所 | 〒    | — |    |  |  |
|                                |      |   |    |  |  |
|                                | 電話番号 |   |    |  |  |

その他

|                                 |            |  |    |  |  |
|---------------------------------|------------|--|----|--|--|
| <input type="checkbox"/> ゼミ・研究室 |            |  |    |  |  |
| <input type="checkbox"/> 課外活動   | クラブ・サークル名称 |  | 役職 |  |  |
|                                 |            |  |    |  |  |

通信欄

|  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|

切り取り線





# 「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」寄付者ご芳名(敬称略)

平成二十九年三月一日〜平成三十年二月二十八日現在

課外活動団体へのご支援を賜り誠にありがとうございました。  
お受けいたしました寄付金は、ご指定の課外活動団体に回付し活用させていただいております。  
校友の皆さまのご厚情に心より感謝申し上げます。

・課外活動団体毎に、ご芳名を五十音順に掲載いたしました。  
・ご芳名の公表を希望されない方については掲載しておりません。  
・期間内にお申し込み、ご入金の確認ができました皆さまを掲載いたしました。  
・金融機関の処理事情等により確認が遅れた場合は、本誌次号の掲載となります。  
・すのでご了承ください。

●アーチエリー部  
合計一件 五千円  
清水 泰夫 昭和54経

### ●合気道部

合計四件 三万九千円  
犬飼 常雄 昭和52経  
鈴木 正憲 昭和46経  
吉武 正一 昭和41経  
匿名 一件

### ●アメリカンフットボール部

合計六件 二百二十二万二千元  
神奈川大学アメリカンフットボール部OB会  
小林 和正 昭和37機  
坂本富士見 平成元応化  
徳永 政史 昭和59経  
平野 直伸 昭和55機  
森倉 清一 昭和45法

### ●應援指導部

合計三件 二万五千元  
木明 旭 昭和53経  
田上 嘉寿 昭和41経  
森田 一郎 平成4経

### ●空手道部

合計三件 一万八千元  
阿蘇 司朗 昭和31電  
村橋 恒夫 昭和32電  
山品 武 昭和31電

### ●弓道部

合計八件 四万四千元  
石塚 隆久 昭和42電  
岡田 孝 昭和44経  
戸ヶ崎 実 昭和37電  
中村 真人 昭和46工経

平山 元 昭和44法  
松坂 宏昭 昭和59賃  
村山 義信 昭和43賃  
匿名 一件

### ●剣道部

合計九件 四万九千円  
荏原 嘉平 昭和33法  
大内 雅之 昭和49建  
加藤 岩雄 昭和38経  
小林 進 昭和50経  
齋藤 学 平成23国経  
登坂 重治 昭和29電  
長谷川喜千 昭和38経  
細田 雄司 平成元賃  
匿名 一件

### ●硬式庭球部

合計六件 二万七千元  
岩城 哲也 平成4経  
内村 博隆 昭和50建  
澤野 弘二 昭和38機  
高田 和明 昭和49機  
矢代 浩一 昭和61工経  
匿名 一件

### ●硬式野球部

合計五十四件 二百三十万六千七百円  
熱海 一男 昭和41機  
荒瀬 康雄 昭和47英  
石原 教臣 昭和41法  
市原 昭人 昭和23電  
伊藤 雄二 昭和24経  
今野 昭 昭和38経  
荏原 嘉平 昭和33法  
大門 悟朗 昭和31電  
大塚 順子 昭和59経  
岡 一雄 昭和39賃  
岡田 光一 昭和49応化

小川 稔 昭和45応化  
小口由美子 昭和52短商  
勝俣 信行 昭和55経  
加藤 信行 昭和56経  
菊地 正則 平成9短商  
城戸 正和 昭和41工経  
小嶋 寛 昭和56工経  
小林 力 昭和43法  
近藤 範夫 昭和38経  
今野 紀 昭和32電  
芝田 正夫 昭和46応化  
信田 良浩 昭和58賃  
鈴木 盛夫 昭和47電  
関川 広男 昭和47法  
田浦 弘幸 昭和53応化  
高橋 弘 昭和29経  
田中 大吉 昭和44賃  
田邊 信好 昭和34法  
谷本 英幸 平成21機  
田村 泰雄 昭和40経  
戸田 利治 昭和40経  
西川 忠雄 昭和33経  
野上 孝道 昭和44英  
西森 義博 昭和58経  
福田 陽士 昭和22機  
前澤 弘 昭和52法  
松下 光夫 昭和45経  
間中 晟 昭和44経  
丸尾 幸雄 昭和47経  
丸山 潤治 昭和48経  
武笠 健次 昭和41法  
山本 哲也 平成4法  
吉田 茂 昭和53経  
匿名 十件

### ●ゴルフ部

合計八件 三万二千元  
秋山圭一郎 平成3法  
新井 好幸 昭和31経  
斉藤 隼 平成18国経

菅野富士雄 昭和43法  
鈴木 盛夫 昭和47電  
松崎 茂 昭和50経  
匿名 二件

### ●サッカー部

合計十七件 十七万二千元  
五百川尚彦 平成6法  
伊藤 薫 昭和54法  
大塚 順子 昭和59経  
花島 悠之 昭和39経  
木村 信芳 昭和46機  
栗原 秀治 昭和53機  
小泉 敏男 昭和42法  
小林美智子 昭和57経  
芝田 正夫 昭和46応化  
庄野 二六 昭和39経  
高橋 弘 昭和29経  
匿名 六件

### ●女子サッカー部

合計三十件 十九万四千元  
神奈川大学津久井宮陵会  
五百川尚彦 平成6法  
大竹 良一 昭和34経  
大谷 豊司 昭和49法  
荻野 聰 昭和43法  
花島 悠之 昭和39経  
鬼海 精治 昭和32法  
熊本 正宣 昭和47経  
小林 和正 昭和37機  
今田 正紀 平成16経博前  
澤野 弘二 昭和38機  
芝田 正夫 昭和46応化  
関川 広男 昭和47法  
高橋 弘 昭和29経  
角田愛理奈 平成28国経  
妻木 明仁 昭和57建  
長嶋 幸生 昭和34経  
長谷 好美 平成28国経

成川 辰男 昭和55経  
濱本 彰雄 昭和33経  
間中 晟 昭和44経  
森 正実 平成元法  
山田 浩志 昭和38賃  
山本 哲行 昭和35電  
湯口 篤幸 昭和36賃  
吉田 一憲 昭和32機  
匿名 四件

### ●山岳部

合計八件 七万二千元  
石井 正幸 昭和49応化  
金子 惇信 昭和38機  
西條 豊明 昭和45機  
鈴木 忠仁 平成9国経  
直江 昭憲 昭和49賃  
福田 陽士 昭和22機  
匿名 二件

### ●柔道部

合計八件 五万円  
井村 国彦 昭和42賃  
岩本 俊彦 昭和44経  
工藤 重治 昭和28経  
芳賀 英雄 昭和37経  
比那 純 昭和44英  
藤田 幸治 昭和38法  
松井 一郎 昭和53経  
門真大三郎 昭和37経

### ●準硬式野球部

合計一件 千円  
田中 太吉 昭和44賃

### ●水泳部

合計二十四件 十七万二千元  
荒井 肇 昭和24法  
大塚 順子 昭和59経  
岡 一雄 昭和39賃

奥村 伴也 昭和23電  
奥山 勇 昭和30経  
狩野 七郎 平成22経博前  
郷之丸英教 昭和40経  
小嶋 寛 昭和56工経  
近藤 範夫 昭和38経  
立神 邦晴 昭和43応化  
田村 晃佑 昭和39法  
橋谷田征司 昭和40経  
藤井 和政 昭和53機  
藤原 祐輔 平成22応化博前  
本多 正博 昭和52法  
真島 正夫 昭和34法  
松田 正 昭和46経  
三島 千明 昭和46賃  
向出 茂 昭和31賃  
村田 龍也 昭和39経  
匿名 四件

### ●スキー部

合計一件 三万円  
三浦 忠善 昭和55法

### ●スケート部アイスホッケー部門

合計五件 一万五千元  
今村嘉寿雄 昭和48電  
菅野 賢一 昭和43経  
村上 東司 昭和40機  
匿名 二件

### ●スケート部スピード部門

合計四件 三万円  
大谷 豊司 昭和49法  
直江 昭憲 昭和49賃  
本多 正博 昭和52法  
匿名 一件

### ●体操部

合計三件 一万七千元  
内海 征二 昭和40経

田村 晃佑 昭和39法  
鳥羽 良武 昭和48経

### ●卓球部

合計七件 五万三千元  
池本 幸雄 昭和51経  
一戸 英輔 昭和36賃  
小野沢恭英 昭和39電  
久保田 寛 昭和40工経  
住谷 英世 昭和50経  
村井 征一 昭和43経  
米原 宏 昭和42経

### ●トライアスロン部

合計四件 三万四千元  
神部 卓也 昭和62西  
高師健太郎 平成22法  
本多 正博 昭和52法  
匿名 一件

### ●軟式庭球部

合計十一件 八万八千元  
石川伸一郎 昭和38機  
陸井 隆夫 昭和41経  
小島 重藏 昭和43賃  
杉村 隆士 昭和50法  
鈴木 喬 昭和32経  
高田 利通 昭和51経  
田中 正美 昭和36法  
津田 純一 昭和48経  
瀨本 一美 昭和48賃  
村上 昌弘 昭和44経  
匿名 一件

### ●軟式野球部

合計四件 一万五千元  
田中 太吉 昭和44賃  
寺島なごさ 平成19英  
美尾 好紀 昭和48経  
山本 秀夫 昭和48経

「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」寄付者ご芳名

|  |  |  |  |                                    |  |   |   |   |   |                                      |   |   |  |   |  |  |
|--|--|--|--|------------------------------------|--|---|---|---|---|--------------------------------------|---|---|--|---|--|--|
| ●男子バスケットボール部<br>合計十四件 十四万六千円<br>阿蘇 司朗 昭和31電<br>今寺 六蔵 昭和31電<br>打田 一夫 昭和48電<br>菅野 賢一 昭和43電<br>紺野 政弘 昭和39電<br>篠原 孝範 昭和46電<br>西脇 幸二 昭和53電<br>平出 功 平成13化博前<br>間中 晟 昭和44電<br>宮嶋 清明 昭和43電<br>森 由彦 昭和53電<br>矢野喜一郎 昭和55電<br>匿名 二件 | ●女子バスケットボール部<br>合計八件 九万円<br>神奈川大学鳥取因幡宮陵会<br>浅中 悦子 昭和56法<br>漆原 彰 昭和47電<br>紺野 政弘 昭和39電<br>篠原 孝範 昭和46電<br>田中 敏夫 昭和42電<br>間中 晟 昭和44電<br>森 由彦 昭和53電 | ●バドミントン部<br>合計三件 一万七千円<br>坂田 慎也 平成8電<br>松田也寸志 昭和54法<br>匿名 一件 | ●女子バレーボール部<br>合計三件 二万円<br>伊藤 啓三 昭和36電<br>田中 敏夫 昭和42電<br>吉田 源吾 昭和29短商 | ●平塚軟式野球部<br>合計一件 三千元<br>水野 貞 昭和34電 | ●ボクシング部<br>合計五件 十三万二千元<br>神奈川大学ボクシング部OB会<br>井草 有史 平成19自治<br>桑 昭 昭和41工経 | ●ポテビール部<br>合計三件 四万一千円<br>木谷 健一 昭和47電<br>清水 茂 昭和47電<br>妻木 明仁 昭和57建 | ●ヨット部<br>合計四件 二万四千元<br>狩野 七郎 平成22経博前<br>藤本 康太 平成24国経<br>匿名 二件 | ●ラグビー部<br>合計四件 四万円<br>岡 深也 昭和20電<br>更谷 欣之 平成2法<br>真下 研達 昭和27電<br>山内 國昭 昭和39工経 | ●男子ラクロス部<br>合計二件 一万円<br>折居 雅也 平成28電<br>平出 功 平成13化博前 | ●女子ラクロス部<br>合計一件 五千元<br>平出 功 平成13化博前 | ●陸上競技部<br>合計六百四十一件<br>五百四十六万四千元<br>神奈川大学茨城県宮陵会<br>神奈川大学津久井宮陵会<br>神奈川大学西多摩宮陵会<br>神奈川大学南足柄宮陵会<br>神奈川大学和歌山県宮陵会<br>北越銀行宮陵会<br>神奈川大学電気三四会<br>神奈川大学フロンティアクラブ<br>相澤 清隆 昭和29電<br>相田 晃輔 昭和60電<br>青木 一雄 昭和46電<br>青木 賢三 昭和51電<br>青柳 雄治 昭和57法<br>縣 直樹 平成2応化 | 赤津 敏彦 昭和43電<br>秋山 房利 昭和35短機<br>浅野 博之 昭和43電<br>阿蘇 司朗 昭和31電<br>足立聖太郎 昭和42電<br>安達 好春 昭和31電<br>厚地 清實 昭和40電<br>熱海 一男 昭和41電<br>天野 和彦 昭和41電<br>雨宮 健 昭和55法<br>荒井 良和 昭和30電<br>新井 好幸 昭和31電<br>荒瀬 康雄 昭和47英<br>荒本 邦博 昭和51電<br>荒家 高志 昭和41電<br>安藤謙次郎 昭和24電<br>飯田 敏一 昭和45電<br>五百川尚彦 平成6法<br>池亀日出夫 昭和40電<br>池田 貴男 平成17電<br>池田 信明 昭和32電<br>井澤 昇 平成7機博前<br>石井 正幸 昭和49電<br>石川 裕治 昭和42電<br>石川 隆一 昭和33電<br>石黒 一美 昭和47電<br>石原 教臣 昭和41電<br>石渡 隆 昭和47工経<br>一色 千真 平成24電<br>伊藤 薫 昭和54法<br>伊藤 和昭 昭和50機<br>伊藤 静男 昭和30電<br>伊藤 隆夫 昭和36電<br>伊藤 恒久 昭和40電<br>伊藤 紀男 昭和40電<br>伊藤 久 昭和35電<br>伊藤 栄明 昭和38電<br>伊藤 正敏 昭和36電<br>伊藤 雄二 昭和24電<br>稲沢 尚志 昭和44電<br>大飼 常雄 昭和52電<br>井上三喜男 昭和41電<br>井上 恵博 昭和36電<br>井口 淳 昭和62機<br>今泉 勝彦 平成10法<br>今西 正和 昭和57法<br>今野 昭 昭和38電<br>井村 国彦 昭和42電 | 井本 昭雄 昭和42電<br>岩城 知一 昭和57法<br>岩崎 鈞 昭和35機<br>岩田 光彦 昭和50機<br>岩部 肇 昭和35電<br>岩村 由紀 平成26国経<br>岩本 俊彦 昭和44電<br>植木 清明 昭和40電<br>宇佐美 威 昭和36電<br>白井 清 昭和38電<br>白井 齊 昭和24電<br>宇高 照季 昭和34電<br>内田 靖夫 昭和54法<br>内海 征二 昭和40電<br>内村 博隆 昭和50建<br>梅岡榮二郎 昭和37電<br>瓜坂 正之 昭和37電<br>江崎 信明 昭和38電<br>榎木田統治 昭和43電<br>荏原 嘉平 昭和33法<br>海老澤栄一 昭和40電<br>遠藤 徹 昭和36法<br>大石 正志 昭和49電<br>大石 光利 昭和48法<br>大岡 弘尚 昭和44英<br>大門 悟朗 昭和31電<br>大川 敏 昭和49電<br>扇谷 芳雄 昭和41電<br>大越 鋼男 昭和46英<br>大島 治 昭和33電<br>太田 直美 平成10短商<br>大竹 鷹夫 昭和41法<br>大塚 良一 昭和34電<br>大塚 順子 昭和59電<br>大根 幸成 平成3法<br>大橋 完二 昭和32電<br>大森 郁子 昭和26電<br>岡 一雄 昭和39電<br>岡田 光一 昭和49電<br>岡田 哲雄 昭和48電<br>岡部 政都 昭和32機<br>小川 稔 昭和45電<br>荻野 聰 昭和43法<br>小口由美子 昭和52短商<br>奥山 康雄 昭和48電<br>尾崎 誠也 平成23物生<br>小田 龍夫 昭和29電<br>小田 裕 昭和56機 | 小野 喬 昭和43電<br>斧窪 秀文 昭和46建<br>小野里祐治 昭和49機<br>小畑 清嗣 昭和34電<br>小畑 雅史 昭和44工経<br>尾松 英夫 昭和48法<br>折毛 茂 昭和30電<br>河西 健三 昭和42電<br>笠井 崇宏 平成13経工<br>笠原 房男 昭和45電<br>風間 光雄 昭和45電<br>梶家 経雄 昭和54法<br>片又 英行 昭和46法<br>勝川 哲男 昭和43電<br>勝保 信行 昭和55電<br>桂川 幸男 昭和32電<br>加藤 信行 昭和56電<br>加藤 裕幸 昭和41法<br>金子 忠成 昭和37電<br>下保 元二 昭和33機<br>鎌田 幸男 昭和31法<br>亀田三喜生 昭和42法<br>亀山 孝弘 昭和36電<br>狩野 七郎 平成22経博前<br>川内 文夫 昭和42電<br>川上 安己 昭和31電<br>川口 好孝 昭和54電<br>川崎 常治 昭和41機<br>川崎 義昭 昭和51電<br>川崎 健治 昭和49機<br>川名 茂 昭和37法<br>川中子武保 昭和55法<br>川西 栄一 昭和34電<br>川野 孝久 昭和48工経<br>川畑 博道 昭和34法<br>川端 義廣 昭和36電<br>川辺 文博 昭和47電<br>河村 隆之 平成5電<br>川本 健次 昭和61電<br>菅野 賢一 昭和43電<br>神農 安雄 昭和37電<br>神部 卓也 昭和32西<br>鬼海 精治 昭和32法<br>菊池 辰郎 昭和35電<br>菊池 政勝 昭和36電<br>菊地 雄吉 昭和50法<br>北川 仁 平成元法<br>北原 末松 昭和33電 | 北村 義弘 昭和43電<br>城戸 正和 昭和41工経<br>木下 知明 昭和36電<br>木村 紀一 昭和39電<br>木村 信芳 昭和46機<br>桐生 秀昭 昭和49法<br>工藤 博臣 昭和51電<br>工藤 豊 昭和46電<br>工藤 清貴 昭和55法<br>熊谷 清貴 昭和47電<br>熊本 正宣 昭和34電<br>黒江 忠幸 昭和34電<br>黒川 正浩 昭和54法<br>黒沢 博道 昭和35法<br>黒飛 勝幸 昭和31電<br>源馬 幹一 昭和43電<br>小泉 朝雄 昭和45電<br>小泉 敏男 昭和42法<br>上妻 初生 昭和56電<br>河野 英昭 昭和41電<br>小柴 聡 昭和45法<br>小嶋 淳秀 昭和28電<br>小嶋 寛 昭和56工経<br>小杉 清貴 昭和32電<br>後藤 常次 昭和23機<br>後藤 文彦 昭和39電<br>小早川邦夫 昭和36電<br>小林 一雄 昭和37法<br>小林 力 昭和43法<br>小林 正信 昭和25電<br>小林美智子 昭和57電<br>小林 盛夫 昭和49法<br>小松 博 昭和37電<br>小室 正弘 昭和58法<br>子安 光徳 昭和51西<br>近藤 範夫 昭和38電<br>近藤 真伸 平成16法<br>近藤 光夫 昭和49法<br>齊木 功 昭和38電<br>齊木 允浩 昭和61電<br>在家 豊明 昭和45機<br>齋藤 茂 平成19電<br>齋藤 孟 昭和34電<br>齋藤 昇 昭和35電<br>三枝 正三 昭和45法<br>坂井 公二 昭和51電<br>坂井 信雄 昭和58電<br>酒井 文一 昭和54法<br>坂入 知行 昭和36電 | 神原 三郎 昭和47電<br>神原 剛 昭和42電<br>坂本富士見 平成元電<br>佐倉 太郎 昭和27電<br>佐々木洋三 昭和33電<br>佐藤 聡 平成7機<br>佐藤 節夫 昭和43電<br>佐藤 剛 昭和31短商<br>佐藤 晴幸 昭和50電<br>佐藤 英俊 昭和49電<br>佐藤 道男 昭和30電<br>佐藤 学 昭和30電<br>佐藤 道男 昭和51法<br>佐分利 章 昭和43電<br>澤田 博夫 昭和41電<br>澤野 弘二 昭和38機<br>重永 祥子 昭和36短商<br>穴戸 昭博 昭和57電<br>柴田 修 昭和53電<br>柴田 正夫 昭和46電<br>芝田 正信 昭和49電<br>柴原 正信 昭和48電<br>柴原 正好 昭和43電<br>澁谷 彰治 昭和43工経<br>島崎 一二 昭和44英<br>島田 育也 昭和45電<br>清水 貞男 昭和48工経<br>清水 泰夫 昭和54電<br>下川 尚伸 昭和43電<br>城木 隆則 昭和52電<br>信保 良浩 昭和58電<br>信保 良行 昭和50建<br>菅沼 正行 昭和56電<br>菅原 一郎 昭和19電<br>杉浦 靖浩 昭和39工経<br>杉崎 浅夫 昭和47法<br>杉山 次男 昭和54法<br>鈴木 昭夫 昭和48電<br>鈴木 彰 昭和43電<br>鈴木 一邦 昭和59電<br>鈴木 勝志 平成元電<br>鈴木 金治 昭和29電<br>鈴木 高明 昭和36電<br>鈴木 繁男 昭和40電<br>鈴木清一郎 昭和31電<br>鈴木 忠仁 平成9国経<br>鈴木 龍男 昭和39電<br>鈴木 光 昭和46機<br>鈴木 文臣 昭和50電<br>鈴木 真理 昭和61短商 |
|--|--|--|--|------------------------------------|--|---|---|---|---|--------------------------------------|---|---|--|---|--|--|





|                 |                 |                 |                |                 |                |                |                       |                 |                 |                 |                   |                   |                        |                         |                 |                  |                 |                 |                   |                                |                 |                |                 |                     |                |                 |                |                 |                |                        |                 |                           |                 |                 |                 |                   |                |                       |                |                |                          |                 |                |                 |                      |                |                 |                |       |                      |                 |                |                |                     |                |                    |                  |               |
|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|----------------|-----------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------------------|-------------------|------------------------|-------------------------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|-------------------|--------------------------------|-----------------|----------------|-----------------|---------------------|----------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|------------------------|-----------------|---------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------------------|----------------|-----------------------|----------------|----------------|--------------------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------------|----------------|-----------------|----------------|-------|----------------------|-----------------|----------------|----------------|---------------------|----------------|--------------------|------------------|---------------|
| 鈴木 盛夫<br>昭和47電  | 須田健太郎<br>昭和46工電 | 住野真由美<br>平成14英  | 清田 智也<br>平成7英  | 関口 正幸<br>昭和39経  | 勢水 督弘<br>昭和42法 | 添田 良秋<br>昭和51経 | 平良 東明<br>昭和34経        | 田浦 弘幸<br>昭和53応化 | 高木 定夫<br>昭和48経  | 高木 征四郎<br>昭和36経 | 高木 公一<br>昭和57電    | 高杉 茂一<br>昭和45機    | 高瀬 海志<br>平成23国経        | 高成田 泰宏<br>昭和44応化        | 高場 則夫<br>昭和49経  | 高橋 晃<br>昭和63応化   | 高橋 清<br>昭和40電   | 高橋 佐輔<br>平成13電  | 高橋 建夫<br>昭和42工電   | 高橋 弘<br>昭和29経                  | 高橋 實<br>昭和46経   | 瀧口 敏行<br>昭和38貿 | 滝沢 正一郎<br>昭和57法 | 瀧澤 隆一<br>昭和35機      | 竹内 孝男<br>昭和39経 | 竹内 秀夫<br>昭和30貿  | 竹内 光信<br>昭和39貿 | 田中 卓也<br>昭和41経  | 田中 敏夫<br>昭和42経 | 田中 豊<br>平成2経           | 田邊 信好<br>昭和34法  | 谷本 英幸<br>平成21機            | 谷本 富士宗<br>昭和39法 | 玉井 廣道<br>昭和28法  | 玉木 浩雄<br>昭和41経  | 田村 晃佑<br>昭和39法    | 田村 弘<br>昭和48法  | 千野 暢男<br>昭和43機        | 千野 清悦<br>昭和63経 | 塚本 勝也<br>平成15経 | 辻川 重坪<br>昭和49英           | 妻木 明仁<br>昭和57建  | 津村 宜宏<br>昭和51経 | 露木 達巳<br>昭和55経  | 寺地 俊彦<br>昭和34法       | 寺本 雅博<br>昭和54法 |                 |                |       |                      |                 |                |                |                     |                |                    |                  |               |
| 戸ヶ崎 実<br>昭和37電  | 徳田 裕子<br>昭和48英  | 戸田 利治<br>昭和40経  | 富永 輝夫<br>昭和47経 | 富永 征男<br>昭和38電  | 鳥海 好且<br>昭和47機 | 鳥丸 純夫<br>昭和35経 | 内藤 英雄<br>昭和37法        | 直江 昭憲<br>昭和49貿  | 永井 精一郎<br>昭和52建 | 長岡 秀明<br>昭和59電  | 中越 辰幸<br>昭和52法    | 中澤 昇<br>昭和50建     | 中島 一夫<br>昭和49経         | 中島 啓造<br>昭和43機          | 中島 誠<br>昭和55法   | 中島 靖明<br>平成18機博前 | 中野 健一<br>昭和45経  | 永野 克美<br>昭和48経  | 中野 健一<br>昭和45経    | 中之庄 孝男<br>昭和43法                | 中村 一俊<br>昭和60英  | 中村 勝信<br>昭和50経 | 中本 唯史<br>昭和46法  | 中山 俊之<br>昭和46法      | 永山 裕士<br>昭和54経 | 成川 辰男<br>昭和55経  | 新村 恵一<br>昭和42経 | 西ヶ谷 義光<br>昭和52法 | 西川 忠雄<br>昭和33経 | 西巻 義彦<br>昭和51法         | 西森 義博<br>昭和44英  | 野上 孝道<br>昭和58経            | 野上 俊文<br>昭和49法  | 野田 忠典<br>昭和49経  | 野田 浩<br>昭和41機   | 野中 義美<br>昭和47経    | 野村 隆<br>昭和50経  | 橋口 稔<br>昭和56建         | 橋本 達也<br>昭和56貿 | 長谷川 巖<br>昭和36経 | 長谷部 理<br>昭和40経           | 島山 耕一<br>昭和35経  | 畑中 正巳<br>昭和29経 | 花島 幸子<br>昭和40短商 | 堀 英雄<br>昭和20貿        | 濱本 一美<br>昭和48貿 | 早川 哲雄<br>昭和42法  |                |       |                      |                 |                |                |                     |                |                    |                  |               |
| 原田 勝人<br>昭和39応化 | 播磨 智<br>昭和43貿   | 東山 尚光<br>昭和53応化 | 樋田 忠義<br>昭和33経 | 日照 田信雄<br>昭和31電 | 平隈 博<br>昭和37機  | 平野 直伸<br>昭和55機 | 平山 武<br>昭和39貿         | 平山 亭次<br>昭和48法  | 平山 元<br>昭和44法   | 廣川 三郎<br>昭和23経  | 広幡 宗俊<br>昭和49経    | 深山 嘉伸<br>昭和41応化   | 福井 友春<br>昭和34経         | 福内 瑞男<br>昭和40貿          | 福尾 和雄<br>昭和29短商 | 福岡 富士枝<br>昭和51短商 | 福島 経夫<br>昭和32経  | 福島 正之<br>昭和44機  | 福田 節雄<br>昭和30経    | 福田 哲頭<br>昭和45経                 | 福田 陽士<br>昭和22機  | 福田 陽一<br>昭和56貿 | 福永 幹男<br>昭和44経  | 福原 勝<br>昭和39応化      | 福山 泉<br>昭和61西  | 藤井 修<br>昭和51応化  | 藤井 和政<br>昭和35機 | 藤田 幸治<br>昭和38法  | 藤田 英司<br>昭和48経 | 藤田 雅史<br>平成3経          | 藤本 照之<br>昭和54応化 | 船曳 健一<br>昭和33電            | 古谷 正治<br>昭和54法  | 堀口 勝弘<br>昭和53工電 | 本田 順治<br>昭和48法  | 本多 寛<br>平成3法      | 前澤 弘<br>昭和52法  | 前田 達夫<br>昭和22経        | 前野 榮樹<br>昭和52法 | 蒔山 清司<br>昭和36経 | 政二 隆<br>昭和27法            | 真下 研達<br>昭和20経  | 増田 和広<br>昭和61経 | 松下 光夫<br>昭和45経  | 松島 祐治<br>昭和44貿       | 松島 博文<br>昭和38電 | 松田 正<br>昭和46経   |                |       |                      |                 |                |                |                     |                |                    |                  |               |
| 松田也 寸志<br>昭和54法 | 松永 豊<br>昭和53経   | 松野 剛<br>昭和41貿   | 松野 功行<br>昭和61機 | 松日 案英世<br>昭和35貿 | 松本 勇<br>昭和40貿  | 松本 豊馬<br>昭和38貿 | 松本 教昭<br>昭和39貿        | 間中 晟<br>昭和44経   | 丸尾 幸雄<br>昭和47経  | 丸山 潤治<br>昭和48経  | 満足 篤美<br>昭和40経    | 三浦 秀夫<br>昭和32経    | 三浦 安男<br>昭和46経         | 水迫 順一<br>昭和38貿          | 三縄 昭男<br>昭和43貿  | 峰尾 文男<br>昭和35経   | 宮川 善次<br>昭和36工電 | 宮越 明子<br>昭和52法  | 宮坂 武治<br>平成22応化博前 | 宮崎 洋一<br>昭和61貿                 | 宮嶋 清明<br>昭和43経  | 宮本 禎三<br>昭和49機 | 三好 隆彦<br>昭和56工電 | 三輪 北斗<br>平成28人科     | 向出 茂<br>昭和31貿  | 武笠 健次<br>昭和41法  | 村上 征一<br>昭和43経 | 村上 一夫<br>昭和46経  | 村上 朋正<br>昭和31経 | 村上 秀雄<br>昭和49経         | 村上 可教<br>昭和55貿  | 村上 恒雄<br>昭和53貿            | 村田 龍也<br>昭和39経  | 目黒 英昭<br>昭和37経  | 百瀬 俊彦<br>平成28自治 | 森 伸行<br>昭和51貿     | 森 哲朗<br>昭和45電  | 森田 光雄<br>昭和46法        | 森脇 督<br>昭和45電  | 八木 博<br>昭和53経  | 矢島 肇<br>昭和39貿            | 安田 政夫<br>昭和30短商 | 谷内 登一<br>昭和34経 | 八代 栄太郎<br>昭和36貿 | 柳澤 秀幸<br>平成6工電       | 柳沢 康弘<br>昭和32経 | 矢野 善一郎<br>昭和55貿 |                |       |                      |                 |                |                |                     |                |                    |                  |               |
| 山崎 昌治<br>昭和38機  | 山下 景次<br>昭和37貿  | 山下 美奈子<br>昭和51英 | 山下 泰宏<br>昭和31機 | 山品 武<br>昭和31電   | 山田 武<br>昭和23経  | 山田 房康<br>昭和48貿 | 山田 賢<br>昭和41経         | 山本 史朗<br>昭和41貿  | 山本 徹夫<br>昭和42経  | 山本 哲也<br>平成4法   | 山本 久男<br>昭和34経    | 結城 利夫<br>昭和38経    | 横井 近房<br>昭和50経         | 横田 隆男<br>昭和36工電         | 横地 勇夫<br>昭和42経  | 横山 知巳<br>昭和20機   | 横山 盛雄<br>昭和49機  | 横山 洋<br>昭和47機   | 岡岡 義和<br>昭和43短商   | 吉田 一憲<br>昭和32機                 | 吉田 敬一<br>昭和59工電 | 吉田 武弘<br>昭和51経 | 吉田 勝<br>昭和55経   | 吉武 正一<br>昭和41貿      | 吉原 忠正<br>昭和37経 | 吉原 美波<br>平成27人科 | 吉村 一男<br>昭和44経 | 吉山 信義<br>昭和37経  | 米木 稔<br>昭和45法  | 米盛 淳<br>昭和36貿          | 若林 秀明<br>昭和39経  | 若林 義人<br>平成17経工           | 和田 尚<br>昭和63法   | 渡辺 昭彦<br>昭和40経  | 渡辺 完世<br>昭和45経  | 渡辺 清<br>昭和41工電    | 渡辺 邦雄<br>昭和56法 | 渡辺 公平<br>昭和34電        | 渡辺 重雄<br>平成18電 | 渡辺 正美<br>昭和49経 | 渡辺 益夫<br>昭和31経           | 匿名 百五十三件        | 匿名 五十件         | 匿名 九件           | 梅岡 榮二郎<br>昭和37経      |                |                 |                |       |                      |                 |                |                |                     |                |                    |                  |               |
| 大塚 順子<br>昭和59経  | 北野 紘一<br>昭和39法  | 西森 義博<br>昭和44英  | 房野 隆之<br>昭和36法 | 松田 正<br>昭和46経   | 向出 茂<br>昭和31貿  | 吉田 武弘<br>昭和51経 | ●チャリディング部<br>合計三件 九千円 | 天野 米次<br>昭和43工電 | 田村 勝義<br>昭和34貿  | 前澤 弘<br>昭和52法   | ●FLAT<br>合計一件 五千円 | ●Run3<br>合計一件 二千円 | ●ライフセービング部<br>合計一件 二千円 | ●アドベンチャークラブ<br>合計一件 一万円 | 橋本 晃邦<br>昭和54電修 | ●囲碁部<br>合計三件 八千円 | 伊藤 恒久<br>昭和40機  | 高木 征四郎<br>昭和36経 | 匿名 一件             | ●カレッジサウンドスオーケストラ<br>合計三件 一万五千円 | 伊藤 正幸<br>昭和43工電 | 安元 武史<br>昭和60法 | 匿名 一件           | ●管弦楽団<br>合計六件 五万四千円 | 清水 武次<br>昭和40機 | 田中 敏<br>昭和23経   | 西森 義博<br>昭和44英 | 松野 剛<br>昭和41貿   | 匿名 二件          | ●ギターアンサンブル部<br>合計一件 千円 | 稲葉 勇<br>昭和49経   | ●混声合唱団クルージュ<br>合計三件 一万一千円 | 船越 勝衛<br>昭和32経  | 宮越 明子<br>昭和52法  | 匿名 一件           | ●軽音楽部<br>合計一件 五千円 | 田中 敏<br>昭和23経  | ●劇団「河原乞食」<br>合計二件 二万円 | 千葉 善昭<br>昭和61貿 | 匿名 一件          | ●サイクリング愛好会<br>合計三件 二万四千円 | 金澤 優太<br>平成25法  | 峰岸 幸治<br>平成10法 | 匿名 一件           | ●茶道研究部<br>合計四件 一万七千円 | 角田 裕昭<br>昭和39貿 | 村橋 恒夫<br>昭和32電  | 望月 和良<br>昭和43機 | 匿名 一件 | ●写真研究部<br>合計三件 一万八千円 | 小泉 貞夫<br>昭和30短商 | 杉浦 淳一<br>平成11法 | 千葉 陽史<br>昭和59経 | ●JAZZ研究会<br>合計一件 千円 | 片又 英行<br>昭和46法 | ●将棋部<br>合計三件 一万八千円 | 大和田 芳朗<br>昭和49電修 | 清田 智也<br>平成7英 |

「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」寄付者ご芳名

|  |   |   |                             |   |                           |  |                            |                                    |                              |   |   |                                   |  |   |   |                                |  |  |   |  |                               |   |   |                                       |   |
|--|---|---|-----------------------------|---|---------------------------|--|----------------------------|------------------------------------|------------------------------|---|---|-----------------------------------|--|---|---|--------------------------------|--|--|---|--|-------------------------------|---|---|---------------------------------------|---|
| 野田 忠典<br>昭和49経<br>●書道部<br>合計一件 三千元<br>片又 英行<br>昭和46法 | ●神大フェスタ実行委員会<br>合計三件 一万七千元<br>泉田菜穂子 平成7国経<br>鈴木 健史 昭和55法<br>匿名 一件 | ●吹奏楽部<br>合計三十二件 十七万七千元<br>阿佐慶正秀 昭和52建<br>泉田菜穂子 平成7国経<br>伊藤 正幸 昭和43工経<br>宇佐美 威 昭和36経<br>内海 征二 昭和40経<br>小野 喬 昭和43経<br>狩野 七郎 平成22経博前<br>川端 義廣 昭和36経<br>城戸 正和 昭和41工経<br>近藤 範夫 昭和38経<br>佐藤 英俊 昭和49経<br>芝田 正夫 昭和46応化<br>高橋 清 昭和40電<br>田中 敏夫 昭和42経<br>田山 祥一 昭和62法<br>手塚 勝美 昭和42法<br>中野 健一 昭和45経<br>中村 勝信 昭和50経<br>西森 義博 昭和44英<br>橋谷田征司 昭和40経<br>原 政宏 昭和45経<br>肥田 俊明 昭和43経<br>藤本 照之 昭和54応化<br>星野 晋 昭和53寛<br>本郷 猛志 昭和32経<br>前田 益生 昭和40短商<br>前野 榮樹 昭和52法<br>松本 豊馬 昭和38寛<br>武笠 健次 昭和41法<br>匿名 三件 | ●鉄道研究部<br>合計二件 六千元<br>匿名 二件 | ●美術研究部<br>合計三件 一万一千元<br>清水 弘 昭和42経<br>和田 尚 昭和63法<br>匿名 一件 | ●文藝部<br>合計一件 二千元<br>匿名 一件 | ●放送研究会KBAS<br>合計二件 四千元<br>山下美奈子 昭和51英<br>匿名 一件 | ●漫画研究部<br>合計一件 千円<br>匿名 一件 | ●マンドリン・アンサンブル<br>合計二件 四千元<br>匿名 二件 | ●演劇部MAP<br>合計一件 一万円<br>匿名 一件 | ●ロスガトス<br>合計三件 一万五千元<br>小林 知久 昭和45経<br>田上 嘉尋 昭和41経<br>匿名 一件 | ●ワンダーフォーゲル部<br>合計五件 一万九千元<br>秋山 敦史 平成8経<br>井草 有史 平成19自治<br>樺島 肇 昭和53法<br>小瀧 信夫 昭和41機<br>匿名 一件 | ●CLAPPER<br>合計一件 一万円<br>上野 剛 平成6経 | ●手話サークル303<br>合計三件 一万六千元<br>岩本 義重 昭和52法<br>木原 啓一 昭和55法<br>永岡めぐみ 平成21応化 | ●国際交流サークルABC<br>合計一件 三千元<br>鈴木 一邦 昭和59経 | ●法律家のたまご<br>合計二件 一万三千元<br>清水 勇策 昭和56経<br>藤本 明 昭和47法 | ●平塚祭実行委員会<br>合計一件 二千元<br>匿名 一件 | ●KUキャンパス<br>合計二件 四千元<br>杉浦 淳一 平成11法<br>匿名 一件 | ●英語研究部(E.S.S)<br>合計十二件 五万四千三百円<br>石井捷三郎 昭和44寛<br>伊藤 紀男 昭和40経<br>今野 昭 昭和38経<br>川名 明徳 昭和47寛<br>近藤 範夫 昭和38経<br>戸田 正明 昭和40経<br>中谷 正彦 昭和43法<br>宮田 起男 昭和45寛<br>匿名 三件 | ●航空工学研究部<br>合計六件 七万一千元<br>伊藤 和昭 昭和50機<br>嶋 道雄 昭和53機<br>望月 和良 昭和43機<br>柳下 恭輝 昭和28機<br>渡邊 重雄 平成18電<br>匿名 一件 | ●私法研究部<br>合計二件 一万三千元<br>細谷 憲二 昭和45法<br>匿名 一件 | ●横浜倉碧法律会<br>合計一件 五千元<br>匿名 一件 | ●自動車工学研究部<br>合計五件 八千元<br>栗原 秀治 昭和53機<br>谷本 英幸 平成21機<br>船曳 健一 昭和33電<br>匿名 二件 | ●内燃機関研究部<br>合計四件 五万五千元<br>栗原 秀治 昭和53機<br>本田 進 昭和48機<br>柳下 恭輝 昭和28機<br>匿名 一件 | ●メカニカルデザイン部<br>合計一件 三千元<br>鈴木 光 昭和46機 | ●会計学研究部<br>合計四件 十一万七千元<br>狩野 七郎 平成22経博前 |
|--|---|---|-----------------------------|---|---------------------------|--|----------------------------|------------------------------------|------------------------------|---|---|-----------------------------------|--|---|---|--------------------------------|--|--|---|--|-------------------------------|---|---|---------------------------------------|---|

◎総合計 一千二百七十一万四千元 (千六十八件)

「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」募集要領

- 募金対象者 本学教職員、卒業生、在学生のご父母、一般、法人・団体等
- 募金額 1口 1,000円 (1団体1口以上1,000円単位)  
※賛助する課外活動団体を指定していただきます。
- 申込方法 ①②いずれかの方法でお申し込みください。

①インターネットを利用

神奈川大学公式ホームページにアクセスしてください。  
<http://www.kanagawa-u.ac.jp/>

神奈川大学 募金

検索



(スマートフォン、タブレット対応)

〈決済方法〉

クレジットカード、インターネットバンキング (Pay-easy) が利用可能です。

〈クレジットカード決済〉

下記はご利用可能なクレジットカードです。



〈Pay-easy決済〉

インターネットバンキングまたはATMでお振り込みいただけます。  
※ペイジーマークのついている金融機関でご利用いただけます。



②専用払込取扱票を利用

神奈川大学総務部募金課までご連絡ください。郵送させていただきます。

◆お知らせ◆

2017年11月から新しく2団体が課外活動団体に認定されました。よろしく願います。

- ・チアリーディング部
- ・KUキャンパス

次の団体は名称が変更になりました。

- ・バレーボール部 (旧：男子バレーボール部)
- ・ライフセービング部 (旧：ライフセービングクラブ)

次の団体は廃部になりました。ご支援をありがとうございました。

- ・中国研究部

次の団体は休部中です。

- ・應援指導部
- ・少林寺拳法部

※課外活動団体の活動内容は、大学公式ホームページにご案内しています。  
トップ画面 ≫ キャンパスライフ ≫ 課外活動

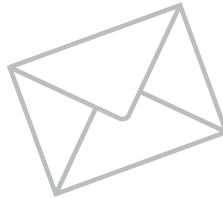
【お問い合わせ先】

学校法人神奈川大学総務部募金課  
TEL.045-481-5661 (内線2155)  
FAX.045-481-2741  
E-mail bokin-jml@kanagawa-u.ac.jp



# 地域組織だより

- 高知県総会  
福岡総会  
北九州総会  
佐賀総会  
長崎総会  
佐世保総会  
熊本県総会  
熊本県慶祝会  
大分県総会  
宮崎県総会  
鹿児島県総会  
鹿児島県総会  
沖縄県総会  
同学会上海総会  
同学会大連総会  
磯子区総会  
神奈川区総会  
南区総会  
保土ヶ谷・旭区総会  
戸塚・西区総会  
横浜北総会  
港南区総会  
藤沢総会  
相模原総会  
秦野市総会  
箱根町総会  
平塚市総会  
西多摩総会  
南足柄総会  
三浦半島総会  
津久井総会  
茅ヶ崎・寒川総会  
神奈川大学学内総会  
川本工業総会  
横浜信用金庫総会  
高島屋総会  
社務士総会  
三ッ路会総会  
珊瑚の会  
原慶会総会  
衣笠・アサマアゼミナール神相会総会  
陸上競技部OB会総会  
バスケットボール部OB会総会  
空手部OB会総会  
柔道部OB・OG会総会  
アメリカンフットボール部OB会総会  
レスリング部OB会総会  
ラグビー部OB会総会  
卓球部OB会総会  
ヨット部OB会総会  
演習会総会  
学士山岳会総会  
硬式野球部OB会総会  
写真研究部OB会総会  
吹奏楽部OB会総会  
男子ラグース部OB会総会  
マンドリンアンサンブルOB会総会
- 北海道ブロック会(函館)  
東北ブロック会(秋田県)  
北陸ブロック会(福井県)  
近畿ブロック会(大阪府)  
中国ブロック会(鳥取因幡)  
四国ブロック会(香川県)  
九州ブロック会(福岡)  
神奈川ブロック会  
(南足柄/三浦半島/横浜北/瀬谷・泉/港南区)  
札幌総会  
函館総会  
帯広総会  
室蘭総会  
釧路総会  
苫小牧総会  
旭川総会  
北見総会  
岩手県総会  
秋田県総会  
秋田県鹿角地区会  
山形県総会  
山形県庄内地区会  
山形県置賜地区会  
山形県村山地区会  
宮城県総会  
福島県総会  
新潟県総会  
福井県総会  
石川県総会  
千葉県総会  
茨城県総会  
栃木県総会  
群馬総会  
群馬東毛総会  
埼玉県総会  
静岡西部総会  
愛知みやま会総会  
岐阜県総会  
三重県総会  
大分県総会  
和歌山県総会  
兵庫県総会  
奈良県総会  
京滋総会  
広島県総会  
岡山県総会  
山口県(防長)総会  
鳥取県総会  
鳥取因幡総会  
香川県総会  
香川県臨海部  
愛媛県総会  
愛媛県宇和島地区会  
愛媛県大洲・喜多・八西地区会



- ① 大学・宮陵会からの出席者
  - ② 開催場所
  - ③ 参加人数
  - ④ 開催コメント
  - ⑤ 活動(年間予定)
- ※組織名称の  
神奈川大学・宮陵会は  
省略致しました。
- ※紙面の関係上、  
報告書内容を一  
部編集して  
おります。

## 北海道ブロック会(函館)

平成29年6月17日(土)

- ① 理事長 正野 幸延
  - ② 秘書室 小笹 史奈
  - ③ 副会長 間中 晟
  - ④ 事務局 根本 郁恵
  - ⑤ 函館国際ホテル
- 道内7つの宮陵会が一堂に集まる「第20回北海道ブロック会」を行いました。ブロック会議では、正野理事長と間中副会長が大学の現状と将来ビジョンについてのお話、そして各宮陵会の活動報告後、参加者から関連な意見が出たことで有意義な会議を行うことができました。その後、記念講演会、懇親会、二次会と親睦を深めることができました。
- 【第20回北海道ブロック会】  
15:30~16:45 北海道ブロック会議  
17:00~18:00 記念講演会  
演題「北海道の長期人口動態と深刻化する労働力不足…道難地方の事例で考える」  
講師：日本銀行函館支店 副島豊様



18:30~20:30 懇親会  
平成30年9月1日(土)北見宮陵会

## 東北ブロック会(秋田県)

平成29年9月16日(土)

- ① 常務理事 小林 孝吉
  - ② 副会長 間中 晟
  - ③ 専務理事 佐藤 武
  - ④ アキタパークホテル
  - ⑤ 34名
- 今回の秋田県開催では事前に「各県宮陵会の現状問題点と取り組



- ① 総務部長 原田 浩行
  - ② 平塚学生課長補佐 岩原 正樹
  - ③ 会長 大場 憲治
  - ④ 事務局 根本 郁恵
  - ⑤ 福井県協ビル8階
- 今年度は我々福井県宮陵会が幹事となった第21回北陸ブロック会でしたが、記念講演は今年1月の箱根駅伝で12年振りにシード権を獲得して第5位に躍進したこと、役員が、中継関係者として強い要望があり、在学中に箱根駅伝を走って神大2連覇に大きく貢献された岩原正樹様にお越しいただきました。岩原様からは今後更に上を目指せるチームとなること心強いお話を聞くことが出来ました。福井県宮陵会としては、最後まで盛り上がり終了することが出来たと自負しております。
- 28年度・29年度にかけての活動実績及び予定について  
3月22日(水)

## 北陸ブロック会(福井県)

平成29年9月23日(土)

- ① 総務部長 原田 浩行
  - ② 平塚学生課長補佐 岩原 正樹
  - ③ 会長 大場 憲治
  - ④ 事務局 根本 郁恵
  - ⑤ 福井県協ビル8階
- 今年度は我々福井県宮陵会が幹事となった第21回北陸ブロック会でしたが、記念講演は今年1月の箱根駅伝で12年振りにシード権を獲得して第5位に躍進したこと、役員が、中継関係者として強い要望があり、在学中に箱根駅伝を走って神大2連覇に大きく貢献された岩原正樹様にお越しいただきました。岩原様からは今後更に上を目指せるチームとなること心強いお話を聞くことが出来ました。福井県宮陵会としては、最後まで盛り上がり終了することが出来たと自負しております。
- 28年度・29年度にかけての活動実績及び予定について  
3月22日(水)

み」と題し、アンケートを郵送し、そのアンケート結果に基づいてグループディスカッションを行い、各グループ発表しました。

平成29年9月16日(土)第31回東北ブロック会議を秋田で開催。来年は山形県で開催します。



- ① 常務理事 小林 孝吉
  - ② 副会長 間中 晟
  - ③ 専務理事 佐藤 武
  - ④ アキタパークホテル
  - ⑤ 34名
- 今回の秋田県開催では事前に「各県宮陵会の現状問題点と取り組

## 近畿ブロック会(大阪府)

平成29年10月21日(土)



- ① 常務理事 小林 孝吉
  - ② 副会長 会田 彰
  - ③ 専務理事 平能 孝一
  - ④ 鳥取シティホテル
  - ⑤ 19名
- 今回は中国ブロック会議と鳥取因幡総会を合同で開催。会長が松島徹(S46卒)から西村治寿賞(S

## 中国ブロック会(鳥取因幡)

平成29年9月2日(土)

- ① 事務局長 佐藤 武
  - ② 工学部建築学科教授 内田 青蔵
  - ③ 会長 大場 憲治
  - ④ ホテル阪急インターナショナル
  - ⑤ 52名
- 第21回近畿ブロック会議では各組織より活動報告並びに諸課題についての意見交換を行いました。引き続き、第3回近畿ブロック会を開催しました。
- ・まず、主管組織である大阪府宮陵会根会会長の開会挨拶に始まり、大学来賓の佐藤様より、牧

## 中国ブロック会(鳥取因幡)

平成29年9月2日(土)

- ① 常務理事 小林 孝吉
  - ② 副会長 会田 彰
  - ③ 専務理事 平能 孝一
  - ④ 鳥取シティホテル
  - ⑤ 19名
- 今回は中国ブロック会議と鳥取因幡総会を合同で開催。会長が松島徹(S46卒)から西村治寿賞(S

内理事長の就任、大学全般の近況報告がありました。続いて宮陵会の大場会長より、本年度の総会並びに宮陵会館建設等、この報告を頂きました。

記念講演会では内田青蔵先生より母校の将来構想の認識を深めるため、大学キャンパスの変遷について、キャンパス年表をとお話し頂き、最後に新キャンパスの基本計画についてご講演頂きました。講演終了後、参加者全員で記念撮影を行い、懇親会に移りました。

懇親会ではS19年専南卒の辰巳大積大先輩のご発声による乾杯を行い、開会しました。初めて参加された方を中心に自己紹介、近況報告をお聞きし、和気藹々とした時間を過ごしました。最後に全員にて校歌斉唱し、来年度の主管になります和歌山県宮陵会の森川会長より閉会の挨拶を頂き、近畿ブロック会旗の引き渡しを行いました。





**四国ブロック会(香川県)**  
平成29年11月4日(土)

- ④ 学長 兼子 良夫  
学長室次長 新倉 一禎  
学長室課長補佐 山本雄一郎  
会長 大場 憲治  
③ オークラホテル高松 大場 憲治  
② 55名  
① 四国ブロック会議では兼子良夫学長、大場憲治会長から近況報告および将来構想等についてお話しをいただきました。続いて四国各県宮陵会から活動報告や行事案内があった後、大学側との意見交換会を持ちました。

48卒)に交代。近況報告やカラオケ大会など大盛況でした。  
総会 年一回  
役員会 年2〜3回  
ゴルフ、釣りなど交流会 年2回程度



**九州ブロック会(福岡)**  
平成29年9月30日(土)

- ④ 九州の各地域宮陵会から多くの方々に参加頂き盛大なる会議を開催できたことを喜ばしく思います。スポーツ戦略室又課長の講演では、スポーツに勝つ事が陸上部の裏話までお聞きすることができて大変有意義なものとなりました。懇親会は、卒業生2名が所属するジャズバンドの演奏でしっかりと大人の会となりました。
- ③ 76名
- ② グランドハイアット福岡
- ① 事務局次長 勇 真一郎  
スポーツセンタースポーツ戦略室 課長 勝又 章好  
副会長 春原正三郎  
事務局 宮内 弘美

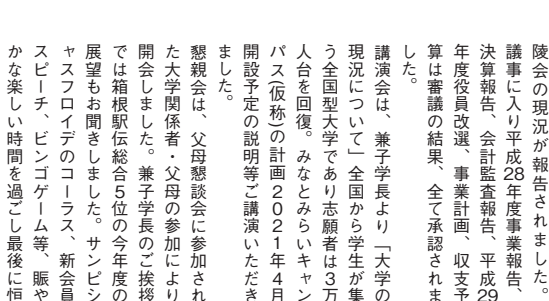
親睦・交流を図るため各種ゲームを企画し、学長・会長を先頭出席者全員参加で行われ和やかなひと時を過ごしました。  
平成30年度の四国ブロック会は徳島県宮陵会主催で行われます。  
四国ブロック会議のため省略



**神奈川県ブロック会**  
(南足柄/三浦半島/横浜  
北/瀬谷/泉区/港南区)  
平成29年10月28日(土)

- ④ 第三部 19号館ラックスホール 102名
- ③ 第三部 19号館ラックスホール 102名
- ② 神奈川大学横浜キャンパス 第一部 1号館301会議室 第二部 3号館B104講堂
- ① 常務理事 小林 孝吉  
理事 事務局次長 永和田隆一  
工学部建築学科教授 内田 青蔵  
会長 大場 憲治

2. 懇親会 19:30〜21:00  
・余興・Pine Time Jazz  
Orchestra演奏(2名卒業生)  
福岡宮陵会応援隊演奏(5名全員卒業生)

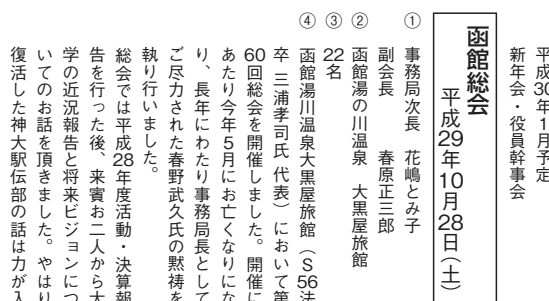


**札幌総会**  
平成29年5月20日(土)

- ④ 総務部長 原田 浩行  
会長 大場 憲治
- ③ 札幌プリンスホテル
- ② 52名
- ① 学長 兼子 良夫

「神奈川大学キャンパスの過去と未来」  
本学卒業生会員である内田教授により六角橋校舎の変遷など幅広くみらいキャンパス構想など幅広く建築の専門的立場から講演していただき好評のうち終了した。参加者107名(一般参加者も含む)  
【第三部】  
懇親会 83名参加(女性8名)  
18地域組織以外の県内会員17名が参加され、県内の会員と交流を深めることができ、県内未組織の川崎市宮陵会設立の機運が高まった。

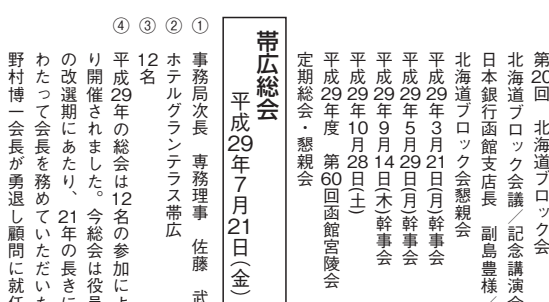
役員会開催  
平成29年2月13日 新旧幹事引継  
役員会 計6回開催(3月22日、5月10日、6月21日、9月27日、10月18日、11月29日、平成30年2月14日)  
新旧幹事引継会箱根保養所



**函館総会**  
平成29年10月28日(土)

- ④ 事務局次長 花嶋とみ子  
副会長 春原正三郎
- ③ 函館湯の川温泉 大黒屋旅館
- ② 函館湯の川温泉 大黒屋旅館
- ① 22名

例の校歌斉唱、記念写真で終了しました。二次会は、会場を2階のトップオブプリンスに移動し出席者も多く盛況にすべてを終了しました。総会の模様は当会HPを参照ください。  
平成29年5月20日(土)  
平成29年度札幌宮陵会総会、講演会、神奈川大学父母懇談会参加(6月17日土)  
第20回北海道ブロック会議(函館)への参加  
7月29日(土) 親睦会ゴルフ大会  
8月26日(土) 夏のビール会  
12月予定 忘年会  
平成30年1月予定 新年会・役員幹事会



**帯広総会**  
平成29年7月21日(金)

- ④ 事務局次長 専務理事 佐藤 武  
ホテルグランテラス帯広 12名
- ③ 事務局次長 専務理事 佐藤 武  
ホテルグランテラス帯広 12名
- ② 事務局次長 専務理事 佐藤 武  
ホテルグランテラス帯広 12名
- ① 事務局次長 専務理事 佐藤 武  
ホテルグランテラス帯広 12名

ついでに、二次会は、会場を2階のトップオブプリンスに移動し出席者も多く盛況にすべてを終了しました。総会の模様は当会HPを参照ください。  
平成29年5月20日(土)  
平成29年度札幌宮陵会総会、講演会、神奈川大学父母懇談会参加(6月17日土)  
第20回北海道ブロック会議(函館)への参加  
7月29日(土) 親睦会ゴルフ大会  
8月26日(土) 夏のビール会  
12月予定 忘年会  
平成30年1月予定 新年会・役員幹事会





**室蘭総会**  
平成29年10月28日(土)

- ① 事務局次長 明比 卓
- ② 副会長 間中 晟
- ③ 室蘭焼き鳥の店 鳥辰本店
- ④ 20名

⑤ しました。新たに白石征之副会長が会長に就任しました。野村会長には芳いの記念品を会から贈呈しました。

⑤ 一、定期総会開催  
一、北海道ブロック会議参加



⑤ 会員の高齢化、新規会員が見込めない等、活動が縮小ぎみになってきておりますが、従来の行事に参加されてない会員の取り込みにより活動を広げていければと思っております。いろいろなイベントを開催し参加者を広げ一人でも多くの

**釧路総会**  
平成29年11月4日(土)

- ① 平塚事務部長 辻 洋一
- ② 専務理事 久米 信行
- ③ 釧路センターリキヤッスルホテル 12名

⑤ 会員を集めて大学、宮陵会を盛り上げていきたいです。開催イベントとして

6月4日 神大箱根駅伝及員会  
6月17日 北海道ブロック会出席  
7月15日 親睦ゴルフコンパ  
室蘭ゴルフ倶楽部  
室蘭宮陵会総会・懇親会  
10月28日



④ 総会は淀川会長の挨拶に続き、平成28年度収支決算を報告し、会員の賛同を得て議事を終了。その後、来賓お二人より、大学の近況、箱根駅伝の事等について、特にお二人より21地区に開催予定の新キャンパスについて、お話を頂きました。

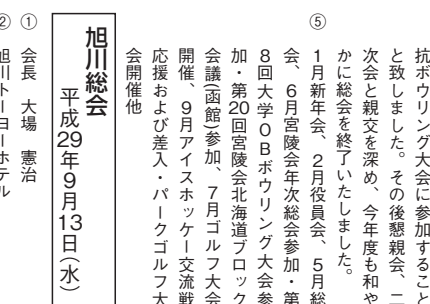
④ 川合副会長の乾杯の音頭で懇親会に入り、大学時代の思い出、出雲・全日本・箱根の3大駅伝の話で、大いに盛り上がり親交を深めました。懇親会ではゲーム等を行いました。校歌斉唱を行ったあと、札幌顧問の一本締めで、再び会うことを約束し、終了しました。

② ① 事務局次長 専務理事 佐藤 武  
平成29年5月27日(土)  
グランドホテルニューエース

**旭川総会**  
平成29年9月13日(水)

- ① 会長 大場 憲治
- ② 旭川トーヨーホテル 16名

④ 総会冒頭、伴奏をかき消す大音量にて校歌を斉唱し、桑本会長（S46機卒）の挨拶で開会致しました。会長による会員訪問及び未入会OBの戸別訪問により会員増強に繋がった報告等一同喝采致しました。続いて御来賓より大学並びに宮陵会の現状や今後についてご説明を賜りました。また、土屋前会長（S33電卒）の長年の功労に対しまして、宮陵会より感謝状を頂きました。議事審議では各議案につき満場一致で承認され、本年度行事の参加者を募る説明が行われました。新たな取組として、地域で開催されている大学OB對抗ボウリング大会に参加することと致しました。その後懇親会、二次会と親交を深め、今年度も和やかに総会を終了いたしました。



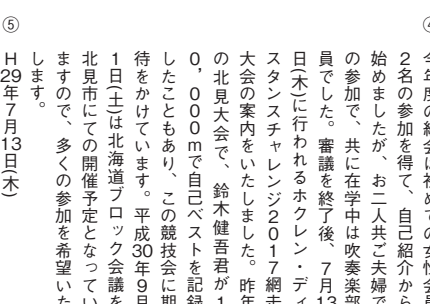
⑤ 6月宮陵会年次総会参加・第8回大学OBボウリング大会参加・第20回宮陵会北海道ブロック会議(函館)参加、7月ゴルフ大会開催、9月アイズホッケー交流戦応援および差入・パークゴルフ大会開催他

④ 年1度の総会ではありますが、住所が判明している会員が250名程いる中で、一割に満たない数で開催することは是非について考え

**北見総会**  
平成29年6月24日(土)

- ① 研究支援部長 村川 浩幸
- ② 理事 内藤 正久
- ③ ホテル 黒部 21名(来賓2名、北見会員19名)

④ 今年度の総会は初めての女性会員2名の参加を得て、自己紹介から始めましたが、お二人共夫婦での参加で、共に在学中は吹奏楽部員でした。審議を終了後、7月13日(木)に行われるホクレン・ディスタンスチャレンジ2017総大会の案内をいたしました。昨年の北見大会で、鈴木健吾君が10,000mで自己ベストを記録したこともあり、この競技会に期待をかけています。平成30年9月1日(土)は北海道ブロック会議を北見市にての開催予定となっておりますので、多くの参加を希望いたします。



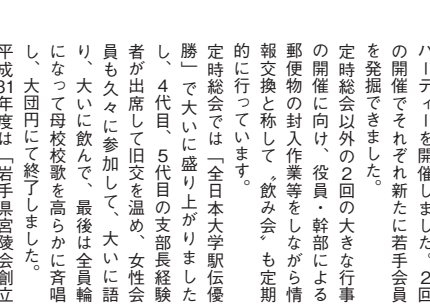
⑤ H29年7月13日(木)ホクレン・ディスタンスチャレンジ2017総大会 5,000m・10,000m競技に出場の神大陸上部員を応援

H29年7月

**岩手県総会**  
平成29年11月18日(土)

- ① 学生生活支援部事務部長 松沢 隆
- ② 副会長 間中 晟
- ③ 盛岡グランドホテルアネックス 19名(うち女性1名)

④ 主な活動として「祝・箱根駅伝」19名(うち女性1名)の「本田市長応援」・納涼ビアデーを開催しました。2回の開催でそれぞれ新たに若手会員を発掘できました。



⑤ 定時総会以外2回の大きな行事の開催に向け、役員・幹事による郵便物の封入作業等をしながら情報交換と称して、飲み会、も定期的に行っています。

⑤ 定時総会では「全日本大学駅伝優勝」で大いに盛り上がりましたし、4代目、5代目の支部長経験者が出席して旧交を温め、女性会員も久々に参加して、大いに語り、大いに飲んで、最後は全員輪になって母校校歌を高らかに斉唱し、大団円で終了しました。

⑤ 平成31年度は「岩手県宮陵会創立70周年」の節目になりました。2月 新年交歓会  
5月 レクリエーション交流会(ゴルフ・ボウリング等)  
8月 納涼ビアパーティー

**秋田県総会**  
平成29年7月15日(土)

- ① 事務局次長 明比 卓
- ② 副会長 春原正三郎
- ③ アキタパークホテル 19名

④ 秋田県宮陵会活動状況の情報発信のため7月よりホームページを開設した。

⑤ 女性会員参加を増やすため女性役員を増員し、女子会の組織化を図る。



⑤ 1. 5月7日(日) 16時、鹿角地区会/鹿角パークホテル

2. 7月8日(土)



- ① 事務局長 勇 真一郎
- ② 副会長 会田 彰
- ③ 東京第一ホテル米沢
- ④ 30名

**山形県総会**  
平成29年10月29日(日)



秋田県宮陵会鹿角会総会

- ① なし
- ② 鹿角パークホテル
- ③ 6名
- ④ 総会は本学のホームカミングデー、東北ブロック会議及び秋田県宮陵会の報告がありました。決算を含む議案は原案通り認定・可決されました。普講の中では平成30年度総会は7月に開催することとし、神大スポーツ・文化振興奨励金は今年もスキー部宛としました。引き続き懇親会では新入菅原会員の自己紹介と田口理事の市議選3選当選で盛り上がり、新年会等)の発行
- ⑤ ・学生及び父兄との交流を企画したいので本部より資料の提供を受けた。

**秋田県鹿角地区会**  
平成29年5月7日(日)

- ① 県北校友会主催ゴルフコンペ 集合…9時30分
- ② 場所…秋田北空港クラシック カントリークラブ
- ③ 7月15日(土) 15時〜総会 場所…アキタパークホテル
- ④ 9月16日(土)
- ⑤ 東北ブロック会議秋田市開催 場所…アキタパークホテル

5. 新年会の開催  
平成30年1月20日(土)

- ① なし
- ② 山形県庄内地区会
- ③ 平成29年7月22日(土)
- ④ 30名

第49回 神奈川大学 山形県宮陵会総会



- ① 総会では28年度の活動報告、決算報告、29年度の予算案について承認され、来年度開催予定の50周年記念総会の概要について和田実行委員長から説明があり積極的な協力体制を作り準備すること了解されました。また、記念講演会ではOBで元東海大学山形高の教諭の清野春樹氏による「アイヌ語地名で辿る古代出羽国の歴史」について興味深いお話をお聞きし歴史の奥深さに更なる興味をそられました。懇親会は講師の清野氏が組織するカントリー&ブルーグラスバンド(ジャン・バラヤズ)の演奏で大いに盛り上がりOB諸氏との有意義なひと時を過ごすことができ盛会の中、お開きとなりました。
- ② 平成29年度は次の項目に重点を置き活動して行く予定です。
- ③ 1. 県内四地区が独自に積極的な交流を推進する。
- ④ 2. 大学・宮陵会から全国各地の情報収集し組織の活性化を図る。
- ⑤ 3. 在学生及び保護者との交流を深め会員相互の協調を図る。
- ⑥ 4. 平成30年度に開催予定の50周年記念総会への積極的取組を図る。



**山形県庄内地区会**  
平成29年8月28日(月)

- ① なし
- ② 川なり(JR山形駅東口徒歩2分)
- ③ 山形県米沢市松川河川敷
- ④ 毎年恒例となりました置賜地区会ビアパーティーを今年も開催致しました。当日は生憎の雨模様でしたが、大賑わいめで楽しい会となりました。また来年も引き続き開催する予定であります。
- ⑤ 毎年7月頃 ビアパーティー
- ⑥ 毎年10月頃 大学対抗球技大会
- ⑦ ※忘年会、新年会を随時開催

**山形県置賜地区会**  
平成29年7月16日(日)

- ① 鶴岡市第一コミュニティセンター 11名
- ② 庄内地区在住会員11名が参加し、H28年度決算報告及びH29年度予算案を審議し、承認されました。また来年度は山形県宮陵会50周年にあたり、記念総会とすべく企画案等について意見交換を行いながら親睦会を開催しました。
- ③ 1. 7月 H29年度総会
- ④ 2. H30年2月 新年会
- ⑤ 3. 県役員会
- ⑥ H30年4月、6月、9月に地区役員3名、4名が出席し、県内活動についての情報や地区の情報交換

神奈川大学宮城県宮陵会  
平成29年度宮城地区総会



- ① 普沙汰がある人、若い人など100名を選んで案内しました。今年は24歳の青年が参加しました。きりや銀行硬式野球部ピッチャー住吉志允君です。都市対抗野球東北代表として、平成28年、29年と全国大会に連続で出場しました。
- ② 8月28日 村山地区会
- ③ 10月29日 山形県宮陵会総会
- ④ 平成30年11月に当地区主管で東北ブロック会兼、山形県宮陵会50周年記念総会を開催予定です。

**宮城県総会**  
平成29年11月11日(土)

- ① 事務局長 専務理事 佐藤 武
- ② ホテルレオパレス仙台
- ③ 27名
- ④ 総会は例年通り11月第2土曜日に開催し、今年も「校歌斉唱」で始まり、竹谷副会長の開会挨拶後、浅野会長の挨拶と続き、来賓佐藤武様から大学の近況、特にみなとみらい新キャンパスの件について詳細な報告がなされました。続いて29年度事業報告・収支報告、30年度事業計画・収支予算、また役員改選について議事進行がなされました。
- ⑤ 閉会后、中屋猛様(S37電卒)による特別講演「宮城県宮陵会地区組織運営の在り方」というテーマについてご講演をいただきました。その後、懇親会に入り、会員相互

人、技術。明日を拓く可能性。



**明立工業株式会社**

代表取締役社長 須藤 彰

(昭和44年機械工学科卒業)

本社・工場  
〒999-3766

山形県東根市神町西二丁目2番15号

電話 東根 (0237)48-1626(代)

FAX (0237)48-1625

URL <http://www.meiritsu-kogyo.com/>



の親睦がはられました。会場は全日本駅伝の話で盛り上がり、たよです。またニューカマーの登壇による紹介も行われ、和氣諸々のうちに閉会となりました。

- (1) 宮城県駅伝大会の開催
- (2) 宮城県「東北ブロック会議」への出席 平成30年度 山形県
- (3) 気仙沼大島漁協文庫を巡る旅の開催
- (4) 宮城県事業への女性会員及び若年会員の参加意識の啓蒙
- (5) 会員名簿の整理及び管理
- (6) 会員間による同業種、異業種の交流及び情報交換の促進
- (7) 懇親ゴルフコンペの開催 (4月・10月)
- (8) 新年懇親会の開催

### 福島県総会

平成30年3月9日(金)

- ① スポーツセンタースポーツ戦略室 長兼保健管理事務室長 大塚 順子
- ② 郡山ビューホテルアネックス 17名 他大学・宮陵会2名
- ③ 昨年開催予定の11月から繰越しての3月開催となりました箱根の結果を期待して。来賓挨拶で本県いわき出身の大塚室長と本県田村市に古民家別荘を所有されている久米専務理事のお話の後、事業報告や予算について審議し、承認されました。
- ④ 今年はいよいよ若手女性の参加



もあり、少人数ではありましたが、それぞれユニークな自己紹介や箱根駅伝の話で盛り上がり、来年度はこの倍の人員導入の為に活動を行うことで閉会となりました。

- ⑤ 福島県総会
- ・東北ブロック会議山形の参加
- ・父母の会参加
- ・花見春地区毎の開催 (東北・会津・いわき・県中)
- ・ゴルフコンペ(秋)の開催

### 新潟県総会

平成29年11月4日(土)

- ① 理事 事務局長 永和田隆一 副会長 間中 晟
- ② ラマダホテル新潟 22名
- ③ 平成卒が5名、昭和卒が17名、内女性1名、総勢22名で開催いたしました。報告承認事項等議事、来賓のご挨拶、記念撮影の後、懇親会を開催。翌日に迫った全日本大学駅伝そして横浜ベイスターズの濱口選手の話題に、いつもにも増して、横浜を身近に感じる会となりました。
- ④ 11月 総会開催予定



### 福井県総会

平成29年9月23日(土)

北陸ブロック会と合同で開催

### 石川県総会

平成29年7月29日(土)

- ① 事務局次長 勇 真一郎 会長 大場 憲治
- ② ホテル金沢(金沢駅前)



### 茨城県総会

平成29年6月17日(土)

- ① 施設部次長 林 幸治 専務理事 平能 孝一
- ② 総会には去年の会員交流会を上回る32名が参加、活動報告説明の後、懇親会となる。ご来賓より大学・宮陵会の現状についてお話があり、歓談に入る。参加会員たちは、学生時代の思い出話やお互いの近況について語り合い楽しい時間を過ごした。後半には、校歌・応援歌・寮歌を声高らかに歌い、最後は万歳三唱でお開きとなる。
- ③ 6月 箱根駅伝のテレビ観戦会
- ④ 6月 当地で開催の父母懇談会へ参加
- ⑤ 7月 県内会員の交流を図る為の総会開催
- ⑥ 10月 親睦ゴルフコンペ
- ⑦ 12月 年末の役員会・懇親会の開催
- ・女性会員、若手会員の取り込みを検討
- ・県内会員名簿の精査

- ① 財務部長 瀬田 高央 専務理事 平能 孝一 居酒屋「酔虎伝」
- ② 37名
- ③ まず始めに物故者への黙祷を行い、昨年度の活動報告、会計報告等を行う。続いて新事務局長の橋本賀史氏(日21卒)より本年度校
- ④ 4



### 栃木県総会

平成29年7月8日(土)

- ① 内部監査室長 増子 義典 副会長 春原正三郎
- ② ホテルマイステイズ宇都宮 40名(会員37+大学2+講演1)
- ③ ホットリテイとして活躍中の同窓生「高賀茂沙緒里さん」に講演をお願いしました。議事においては昨年度の事業報告として、ホームページ開設(6月)やゴルフコンペ開催(11月)等の報告を行いました。
- ④ 友会ががき発送状況の報告等を行う。伯耆原聡氏(S61卒)の音頭のもと宴会となる。本年は箱根駅伝のシード校、各スポーツ活動の状況の話もあり、宴会は盛り上がり。最後に佐藤世司氏(S43卒)を中心に神大校歌応援コールを全員で行い散会となった。
- ⑤ ・スポーツ振興のための助成活動
- ・箱根駅伝沿道応援
- ・校友会参加者増のための活動等



② 潮来ホテル 17名

③ 総会前に酒蔵見学という催事を入れ、潮来の原酒を堪能しました。来賓お二人より大学の近況報告を頂きました。今回は鹿行地区会が準備の役割を多くしたことで進めました。今後も地域主導を加速させていきます。開催日は「潮来のあやめ祭り」の最中という事で周辺は賑やかさがあり、楽しいひと時を過ごせました。反省点は女性の参加者がなかったこと、出席者が少なかったことです。今後の総会運営については、役員と協議していきたいと思えます。

- ⑤ 6月 総会開催
- 10月 ゴルフコンペ(有志にて)
- 11月 新年会



### 群馬県総会

平成29年6月24日(土)

- ① 事務局次長 専務理事 佐藤 武 エテルナ高崎 5Fテイラーレ 25名
- ② 箱根駅伝、悲願のシード権獲得から半年余り、正月の箱根路での駅伝チームの活躍を願い、今年も会員の総意を込めてダルマを駅伝チームに贈呈くださる様お願いしました。「明るく、楽しく、元氣よく」をモットーに会員皆様のご協力を宜しくお願いいたします。
- ③ 9月 サークル活動「親睦ゴルフコンペ」
- ④ 6月 定期総会・懇親会
- ⑤ 8月 サークル活動



群馬東毛総会

平成29年7月1日(土)

12月 役員会  
平成30年2月 新年会  
3月 役員会

- ① 平塚事務部長 辻 洋一  
会長 大場 憲治
- ② 太田グランドホテル
- ③ 19名
- ④ ・総会を始め旅行、ゴルフ、母校  
在学生の活動の応援、新年会等  
の事業も滞りなく実行でき、平  
成28年度事業計画、予算、弔慰  
規程も全員の拍手で承認。

・来賓より大学の近況又、宮陵会  
からは本部総会・地方組織の動  
向等講和を頂き、大変有意義な  
総会となった。みなとみらいキ  
ャンパスの件、宮陵会会館建設  
の件等については将来に希望が  
持てるものであった。  
・懇親会も和やかなうちに進み、  
歓談さらには会長のサックス演  
奏で盛り上がり、最後に校歌の  
大合唱で閉会となった。

- ⑤ 4月 新年度第一回役員会  
6月 第17回太田市 大学交流  
チャリティゴルフ大会  
群馬東毛宮陵会総会
- 9月 第二回役員会
- 10月 会員懇親ゴルフ会
- 10月 ホームカミングデー参加  
第20回太田大学  
ジャズフェスティバル  
(神大はカレッジサウンド)



埼玉県総会

平成29年10月8日(日)

1月 埼玉東毛宮陵会新年会  
オーケストラが参加

- ① 理事 事務局長 永和田隆一  
副会長 会田 彰
- ② 神奈川大学横浜キャンパス  
20号館310講堂
- ③ 27名
- ④ 本年度総会は開会挨拶、来賓挨拶  
と進み、総会議事のうち、会計中  
間報告、役員選出承認、それに伴  
う会則の改正、今後の運営事項と  
日程等に関し、和やかな中にも  
肅々とした議事が採択され  
た。総会終了後、記念撮影を終  
て、閉会とした。閉会後は体育館  
にてホームカミングデー式典に参  
列し、午後は埼玉県宮陵会懇親会  
場「末廣園」にて、来賓を交えて  
懇親会を開催した。参加者全員40  
年の旧知のような和やかな歓声で  
親交できた。

⑤ 2017年12月9日  
埼玉県「わが町自慢」散策の一日  
所収編



静岡西部総会

平成29年9月16日(土)

2018年1月3日  
箱根駅伝沿道応援  
都内常盤橋付近  
2018年3月ころ  
埼玉県「わが町自慢」散策第二弾  
開催予定  
2018年 夏ころ  
第二回埼玉県宮陵会総会開催  
埼玉県内を会場候補とする

- ① 事務局次長 勇 真一郎  
専務理事 平能 孝一
- ② オークラクトシティホテル浜松  
34名
- ③ まず最初の講演会ではNHK大河  
ドラマ、直虎の舞台である当浜松  
は盛り上がりつつあることから、井  
伊家の歴史を学びました。又、大  
学から本学を学びました。又、大  
学から本学がみなどみらいに進出  
するという話があり、参加者は熱  
心に聞き入っていました。

④ 「追記」当日、九州地方の大雨、  
地震等の災害への募金を募り、3  
6,000円預りましたので日赤  
を通じて送っていただきました。



# ベスト資材株式会社

<http://www.best-material.co.jp>

主要営業品案内

- 屋根・外装工事
- サイディング用出隅及び金具製造販売

代表取締役 杉山 久一 (昭和42年・法卒)



●本社●  
〒370-0303 群馬県太田市新田小金井町329  
TEL:0276-57-2868(代)・FAX:0276-57-0568



●首都圏営業所●  
〒270-0163 千葉県流山市南流山3-10-10 トップ南流山1F  
TEL:04-7189-7725(代)・FAX:04-7189-7726





- ⑤ 1. 新年会 参加者25名  
2. 工場見学総会に協賛いただいた（S33電卒）の中締めのお散会となった。  
3. 総会へ向けての役員会（5・7・9月、10月反省会）
- 愛知みやも総会**  
平成29年6月24日（土）
- ① スポーツセンタースポーツ戦略室  
長兼保健管理事務室長 大塚 順子  
平塚学生課長補佐 岩原 正樹  
理事 永田 晴彦  
東京第一ホテル錦 3階ドルチェ25名
- ② 総会は会長挨拶、来賓の紹介の後、議事次第に沿って報告審議のうえ各議題は満場一致にて可決されました。  
来賓挨拶では、宮陵会、大学、陸上競技部それぞれの現状、将来計画の報告をいただきました。特に今年の箱根駅伝にて12年ぶりのシード権を得ることが出来たことに参加者の強い関心があり、陸上競技部駅伝チームOBの岩原様によるパワーポイントでの説明に出席者一同、来年への期待を強くしました。集合写真撮影後、懇親会に入り恒例の女性シンガーによるアトラクションで盛り上がる中、参加者の中より陸上部への応援募金が提案され集まった募金を大塚様より陸上部へ贈呈いただきました。



- ⑤ をお願いしました。駅伝に期待し、和気藹々の中、三橋清通氏（S33電卒）の中締めのお散会となった。  
④ 役員会 春秋一回  
・総会 毎年6月  
・親睦ゴルフコンペ 春秋各一回
- 岐阜県総会**  
平成29年10月15日（日）
- ① 学生生活支援部事務部長 古川 昌博  
専務理事 平能 孝一  
② 岐阜キャススライン 20名
- ③ 会長挨拶に続き、大学・宮陵会のご来賓の方より、それぞれの近況と今後についてご報告頂きました。その後、収支報告、会計監査報告がありました。写真撮影後、懇親会、自己紹介と続き、和やかな雰囲気の中で歓談し、交流を深めました。最後は軽音楽部OBのウクレレ伴奏により校歌斉唱を行い、翌年の再会を約束し、盛況のうちに終えることができました。
- 平成29年 ⑤ 第一回役員会開催  
10月15日 次年度活動計画と概略日程を決定  
平成30年 ④ 第二回役員会開催  
5月下旬 総会準備会事項の審議



- 9月下旬 総会開催
- 三重県総会**  
平成29年7月29日（土）
- ① 人事部長 手戸 俊彰  
副会長 間中 晟  
② ホテルグリーンパーク津 24名
- ③ 本年度の通常総会は大宮および宮陵会からご臨席を賜り、現在の大学・宮陵会の現状についてのお話を頂きました。
- ④ 例年のごとく、出席出来ない方が若干みえましたが、参加者数は前年度と比べ数名増加となりました。
- ⑤ 当会、第28回危険業務従事者叙勲の受賞をされた寺本氏によるエピソードを取り上げました。  
平成29年度 活動計画  
◆目的・世代・地域を超えたネットワークの活用を推進する。  
◆目標・交流会出席者毎回20名  
◆情報発信・神奈川大学三重県宮陵会HPでの情報発信と、メールの活用を推進する。  
↓アドレス登録者にはメール送受信による情報交換をおこなう  
↓総会報告、交流会案内・報告はHP掲載とメール配信による  
・年一回会員確認も兼ねて文書にて「総会案内」及び「MmZIN」を郵送する。
- 平成29年 ⑤ 第一回役員会  
4月18日 亀山市市民協働センター  
平成29年総会準備会  
5月31日 口座名称を「神奈川大

- 学三重県宮陵会」に変わ  
更  
6月10日 ※（社）神奈川大学宮陵会定時総会 林会  
長、本田出席  
6月23日 総会案内発送（往復ハガキ）  
7月29日 平成29年度 総会・懇親会 ホテルグリーンパーク津  
10月8日 ※神奈川大学ホームカミングデー 林会長、本田出席  
11月5日 ※49th 全日本大学駅伝対校選手権大会  
11月 第40回交流会  
（平成30年）  
1月2〜3日 ※94回 箱根駅伝  
3月 第二回役員会・総会準備会  
平成29年度 第15号MmZINの発行  
※印は、当会神奈川大学三重県宮陵会に關係する行事を表す。  
平成30年7月28日 平成30年度総会・懇親会 ホテルグリーンパーク津
- 大阪府総会**  
平成29年6月24日（土）
- ① 経営政策部次長 田島 陸浩  
理事 渡邊 恵子  
理事 庄子さち子  
② ニュームンハン本店 29名
- ③ 今年度の開催場所は若者達の飲み会でにぎわう大阪でも老舗のビアレストランで行いました。功を奏したのか平成卒2名の方に初参加で来ていただけました。
- ④ 今年度の活動で最重点は今秋開催の「近畿ブロック会」です。大阪府宮陵会が主管組織として全力投球で取り組み成功させることを出席者全員が確認して閉会しました。
1. 平成29年度総会 6月24日  
2. 「近畿ブロック会」の開催  
平成29年10月21日（土）  
午前11時30分から  
3. 「新年会」の開催  
平成30年2月ごろ予定  
4. 「泉州会」の開催  
開催内容・時期等検討中  
各種同好会の活動  
5. スポーツ同好会  
会長杯ゴルフコンペの開催



- （年数回予定）  
○広く旅する会  
旅行先・時期等検討中  
6. 仮称「女性の会」発足に向けて  
昨年度に引き続き本年度も継続で促進  
7. 宮陵会関西倶楽部定例会の開催  
毎月第4金曜日午後6時より  
8. 大阪市北区のラウンジにて  
神奈川大学後援会主催の地区父母懇談会に出席  
平成29年7月1日  
リーガロイヤルホテル  
◎年間を通じて、近畿地区内で開催される母校出場の諸大会への応援参加サッカー・ショートトラックスピードスケート等箱根駅伝応援の集い  
平成30年1月2日（火）  
午前9時より高槻市にて
- 和歌山県総会**  
平成29年6月17日（土）
- ① 事務局次長 専務理事 佐藤 武  
ホテルグランドヴィア和歌山  
② 24名うち県内会員20名  
③ 総会は森川会長の挨拶に続き、ご来賓より大学の現状や新キャンパスに関する展望など様々な紹介がありました。また大阪府宮陵会根



- 来会長より近畿ブロック会に関する案内がありました。  
議事では活動報告や会計報告、本年度の事業計画等が了承され、その後、記念撮影、懇親会を行い、和やかかつ有意義な総会、懇親会となりました。
- 平成29年度予定  
10月 会報「神和会」第26号発行  
11月 親睦ゴルフコンペ  
平成30年2月 新年会  
6月23日 和歌山県宮陵会総会及び近畿ブロック会開催  
会場・ホテルグランドヴィア和歌山
- 兵庫県総会**  
平成29年7月9日（日）
- ① 研究支援部次長 田口 澄也  
理事 多湖 秀明  
② シーサイドホテル舞子ビル 25名
- ③ 毎年7月の第1又は第2日曜日に総会を開催しております。当初参加人数を地区会員25名、近畿ブロック関係6名、大学・宮陵会関係3名、合計34名程度と予想しておりましたが、最終当日出席者を含め25名となりました。最低でも30名程度の参加になる様、人集めの方法、会場、会費等の検討が必要と思われます。
- ⑤ 1. 役員会の開催年5〜6回



2. 各地区区内各该地区責任者
3. 訪問懇親会
4. 近畿ブロック参加
5. 新年会開催
6. 総会開催
7. 大会スポーツクラブの応援 (スケート部)
8. 女子サッカー部
9. ゴルフ等、懇親会の開催

**奈良県総会**

平成29年9月30日(土)

- ① 管財部長 松岡 博之
- ② 専務理事 久米 信行
- ③ 榑原観光ホテル 7名

④ 総会では「神奈川大学MMキャンパス構想」というホットな情報を生で聞くことができ、よかったですの声を頂いた。第3回会員体験談を実施し何とかシリーズ化することができた。ただ参加メンバーが固定、高齢化が進み、開催の継続を危惧している。

懇親会では「お楽しみ？」と題し、会員からのアルトサックスの演奏に酔いしれた。皆で来年の総会参加を確認できた。

総会 9月末〜10月初



**京滋総会**

平成29年6月18日(日)

- ① 事務局長 専務理事 佐藤 武
- ② 工学部情報システム創成学教授 秋吉 政徳
- ③ 京都新阪急ホテル 18名



④ 来賓の佐藤様より、大学及び宮陵会の現状説明をして頂いた後、総会議事に入り、昨年度の活動報告、会計報告、監査報告、本年度の活動計画、会計予算についてはすべて承認された。

秋吉政徳教授から「人工知能(AI)が拓くスマート社会」と題して、最先端の演題で講演をして頂きました。記念撮影後の懇親会では大阪府宮陵会の根会長より近畿ブロック会のPRチラシを配り、参加を呼びかけて頂きました。今年度は参加人数が少なく、今後の総会の進め方について、課題が残りました。

⑤ 1. 総会の開催

2. 新年会の開催
3. 役員会の開催
4. 会合参加者の発掘(京都北部会の展開、滋賀北部会の準備)
5. 神奈川大学の体育会クラブの関西地区大会時の支援と応援
6. 近畿ブロック会への協力
7. その他

**広島県総会**

平成29年11月18日(土)

- ① スポーツセンタースポーツ戦略室 長兼保健管理事務室長 大塚 順子
- ② 副会長 春原正三郎
- ③ ホテルセンチュリー21広島 85名
- ④ 大学・宮陵会からの来賓より、活躍するスポーツクラブ、みなどみらいキャンパス、宮陵会館建設

⑤ の話をして頂きました。特に今年度は広島県宮陵会創立10周年という事もあり、2つのイベントを計画。1つめは記念品として神大の応援キャップを出席者全員に渡し、懇親会の最初にキャップをかぶり応援歌を歌う。2つめはゲストとして平成11年経営卒のバグパイプ演奏者の五社義明さんを招きバグパイプの演奏をしていただきました。

元宮陵寮の寮生による昔話や寮歌斉唱、学生時代に住んでいた町の思い出話等出席者中心のイベントを行い、楽しく盛り上がった懇親会となりました。

**岡山県総会**

平成29年6月3日(土)

- ① 広報部長 水上 晃
- ② 専務理事 平能 孝一
- ③ ホテルエクセル岡山 39名
- ④ 今回は初参加の方が多くみられ、ご夫婦で参加の方や今年Uターン就職で岡山に戻ってこられた方など、総勢39名が集まりました。総会では今期で会長が引退を表明され、来期からは新たな組織のもと岡山県宮陵会を活動していくようになりまし。懇親会の終わりに恒例の校歌、応援歌、寮歌を歌い盛大に幕を閉じました。
- ⑤ 平成28年度活動報告
- 岡山県宮陵会テーマ方針
- ・同窓会の親睦とコミュニケーション



・中国ブロック全体の友好の輪を広げる

1. 宮陵会総会平成28年6月11日 (ホテルエクセル岡山39名)
2. 幹事会及び有志の会 (天満ピアガーデン9名)
3. 第1回 平成28年8月8日 (ホテルエクセル岡山10名)
4. 第2回 平成28年11月4日 (ホテルエクセル岡山10名)
5. 第3回 平成28年12月9日 (喫茶藤都7名)
6. 第4回 平成29年4月5日 (華菜家6名)
7. 第5回 平成29年5月19日 (ホテルエクセル岡山8名)
8. 第6回 平成29年6月11日 (赤坂レイクCC8名)
9. 第7回 平成28年11月23日 (備前GC12名)
10. 第8回 平成29年6月3日 (備前GC予12名)

⑤ [平成29年度活動方針]

- ・同窓会同士の親睦とコミュニケーションを図る
- ・中国ブロックの発展のための支援体制の強化を図る
- ・大学本部との連携を強化する受験生の増加に協力・運動部活動の支援(10月9日出雲駅伝大会の応援)
- ・2〜3か月ごとに幹部及び有志の集いを行う

**山口県(防長)総会**

平成30年3月10日(土)

- ① 平塚事務局長 辻 洋一
- ② 専務理事 平能 孝一
- ③ 山口グランドホテル(新山口駅前) 25名
- ④ 年度末の忙しいなかでの開催に成りましたが、総勢25名の参加を得て、和気あいあいとした懇親会になりました。箱根は残念な結果になりましたが、陸上部OB会の理事の講演を聴き、箱根での経過、来年度の期待度大という話に大いに盛り上がりました。



最後に、長老の大先輩の音頭でフロイデコールのCDをバックに校歌や応援を歌い、お互いの健康と活躍を誓い合い次回参加も約束して散会しました。

**鳥取伯爵総会**

平成29年7月8日(土)

- ① 図書館事務部長 堀江美由紀
- ② 副会長 会田 彰
- ③ 米子ニューアールホテル 23名
- ④ 大学・校友会から来賓をお迎えし、総会と懇親会が開催されました。近年は山陰から母校へ進学する学生が少なく寂しい気持ちもありますが、定年後にUターンで帰って来られるOBもおられますので、ぜひ本会に参加いただければと思います。



⑤ 講演では、保護司・岩田文明氏の「更正保護ってなんだろう？」を拝聴。また10月9日の「出雲大学駅伝」に有志で応援にはせまじよう」と盛り上がりました。

29年7月8日

総会・懇親会 (23名参加)

29年10月9日

出雲駅伝・現地応援 (5名参加)



30年1月2日  
新年五礼会 箱根駅伝テレビ応援  
(9名参加)

**鳥取因幡総会**  
平成29年9月1日(土)

中国ブロック会と合同で開催

**香川県総会**  
平成30年1月3日(水)

- ① 事務局長次長 勇 真一郎  
オークラホテル高松
- ② 50名
- ③ 総会終了後、写真撮影、懇親会と  
続き箱根駅伝復路を会場大型スク  
リーンで観戦しました。総勢50名  
の総会は本県宮陵会創立後初めて  
で、箱根駅伝の期待感が後押しし  
てくれたものと感謝しておりま  
す。初めて参加された方もありま  
したが、すぐに溶け込み会員相互



⑤ の親睦と交流を深めました。  
平成30年1月3日 総会・懇親会  
会報「神大レポート第14号」発行

**香川県臨時総会**  
平成29年11月4日(水)

- ① 会長 大場 憲治
- ② オークラホテル高松
- ③ 35名
- ④ 臨時総会の趣旨はこの後に実施す  
る四国ブロック会議を成功させる  
ため、会議スケジュール等の会議  
情報を共有することで大学関係者  
および他県からの参加者へのおも  
てなし意識を全員にもってもらう  
ことにあります。このため資料  
としてはブロック会議次第を使用  
しております。  
また11月12日から内子町で開催さ  
れた「米田吉盛展」や彫刻家「速  
水史朗展90」(香川県宮陵会特別  
顧問)についてチラシを配布し、参  
加・鑑賞のご案内をさせていただ  
いたものです。
- ⑤ 臨時総会であるため省略

**愛媛県総会**  
平成29年11月25日(土)

- ① 就職支援部事務部長 能重 幸夫  
専務理事 平能 孝一
- ② 国際ホテル松山
- ③ 17名
- ④ 来賓のお二人より大学の現状、そ  
して将来的な構想をお聞きし、ま  
た、各地区からの活動報告もあ  
り、非常に有意義な総会になりま  
した。  
ただ、出席人数が少なかったのが  
残念でしたが、出席者の3分の1  
程、10年以上ぶりの参加であつた  
ため、近況報告等、非常に盛り上  
がった会でした。



最後に、今年は米田吉盛先生の行  
事等も重なりましたので、これを  
機会に、わかる限りの会員に案内  
を送付したところ、住所不明(73  
通)も数多くありました。今回は  
以降、参加させていきたいと思  
いのコメントも複数いただきました  
ので、来年以降の活動に繋げて  
いきたいと思つた次第です。

**愛媛県宇和島地区会**  
平成29年6月17日(土)

- ① なし
- ② 宇和島国際ホテル
- ③ 11名
- ④ 今回は宇和島地区会、20周年記念  
の会になりました。  
地区会より8名、愛媛県宮陵会よ  
り2名、大洲地区より1名の参加  
を頂き、大いに宇和島地区会を  
盛り上げて頂きました。2時間余  
りの会でしたが、次回の再会を期  
し、閉会しました。
- ⑤ 地区会開催(6月)

**愛媛県大洲・喜多・八西(ツツ)地区会**  
平成29年11月12日(日)

- ① 理事 栗田 光郎
- ② 愛媛県喜多郡内子町「八久茂」  
10名(地区側5名、地区外5名)
- ③ 今頃は地域の取り組んだ「米田  
吉盛先生」の企画展の開催日に  
合わせて、午前中にはオービ  
ングセレモニーに参加し、夕方  
から地区会を開催した。なお、  
今回は8年振りに役員の見直しを  
実施した。
- ④ 通常では地区内で10人程度が集  
まっていたが、高齢化の波には  
勝てず欠席が多く少し淋しいた  
だ。栗田理事にも参加いただ  
き又駅伝の鈴木健吾君の出身地  
である宇和島からも2名の参加  
があり、年明けの駅伝の好成績  
を期待する等で大いに盛り上が  
った。 神大頑張れ!!
- ⑤ 年一回程度の地区会総会及び懇  
親会  
・有志による「みずな公園」の掃  
除年2〜3回程度  
・地区会創立20周年行事として年  
度内に写真集の編集



**高知県総会**  
平成29年9月23日(土)

- ① 専務理事 平能 孝一
- ② ホテル日航高知旭ロイヤル
- ③ 35名
- ④ 新たな高知県宮陵会員振り起しの  
為、総会案内に年初健闘著しかつ

**福岡総会**  
平成29年7月15日(土)

- ① 教務部事務部長次長 吉原 勇樹  
専務理事 久米 信行
- ② グランドハイアット福岡
- ③ 20名
- ④ 平成29年度福岡宮陵会総会および  
懇親会は、九州地区宮陵会から  
の参加者を迎え開催することが  
できました。本年9月30日に開催す  
る九州ブロック会議福岡大会を前  
に福岡宮陵会会員と九州他地区会  
員との結束が強くなる共に賑や  
かな会となりました。
- ⑤ 1. 神奈川大学宮陵会定時総会  
(平成29年6月10日)  
2. 福岡宮陵会総会  
(平成29年7月15日)



**筑豊総会**  
平成30年2月18日(日)

- ① 事務局長次長 専務理事 佐藤 武
- ② 料亭 佐賀屋
- ③ 14名
- ④ 卒業生が年々高齢化し、新しい卒  
業生も少なくなり、組織を維持す



- ⑤ た箱根駅伝と関心の深い「みなと  
みらい新キャンパス」のお話を大  
学から来賓にお話しただくと謳  
ったところ、前回開催よりも9名  
多い参加をいただいた。  
1月16日(日) 健闘祝賀会  
箱根駅伝5位 健闘祝賀会  
5月28日(日) 九州ブロック会議懇親会にて  
神奈川大学主催父母懇談会出席  
7月29日(土) 有志にて「新人会員歓迎会  
(平成29年11月)  
(有志にて)大学体育会理事、徳島  
県宮陵会との交流会
- ⑤ 九州ブロック会議懇親会にて  
九州ブロック会議ゴルフ福岡  
岡平成29年10月1日  
北九州宮陵会総会  
(平成29年11月)  
9. 新年会平成30年1月  
筑豊宮陵会総会  
(平成30年2月)  
10. 熊本県宮陵会総会  
(平成30年2月)  
11. お花見平成30年3月4日  
12. 開花状況によって判断  
ボランティア活動(適宜)案  
内)グリーンシティ福岡主催  
福岡宮陵会理事会(適宜)  
14. 本学・宮陵会本部・本学サ  
クルからの要請イベント→積  
極的に参画する
- ⑤ 福岡宮陵会応援隊演奏  
(平成29年7月15日)  
3. 神奈川大学父母懇談会  
(平成29年7月15日)  
4. 九州ブロック会議in福岡  
(平成29年9月30日)  
5. 福岡宮陵会応援隊演奏  
(平成29年9月30日)  
6. 九州ブロック会議懇親会にて  
九州ブロック会議ゴルフ福岡  
岡平成29年10月1日  
北九州宮陵会総会  
(平成29年11月)  
9. 新年会平成30年1月  
筑豊宮陵会総会  
(平成30年2月)  
10. 熊本県宮陵会総会  
(平成30年2月)  
11. お花見平成30年3月4日  
12. 開花状況によって判断  
ボランティア活動(適宜)案  
内)グリーンシティ福岡主催  
福岡宮陵会理事会(適宜)  
14. 本学・宮陵会本部・本学サ  
クルからの要請イベント→積  
極的に参画する





することも大変ななりました。昨年より参加者は2人程増えましたが、いつも参加されていた方が要介護が必要となったと連絡があり今後役員でこのまま組織を続けるのか北九州・福岡と一緒になる(居住地域別に分散等)今年度中に検討し会員にアンケートで答えたいと考えています。

**北九州総会**  
平成29年11月25日(土)

- ① 経営政策部長 田島 睦浩  
会長 大場 憲治
- ② ホテルクラウンパレス小倉
- ③ 24名(うち北九州会員16名)
- ④ ご来賓挨拶では、駅伝の話で大地に盛り上がり、またみなとみらい地区への新校舎建設構想の発表は、大学の今後の発展に大いに期待を膨らませました。
- ⑤ 平成30年度の九州ブロック会議は北九州宮陵会が担当です。同時に北九州宮陵会の65周年ですので、盛大に開催することを確約して、皆で再会を誓いました。



7月 福岡宮陵会総会  
11月3日 役員会  
in ホテルクラウンパレス小倉  
11月17日(土)  
九州ブロック会議九州大会  
in ホテルクラウンパレス小倉  
◎京築ブロック会  
平成30年  
2月2日(金) 鍋会  
in 行橋・いなだ  
7月6日(金) ビール会  
in 行橋・いなだ

**佐賀県総会**  
平成29年8月19日(土)

- ① 事務局長 佐藤 武
- ② 副会長 岡中 晟
- ③ グランドはがくれ
- ④ 13名(来賓除く)
- ⑤ 来賓としてお二人様のご臨席を賜り、宮陵会及び大学の最新情報、九州各県の情報等をご提供いただきました。



・九州ブロック会議福岡大会への参加  
・最新名簿による会員の振り起し  
・人脈活用による会員の相互の情報提供  
・報の作成

**長崎総会**  
平成30年1月27日(土)

- ① 就職支援部事務部長 能重 幸夫
- ② 専務理事 久米 信行
- ③ 大村市 てん新
- ④ 会員14名(本部・大学各1名)
- ⑤ 講話はスムーズに進行終了しました。皆さんからの自己紹介では、いろいろなエピソードも飛び出し、メンバーの親近感が増した総会となりました。今回、会場手配に尽力してくれたS42年機卒の橋本宏徳氏が翌1月28日に亡くなられました。心よりご冥福をお祈りいたします。

**佐世保総会**  
平成30年2月23日(金)

- ① 施設部長兼課長 林 幸治
- ② 副会長 春原正三郎
- ③ 佐世保第一ホテル
- ④ 11名
- ⑤ 平成29年度、活動報告及び会計監査報告を行い、林次長よりみなとみらいキャンパス開設と就学キャンパス等の計画について説明を頂き、春原副会長より全日本大学駅伝・箱根駅伝と各部会活動の話があり、特に宮陵会会費納入の協力依頼についての要請がありました。前会長片山山さんからバスケットボール部の活躍並びに津久井宮陵会の総会活動について報告されました。

**熊本県総会**  
平成30年2月24日(土)

- ① 経営政策部長 田島 睦浩
- ② 副会長 岡中 晟
- ③ 鶴屋百貨店東館7階 カリーネーションサロン
- ④ 50名
- ⑤ 今回の定時総会は宮陵会・大学より来賓お二人をお迎えし、他にも福岡、北九州、佐世保より各地区会長を始め多くのご参加をいただきました。

**熊本県震災復興祈念慶祝会**  
平成29年6月17日(土)

- ① なし
- ② メルパルク熊本
- ③ 42名
- ④ 平成29年度慶祝会は震災復興記念と題して開催致しました。今回の慶祝には傘寿2名、喜寿1名、古希5名、還暦3名、厄晴れ1名と例年からすると対象者も多かった事もあり、例年を上回る42名の参加をいただき終始賑やかな宴となりました。
- ⑤ 祝いの記念品には恒例の大学オリジナルグッズを贈呈、また震災による新たな被災状況が判明した会員への義援金を進呈させていただきました。震災から1年を経過した中で、それぞれの近況及び復旧状況等を語り合った後、校歌を斉唱して盛会の内に終了しました。

**大分県総会**  
平成29年9月2日(土)



- ① 事務局長 専務理事 佐藤 武
- ② トキハ会館





40名  
④ ③  
大学創始者米田吉盛先生始め、校友故郷者に黙祷の後、堤会長の挨拶、議事進行、来賓佐藤武様からの近況報告、前会長高橋治人氏の講和と進み、鳥越浩司氏の乾杯の発声により、懇親会がスタートした。前年より参加者が3割増えた上、初参加の会員が4人加わった。近年20代30代の参加者が増え、活気づいている。

**宮崎県総会**  
平成29年11月25日(土)

- ① 事務局長 佐藤 武
- ② スポーツセンタースポーツ戦略室 課長 勝又 章好
- ③ 副会長 会田 彰
- ④ ホテルスカイタワー
- ⑤ 25名

① 総会準備委員会 (平成29年6月24日) の開催。  
② 平成29年9月2日  
③ 平成29年9月30日・10月1日九州ブロック会議  
福岡大会及びゴルフ大会に参加



④ ③  
う演題でお話いただいた。定期的に全日本駅伝に優勝したり、ベイスターズの濱口君(佐賀県出身)が日本シリーズで活躍した後であったので、箱根駅伝への期待で大きいに盛り上がった次第である。

**鹿児島県総会**  
平成29年11月11日(土)

- ① 専務理事 平能 孝一
- ② 鹿児島東急REIホテル
- ③ 平成29年11月11日(土)

① 平成30年1月 HP開設検討  
② 平成30年5月 懇親ゴルフコンペ  
③ 平成30年6月 代議員総会  
④ 平成30年11月 ビアホテル懇親会  
⑤ 平成30年11月 九州ブロック会議  
平成30年11月 定時総会  
課題…会員名簿の整備、懇親会企画のあり方、会費見直し、規約改定

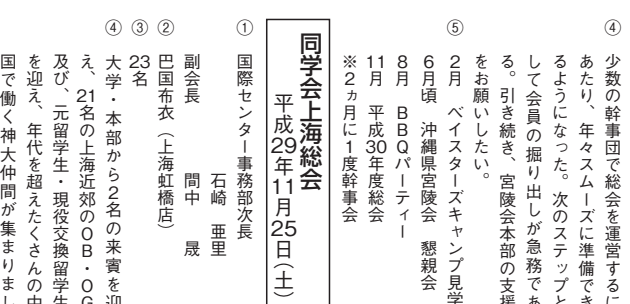


④ ③  
18名  
主な活動が年次総会のみになって

**沖縄県総会**  
平成29年11月18日(土)

- ① 事務局長 勇 真一郎
- ② 会長 大場 憲治
- ③ ネストホテル那覇
- ④ 16名

① 年次総会  
② 九州ブロック会議出席  
③ 新年会初試み  
④ ゴルフ部会 親睦ゴルフ  
⑤ 2月 新年会兼中国忘年会  
3月 送別会  
5月 親睦会  
7月 親睦会  
9月 ゴルフ部会 親睦ゴルフ  
親睦会

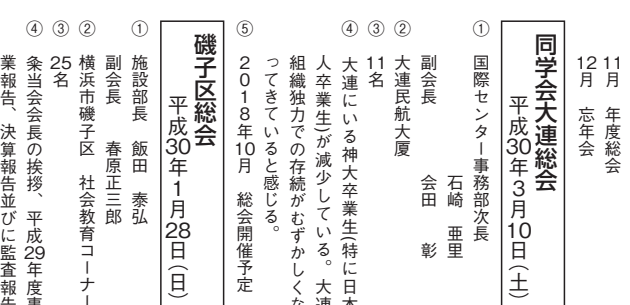


④ ③  
23名  
大学・本部から2名の来賓を迎え、21名の上海近郊のOB・O.G及び、元留学生・現役交換留學生を迎え、年代を超えた皆さんの中国で働く神大仲間が集まりました。「海外で一番活動している宮陵会」を目指し、更に頑張ります!

**同学会上海総会**  
平成29年11月25日(土)

- ① 国際センター事務部長 石崎 亜里
- ② 副会長 間中 晟
- ③ 巴国布衣(上海虹橋店)
- ④ 23名

① 国際センター事務部長 石崎 亜里  
② 副会長 間中 晟  
③ 巴国布衣(上海虹橋店)  
④ 23名  
⑤ 2月 親睦会  
7月 親睦会  
9月 ゴルフ部会 親睦ゴルフ  
親睦会

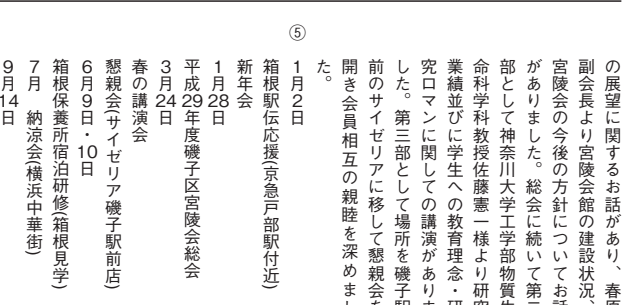


④ ③  
11月 年度総会  
12月 忘年会

**同学会大連総会**  
平成30年3月10日(土)

- ① 国際センター事務部長 石崎 亜里
- ② 副会長 会田 彰
- ③ 大連民航大廈
- ④ 11名

① 国際センター事務部長 石崎 亜里  
② 副会長 会田 彰  
③ 大連民航大廈  
④ 11名  
⑤ 2018年10月 総会開催予定



④ ③  
平成30年1月28日(日)

**磯子区総会**  
平成30年1月28日(日)

- ① 施設部長 飯田 泰弘
- ② 副会長 春原正三郎
- ③ 横浜市磯子区 社会教育コーナー
- ④ 25名

① 施設部長 飯田 泰弘  
② 副会長 春原正三郎  
③ 横浜市磯子区 社会教育コーナー  
④ 25名  
⑤ 1月28日  
平成29年度磯子区宮陵会総会  
3月24日  
春の講演会  
懇親会サイゼリア磯子駅前店  
6月9日・10日  
箱根保養所泊泊研修箱根見学  
7月 納涼会(横浜中華街)  
9月14日  
学生・OB合同施設見学会 意見交換会(神奈川県警本部)  
10月 磯子祭り  
10月 ホームカミングデー参加  
10月 ブロック会議代表参加  
12月 忘年会(横浜中華街)



④ ③  
平成29年11月25日(土)

**神奈川区総会**  
平成29年11月25日(土)

- ① 教育支援センター事務部長 旭 馨
- ② 副会長 春原正三郎
- ③ 神奈川大学 横浜キャンパス 3号館 301教室
- ④ 23名

① 教育支援センター事務部長 旭 馨  
② 副会長 春原正三郎  
③ 神奈川大学 横浜キャンパス 3号館 301教室  
④ 23名  
⑤ まず総会の前に長年ご尽力いただいた野道元会長の逝去を悼み黙祷を捧げた。総会は久米会長の挨拶に始まり、審議事項はいずれも承認された。次にご来賓より大学の状況やMM21新キャンパスの件、宮陵会の状況や宮陵会館の進捗状況の報告があり、懇親会に進んだ。秋谷幹事の乾杯により懇親会の宴が賑やかに始まった。会員皆様の懇親が進む中、准会員のスペイン舞踊クラブのロス・ガトスによるフラメンコの踊りにより華やかさを添え、さらには会員と准会員の交流と進み、宴の最後には皆様で記念撮影、校歌斉唱を行





神奈川大学教育学部 一般社団法人 神奈川大学校友会

い、再会を祈念して伊藤副会長の一本締めでまとめ、盛会裏に終了した。

⑤ 平成29年度活動計画

- 平成29年6月18日 全日本駅伝対校選手権予選会応援(予選結果第1位)
- 7月22日 幹事会 15名
- 10月7日 地域組織代表者会議
- 10月8日 ホームカミングデー(横浜キャンパス)
- 10月9日 出雲全日本大学選抜駅伝第6位
- 10月14日 総会案内発送作業
- 10月22日 ホームカミングデー(平塚キャンパス)
- 10月28日 神奈川県ブロック会議参加 17名
- 11月5日 全日本駅伝対校選手権優勝!
- 11月25日 神奈川区総会
- 平成30年1月2日・3日 東京箱根間往復大学駅伝応援

④ ③ ② ① 南区総会

平成29年9月30日(土)

- ① 研究支援部次長 田口 澄也
- 理事 古川 勝彦
- 中華街 廣東飯店
- ② 9名
- ③ 出席者は前年度に比べるとやや少なかった。総会は定刻より少々遅れて開始、会長の挨拶後、来賓お二方よりご挨拶をいただきました。



保土ヶ谷・旭区宮陵会 総会 平成29年6月17日 大学1号館にて

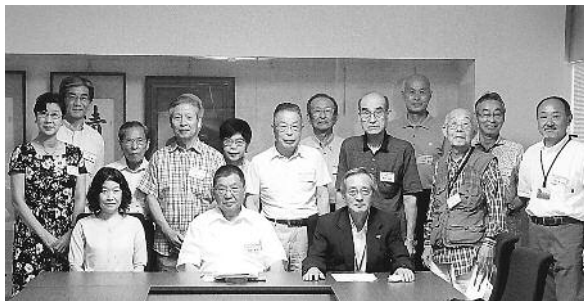
た。総会では、本年の実施行事、会計、次年の予定行事等の報告を行った。了承を得た。大先輩の松倉様の乾杯の音頭で親睦会を開始、会話が飛び交うほど賑やかな時間を過ごして午後8時半に散会した。そのままの人数でカラオケに行った。

- ① 神奈川ブロック会に参加
- ② 箱根駅伝応援に自主参加
- ③ 駅伝の報告会に参加
- ④ 4月又は5月に親睦食事会
- ⑤ 宮陵会総会に出席
6. ホームカミングデーに参加
7. 平成30年度の南区総会開催

保土ヶ谷・旭区総会

平成29年6月17日(土)

- ① 施設部長 飯田 泰弘
- 副会長 春原正三郎
- ② 神奈川大学 横浜キャンパス
- 総会・1号館8階 804会議室
- 懇親会・1号館8階 806室
- ③ 24名



年は、約1,650名に案内を出し、返事が頂けた方は200名弱でしたが、新卒者からも返事がいただけますので、今後も継続していく予定です。

- ⑤ 平成29年6月17日(土) 総会
- 平成29年8月上旬(中旬) 納涼会
- 平成29年10月8日(日) ホームカミングデーへの参加
- 平成29年10月28日(土) 神奈川ブロック会への参加
- 平成29年12月2日(3日) 親睦会(箱根散策と箱根保養所宿泊)
- 平成30年1月2日・3日 箱根駅伝の沿道応援(保土ヶ谷駅前)

戸塚・栄区総会

平成29年7月22日(土)

- ① 国際センター事務部次長 石崎 亜里
- 副会長 会田 彰
- ② 神奈川大学 横浜キャンパス
- 16号館1階 宮陵会談話室
- ③ 16名(来賓2名含む)



ました。懇親会では大川前会長ご夫妻も参加いただき、会話も弾み楽しいひと時を過ごしました。

- ⑤ (1)箱根駅伝の応援
- (2)会報などの発行
- (3)スポーツ・文化・地域社会活動への貢献
- (4)その他

横浜北総会

平成29年5月13日(土)

- ① 財務部長 瀬田 高央
- 事務理事 平能 孝一
- ② 神奈川大学 横浜キャンパス
- 16号館 宮陵会談話室
- 19号館 ラックスホール
- ③ 16名
- ④ 第10回定時総会が会員15名出席、委任状16名提出のもと開催されました。先ず会長より1月20日に行われました「設立10周年記念祝賀講演会」の報告とお礼の挨拶がございました。引き続き平成28年度事業報告、会計並びに監査報告、平成29年度事業計画案及び収支予算案はすべて承認されました。役員改選については森会長の三期目の再任をはじめ2名の新幹事を含む役員全員の留任が決定いたしました。ご来賓のお二方より大学の近況とM21新キャンパス開設計画、宮陵会設立80周年記念事業と宮陵会館竣工予定などワクワク感一杯の祝辞を頂戴しました。終了後、ラックスホールにおいて懇親会が盛会裏に開催されました。1. 会員の増強と事業計画を具体



化するために年4回の役員懇親会の開催

2. 会員相互親睦のための旅行その他趣味の会の実施
3. 神奈川大学教授による文化・教養講座の開催
4. 社会・地域貢献としての活動
5. 会員親睦・勉強会の開催
6. 「東京箱根間往復大学駅伝」の応援
7. 定時総会(第11回)の開催
8. 大学、宮陵会が開催する行事への参加
9. その他、緊急必要な事業

港南区総会

平成29年4月15日(土)

- ① 事務局長次長 花嶋とみ子
- 事務理事 春原正三郎
- ② 神奈川大学 横浜キャンパス
- 16号館 宮陵会談話室
- ③ 15名



平成29年度 神奈川大学藤沢宮陵会 総会

高らかに歌い上げてお開きとしました。

- ⑤ 4/5月 硬式野球春季リーグ戦応援
- 5月27日 大岡川清掃ボランティア活動
- 6月27・28日 神奈川大学歴史探訪の旅行(野比・館山研修所跡を訪ね不二サツシキ工場見学と白浜温泉の旅)
- 7月30日 納涼会
- 10月28日 神奈川ブロック会(担当組織、参加者増促進)
- 11月10日 創立者米田吉盛先生の誕生日暮参
- 1月2日・3日 箱根駅伝応援・権太坂と1月3日 早朝の箱根山頂
- 1月14日 上大岡近辺で新年会

藤沢総会

平成29年5月20日(土)

- ① 事務局長次長 佐藤 武
- 副会長 古川 勝彦
- ② 湘南クリスタルホテル
- ③ 41名
- ④ 諸般の事情により藤沢宮陵会の総会を開催できていませんでしたが、3年振りに総会を開催することができました。当日は宮陵会より古川





**相模原総会**

平成29年11月26日(日)

- ① 理事 事務局長 永和田隆一  
専務理事 久米 信行  
小田急ホテルセンター相模大野 8階「相模野」
- ② 会長挨拶 会長 高橋一行
- ③ 来賓挨拶 久米信行氏
- ④ 大学近況報告 永和田隆一氏
- ⑤ 議長選出 慣例に基づき高橋会長が議長として選出された。
5. 総会議事  
(1) 会計報告及び経過報告・堀江会計担当から、別紙に基づき説明、また石川達会計

副会長、大学より当会の会員でもある佐藤事務局長及び鈴木藤沢市長を来賓としてお迎えし、総勢41名の参加の中で総会となりました。箱根伝のシードを獲得したこともあり、多くの会員が参加し盛会のうちに終わりました。

平成29年9月  
第21回S.U.C(藤沢地区16大学同窓会連合会)親睦交流会  
10月 神奈川県ブロック会  
平成30年1月2日・3日  
箱根駅伝応援(遊行寺東門前)  
1月 2018湘南藤沢市民マラソンボランティア



**秦野市総会**

平成29年5月20日(土)

- ① 情報システム推進部長 村山 宏幸
- ② 専務理事 平能 孝一
- ③ グランドホテル神奈中「東光苑」14名
- ④ 2017年新卒者1名、ご新規2名の出席がありました。秦野市内

監査担当から「適正である」旨の報告があり異議なく全会一致で承認された。

(2) 予算案・事業計画(案)について、堀江会計担当から予算、事業計画について別紙に基づき説明、異議なく全会一致で承認された。

【講演会】本会会員である3名の市議会議員(中村昌治氏、久保田浩孝氏、石川達氏)から「相模原市の政策課題について」の講演を行った。

【懇親会】南足柄宮陵会山本会長より挨拶をいただき、会員の近況報告を行った。

⑤ 1. 箱根駅伝応援・新年会  
平成30年1月2日・3日  
箱根湯本駅前 応援ポイント  
新年会 箱根湯本駅前 かつば天国

2. 近隣宮陵会との交流

3. 総会・懇親会

4. その他 会員からの提案を受け、新規の活動を行っていく



**箱根町総会**

平成29年6月29日(木)

- ① 事務局長 佐藤 武
- ② 副会長 間中 晟
- ③ 箱根町湯本 ホテルおがだ 9名
- ④ 大学・宮陵会よりお二人の来賓を迎え、また南足柄宮陵会山本会長にもご参加いただきました。村上会長の挨拶から始まり、ご来賓より宮陵会及び大学に関する活動報告をお聞きして、参加者全員の懇親を深めながら、盛況のうちに2時間が短く感じましたが、お聞きになりました。

居住の卒業生のうち、住所判明者は923名。返信される葉書の通信欄を拝見しますと、心温まるお言葉が書かれ、秦野市宮陵会の活動に対してご支援がなお一層増しているのを感じます。今回の総会では、出席者の自己紹介を行い、在学時代の懐かしい思い出や、現在の活躍の近況をご報告いただきながら、親交を温め、思い出に浸るひとときを共有いたしました。

⑤ (1) 秦野市宮陵会総会(5月20日)  
(2) 秦野市宮陵会親睦旅行(9月16日～17日)  
(3) 湘南ひらつかキャンパス大学祭 宮陵会ブース出展支援(10月28日～29日)  
(4) 第94回東京箱根間往復大学駅伝競走沿道応援(1月2日～3日) 1月2日夕刻新年会



**西多摩総会**

平成29年10月29日(日)

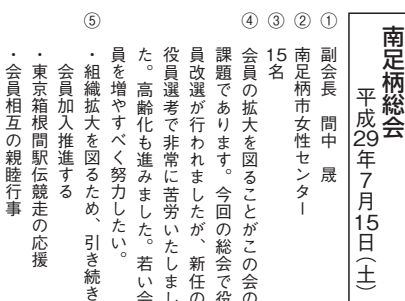
- ① 専務理事 平能 孝一
- ② パレスホテル立川「瑞麟」

1. 箱根駅伝応援  
2. 箱根町宮陵会総会

⑤ 平成30年1月3日(水)

① 事務局長 専務理事 佐藤 武  
ホテルサンライフガーデン 22名

② 箱根駅伝応援は例年同様の応援ポイントの平塚湘南海岸沿道にて1月2日・3日両日実施。OB等多数の応援者が集合。復路応援終了後はホテルのマイクロバスにて総会並びに懇親会場に移動。昨年12月に宮川会長が急逝した為、急遽黒部事務局長の司会により開会。本年役員改選期にて役員改選一覧表(案)を提出承認を得た後、原田恵介新会長の挨拶、続いて宮陵会佐藤専務理事より大学の現状と今後の計画等の説明を受けました。引き続き、事業計画(案)、会計報告については、共に承認を受け総会は終了。引き続き大型スクリーンにてコールまで応援し、賑やかに懇親会を実施。結果は残念ながらシード権を逃し、来年は予選会からのスタートとなりますが、是非頑張ってください、我々OBも全力で応援したいと思います。



**南足柄総会**

平成29年7月15日(土)

- ① 副会長 間中 晟
- ② 南足柄市女性センター 15名
- ③ 会員の拡大を図ることがこの会の課題であります。今回の総会で役員改選が行われましたが、新任の役員選考で非常に苦労いたしました。高齢化も進みました。若い会員を増やすべく努力したい。
- ④ 組織拡大を図るため、引き続き会員加入推進する
- ⑤ 東京箱根間駅伝競走の応援・会員相互の親睦行事

7名  
恒例となった箱根駅伝予選会が地元開催に合わせて総会を開催してきました。予選会の応援を兼ねての総会から今年は出席会員が少なくなりました。ご来賓を中心に円卓を囲み、宮陵会や大学の現状報告にはじまり、全員との意見交換等、和やかに開催できました。

●平成29年30年の活動計画  
●宮陵会と大学の発展のため協力  
●年一回の「総会と集い」開催  
●年四回以上の役員と有志による定例会開催  
●年一回以上会員向け会誌の発行  
●神大スポーツ・文化活動へ検討  
●協賛費納入会員への各種資料の発送



**三浦半島総会**

平成29年6月18日(日)

- ① 教育支援センター事務部長 旭 馨
- ② 法学部法律学科准教授 佐橋 亮
- ③ セントラルホテル 5階宴会場 48名
- ④ 3部形式で行い、名称を参加しやすい「神奈川県三浦半島宮陵会の集い」とした。
- ⑤ 第1部 総会 議案4件  
第2部 記念講演会  
法学部准教授 佐橋亮氏





- ① 図書館事務部長 堀江 美由紀  
道志ふれあいセンター
- ② 8名
- ③ 神奈川大学から堀江様をお迎えして総会を開催。大学の概況、特にMM地区に進出するというBIGな話題を御披露いただき、また陸上の鈴木選手活躍の活躍、DeNAの濱口選手の活躍など尽きぬ話題で総会を終りました。
- ④ ①、会報の発行  
②、総会の開催  
③、母校への寄与  
④、留学生招待バーベキュー大会の開催

**津久井総会**  
平成29年5月28日(日)

「トランプ政権と国際秩序の行方」  
※神奈川新聞で一般受講者を募集し、当日3名参加

●第3部 懇親会 大正琴の余興  
平成29年度事業計画のとり  
宮陵会の集い(総会)、新年会、役員会7回程度、ゴルフコンパ(年3回)、テニス同好会(毎月)、テニス夏期合宿を計画  
・ブロッコ会議の参加、箱根駅伝応援 大学祭・ホームカミングデーの参加  
・広報活動としてHPの定期的な更新 三浦半島宮陵会だより年2回の発行

- ① 常務理事 小林 孝吉  
理事 事務局長 永和田隆一  
会長 大場 憲治
- ② ホテル横浜キャメロットジャパン 4階フェアウインドⅢ(総会) 4階フロンティア(懇親会)  
総会出席者 40名  
委任状提出者 91名  
懇親会参加者 64名
- ③ 28年度活動報告、会計報告ならびに監査、役員改選案、29年度活動計画案(予算案)、特別会員について審議され、いずれも賛成多数で可決した。  
庶務・牧元雅史(入試センター)、五十嵐大地(情報システム課)、会計・吉岡卓哉(管財課)、小坂橋大
- ④ 神奈川大学学内総会  
平成29年6月22日(木)



**茅ヶ崎・寒川総会**  
平成30年2月4日(日)

- ① 事務局次長 専務理事 佐藤 武  
ラスカ茅ヶ崎 ラスカサロン 42名
- ② 開会前に昨年3月に急逝された小坂谷義夫会長のご冥福を祈って黙祷を捧げた後、役員人事が審議され、新会長に泊瀬川孝氏、新副会長に山田修治氏、新会計に相良秀生氏、新監査に小澤清晴氏が選任されました。また懇親会では初めて参加された4名の方より自己紹介をいただきました。
- ③ 総会及び懇親会を開催すると共に、神奈川大学運動部及び学生ボランティア活動を応援します。
- ④ 史(教務課)、監査・川井由里子(教務課)、渡邊洵哉(広報事業課)の改選が承認された。
- ⑤ 懇親会では恒例のビンゴ大会。司会に人間科学部卒で吉本興業のお笑い芸人、あいすけ、さんをお呼びし、大いに盛り上がった。
- ⑥ 29年6月22日：総会・懇親会  
10月15日：箱根駅伝予選会応援(於 国営昭和記念公園)  
10月21日、22日：平塚祭での活動  
10月28日、29日：神大フェスタ(横浜キャンパス)での活動  
30年1月2日、3日：箱根駅伝応援  
(於 各応援重点ポイント(予定) 2月上旬：懇親企画 (スポーツ観戦ツアー)を計画  
中  
その他  
・学内宮陵会活動への参加者増強  
・他の地域組織との連携  
イベントの開催の検討  
・HPの更新・充実  
・宮陵スポーツの作成・在学生課外活動の活躍をアピール

- ① なし
- ② 東京ガス 横浜クラブ 9名
- ③ 平成29年度定期総会を開催するにあたり、神奈川大学宮陵会本部より宮陵会の運営や母校に関する丁寧なご報告を頂き代読をした。
- ④ 総会は29年度事業報告・30年度事業計画を報告し、大学との良い関係を保ち、職域組織ならではの新しい活動を活発に行い、神奈川大学宮陵会の発展につなげることを確認した。その後集合写真を撮影し、引き続き懇親会に移り、会食をしながら会員の近況報告を聞き、楽しい時間を過ごし、親睦を深めた。大阪締めで手締めをし、有意義な時間を過ごした。(29年度報告)
- ⑤ 6月10日 本部定期総会参加  
9月18日 幹事会  
10月8日 ホームカミングデー参加  
10月16日 幹事会  
12月20日 宮陵会本部訪問  
2月16日 本会総会開催、懇親会  
3月24日 幹事会(予定)

**川本工業総会**  
平成30年2月16日(金)

史(教務課)、監査・川井由里子(教務課)、渡邊洵哉(広報事業課)の改選が承認された。

懇親会では恒例のビンゴ大会。司会に人間科学部卒で吉本興業のお笑い芸人、あいすけ、さんをお呼びし、大いに盛り上がった。

29年6月22日：総会・懇親会  
10月15日：箱根駅伝予選会応援(於 国営昭和記念公園)  
10月21日、22日：平塚祭での活動  
10月28日、29日：神大フェスタ(横浜キャンパス)での活動  
30年1月2日、3日：箱根駅伝応援  
(於 各応援重点ポイント(予定) 2月上旬：懇親企画 (スポーツ観戦ツアー)を計画  
中  
その他  
・学内宮陵会活動への参加者増強  
・他の地域組織との連携  
イベントの開催の検討  
・HPの更新・充実  
・宮陵スポーツの作成・在学生課外活動の活躍をアピール

# 塗装・防水のことなら 何でもご相談ください。

国土交通大臣許可(特-28)第442号  
(社)日本塗装工業会会員

マンション・戸建住宅の内・外壁改装の  
塗りかえ工事

## 株式会社 千代田

代表取締役 北条 さとし  
(神大工学部応用化学科49卒)

取締役会長 北野 紘一  
(神大法39卒) レスリング部OB会名誉顧問



工場の鉄骨塗りかえ  
工場床厚塗塗装  
内装工事  
ほか改修工事なんでもOK

**本社** 〒240-0035  
横浜市保土ヶ谷区今井町159-201  
電話 045(355)6008(代表)  
FAX 045(355)6011

**営業所** 東京都墨田区東向島4-39-14  
電話 03(3614)3583  
FAX 03(3614)3589

**出張所** 神奈川県足柄下郡箱根町強羅1-322-19  
電話 0460(82)0377





〈30年度予定〉  
 6月9日 本部定期総会参加  
 ・80周年記念事業  
 10月 ホームカミングデー参加  
 12月 幹事会  
 12月 宮陵会本部訪問  
 12月 幹事会  
 12月 本会総会開催、懇親会  
 3月 幹事会

### 横浜信用金庫総会

平成29年11月2日(木)

- ① 専務理事 平能 孝一
- ② ブリーズベイホテル
- ③ 41名
- ④ 第一部の総会、第二部の懇親会と  
 第二部構成にて開催しました。  
 第一部の総会では決算報告や大学の  
 近況報告などを行い、第二部の  
 懇親会では新会員の紹介やピンコ  
 などて会員間の親睦を深めまし  
 た。
- ⑤ 平成30年11月 総会

### 高島屋総会

平成30年3月30日(金)

- ① 専務理事 平能 孝一
- ② 横浜駅西口 すし魚遊
- ③ 7名
- ④ 高島屋宮陵会は永らく親睦会のみ  
 開催し親睦の和を図ってきたが、  
 平能専務理事より総会早期開催の  
 勧告を受け今回の運びとなった。  
 総会会場は横浜高島屋サロンを予  
 定していたが、シフト勤務のため  
 集合が難しく横浜西口で総会と懇  
 親会を持つこととなった。  
 総会では平能専務理事より大学及  
 び宮陵会の近況報告と高島屋宮陵



会の活性化の要請を受けた。また  
 会則の制定と新役員決定・事業  
 計画の承認を全員一致で了承し  
 た。事業の一つ母校課外活動の支  
 援として、中村敏也、今泉勝彦が  
 陸上部出身であることから「陸上  
 競技部」への寄付を提案し、平能  
 専務理事へ目録を渡した。今後に  
 おいては諸先輩方及び会員の更な  
 る出席を願い、母校の支援、地域  
 社会への貢献をし会員の絆を深め  
 高島屋宮陵会の発展に努めたい。  
 ・箱根駅伝予選会応援 10月13日  
 昭和記念公園  
 ・定時総会、懇親会 11月頃日時  
 未定 横浜駅周辺  
 ・港南台高島屋 店回りのゴミ拾  
 いボランティア活動に参加 不  
 定期により日時未定  
 ・箱根駅伝道応援 1月2日3  
 日 横浜駅近くの応援ポイント  
 ・納涼会 8月頃 横浜駅西口レ  
 ストラン

### 社労士総会

平成29年10月14日(土)

- ① 専務理事 佐藤 武
  - ② 神奈川大学 横浜キャンパス
  - ③ 総会・研修会 1号館3008号
  - ④ 懇親会 1号館806室
  - ⑤ 20名
- 総会は、昨年度の事業報告、収支  
 決算報告、役員変更を審議し会員  
 が了承終了した。研修会は、社  
 労士間の問題として「医療福祉業  
 界の人事労務管理ポイントと社労  
 士の関わり方」と題して服部栄治  
 会員(株名南経営)コンサルティン



グGM)の基調講演があり、この  
 問題に関し会員間で活発なディス  
 カッションが交わされた。懇親会  
 は交流のある他大学社労士会よ  
 り、今年度は早大(稲門会)、明大  
 (駿台会)、日大(桜門会)、学習院大  
 (桜友会)、立教大(セントポー  
 ル会)の代表者のご出席を頂き、  
 和やか、盛況のうちに催すことが  
 できました。

### 三十路会総会

平成29年10月8日(日)

- ① 専務理事 久米 信行
- ② 神奈川大学 横浜キャンパス

10月8日の本学ホームカミングデ  
 ーに労務相談コーナーを出展しま  
 した。今回は、前年の反省を踏ま  
 えて、事前の宣伝、野外テントに  
 ブースを設けて行いました。リス  
 トラ、プラックバイト、年金等の  
 相談をお受けし、適切に対応いた  
 しました。来年度以降もより多く  
 の卒業生、在学生の相談に乗っ  
 ていきます。他士業にも働きかけ、  
 各士業のブースを設け、相互間で  
 連携し、一層盛んな出展を行っ  
 ていく予定です。他大学社労士会  
 の交流は関東の大学の社労士OG  
 B会を設立し、労働新聞に会員募  
 集を行っております。これら大学  
 の社労士会とも積極的に交流を深  
 めていきたいと考えております。



## たしかな明日のお手伝い

《よこしん》では、地域の皆様の暮らしや事業のニーズに  
 幅広くお応えして、さらに親しまれる金融機関を目指しています。  
 日々の業務を通じ、地域社会の発展に貢献できるよう  
 努めてまいりますので、引き続きご愛顧願います。



URL. <http://www.yokoshin.co.jp>

〒231-8466 横浜市中区尾上町2丁目16番地1 TEL.045-651-1451(代表)



20号館208教室

10名

- ④ 定時総会の報告（久米様より）
- ③ 入学志願者3万人超、箱根シード権獲得、全日本駅伝出場
- ・宮陵会館の建設が遅れること
- ・三十路会収支報告
- ・三十路会は九州大地震災害御見舞金の件、感謝される。

- ⑤ 1. 昨年までは4季ごとに食事会を開催計画していたが、皆さん85才〜87才が多く、夏の暑気払いのみに終わる
- 2. 来年度は3月と8月、12月の3回は食事会を開きたい
- 3 3回は米寿を祝う
- 3. 水泳部もお蔭様で日本学生水泳選手権4位入賞し、6年連続シード権を獲りました。

**珊瑚の会総会**

平成30年3月5日(月)

- ① 副会長 春原正三郎
- ② 神奈川大学 横浜キャンパス 19号館 ラックスホール 41名
- ③ 昭和35年度卒業生の同窓会で名前は「珊瑚の会」の通り、このころは曜日に関係なく毎年1回3月5日開催としているが、平成29年度参加者は37名、平成30年度参加者は41名であった。会長任期は3年で、全員高齢ではあるが可能な限り継続する予定である。今後の会長任期も検討の余地があります。今後もご支援をお願い申し上げます。
- ⑤ 平成29年3月29日 (第39回)春季ゴルフ会 東名厚木



神奈川大学昭和35年卒 校友会 珊瑚の会

- ④ カントリークラブ 参加者8名
- 5月16日 神大箱根保養所宿泊及び懇親会 参加者13名
- 8月3日 10時半集合、浅草演芸ホールにて落語観覧会 参加者11名、引き続き18時より神谷バーにて懇親会 参加者10名。
- 9月15日 14時〜16時横浜駅東口ライオンにて暑気払い、参加者18名
- 10月10日 神大ホームカミングデーに各々で参加
- 10月20日 (第40回)秋季ゴルフ会 雨天のため中止。11月14日、東名厚木カントリークラブ 参加者7名
- 12月6日 横浜駅東口ライオンにて幹事会忘年会 参加者21名
- 平成30年1月2日〜3日 箱根駅伝 沿道各地及びテレビにて各々応援
- 1月12日 宮井、本多、中元寺3名にて神大

**原陵会総会**

平成29年12月9日(土)

- ① 理事 久保 清治
- ② 神奈川大学 横浜キャンパス 3号館および1号館8階 31名
- ③ 今回は原先生没後10年を記念して、元横浜商科大学学長の久保先生原ゼミ13回生講師による特別講演会を兼ねての総会であった。「わが国経済の長期停滞について」と題するご講演はケインズの有効需要の原理あるいは東数理論等の解説を交えて、理論的かつ実証的に経済の実態を分析するという内容であり、久しぶりに学生時代に戻ったかの如く、全員が真剣に聞き入っていた。講義終了後の質疑もいっしょに活発であり、その様子を会場最前列の席でじっと見守っておられた原先生の遺影今回もご出席いただいた奥様がご持ちになられたのは、何かほほえんでおられたようだった。
- ④ その後、会場を1号館8Fに移し、総会と懇親会が開催されたが、今回は特に若い年次の参加者が多かったこともあり、大いに盛り上りを見せ、旧交を温めることが出来た。そして各々の飛躍を誓うとともに再会を約した。
- ⑤ 1〜3月 各回生、職場仲間等で ①の新年会及び懇親会 7月 各回生ことによる原先生の ② 募参の会 9月 役員会 12月 平成30年度総会

**衣笠アサマゼミナール神湘会総会**

平成29年11月18日(土)

- ① 専務理事 佐藤 武
- ② 経営学部国際経営学科教授



テيوفライラス・アサマア T K P横浜ランドマークタワー 45名

**陸上競技部OB会総会**

平成29年7月1日(土)

- ① 副会長 間中 晟
- ② 神奈川大学 横浜キャンパス 1号館804会議室 22名
- ③ 当日は今後の活動内容や現役側からの報告に対し、懇話な意見交換が行われました。懇親会では間中副会長をはじめ来賓の皆様から現役部員に向けて激励のお言葉を頂戴しました。総勢100名を超える参加者で、最後には全体で校
- ④ 2. 年次総会及び懇親会 ※来年度は卒業20周年となる
- ⑤ 1. 学部3年生向け就職活動セミナー

■ 総合ギフト事業・記念品・販促品・中元品・歳暮品  
ノベルティグッズ・名入タオル、名入うちわ他

■ 総合印刷事業・名入カレンダー・ポスター・チラシ類

■ 酒類販売事業・国産・輸入各種酒類の詰合せセット他

■ 即日葬祭返礼品事業・カタログギフト・クッキー紅茶セット・コーヒー詰合せ他

■ お手元供養事業・お仏壇・仏具関連商品他

創業 明治37年(1904年)

# 株式会社 カレンズ

代表取締役 木村 仁 (昭和48年賢卒)

〒236-0003 横浜市金沢区幸浦2-21-1 TEL (045) 784-6011(代) FAX (045) 784-6010  
http://www.calends.co.jp E-mail: info@calends.co.jp





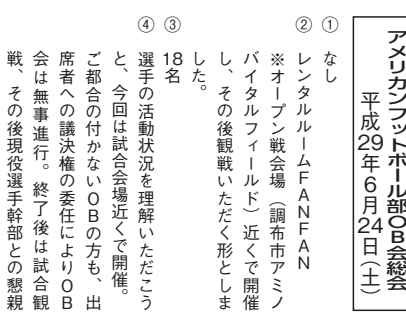
- 歌斉唱をし、O・B・在学生との交  
流を持つことができました。
- 平成29年
- ⑤ 4月 日本体育大学長距離記録会  
応援  
横浜市市民体育大会応援
  - 5月 第95回関東学生陸上競技対  
校選手権大会エントリー報  
告  
第95回関東学生陸上競技対  
校選手権大会応援  
理事會開催
  - 6月 第49回全日本大学駅伝対校  
選手権大会・関東推薦校選  
考会エントリー報告  
第49回全日本大学駅伝対校  
選手権大会・関東推薦校選  
考会応援
  - 7月 平成29年度定例総会
  - 8月 長距離夏季女神湖・白樺湖  
合宿視察
  - 9月 長距離夏季菅平合宿視察  
長距離夏季菅平合宿視察  
短距離夏季塚原合宿視察
  - 10月 第29回出雲全日本大学選抜  
駅伝競走大会応援  
神奈川大学ホームカミング  
デー出席及び陸上競技部  
O・Bの集い  
横浜市民選手権大会応援  
第49回全日本大学駅伝対校  
選手権大会応援



- 12月 理事會開催  
（役員会懇親会  
を開催）
- 第94回東京箱根間往復大学  
駅伝競走大会支援のお願い  
発送  
日本体育大学長距離記録会  
応援  
平成30年
- 1月 第94回東京箱根間往復大学  
駅伝競走大会応援
- 3月 短距離奄美大島選抜合宿視  
察  
陸上競技部卒業祝賀会出席
- バスケットボール部O・B会総会**  
平成29年7月22日(土)
- ① 副会長 会田 彰
  - ② 神奈川大学 横浜キャンパス  
19号館ラックスホール
  - ③ 45名
  - ④ (O・B)19名、O・G)19名、学生)7名  
平成29年度総会は、女子バスケット  
ボール部創部40周年記念懇親会  
を兼ねて開催した。その甲斐もあ  
つて、会には高松、米子、大阪、  
愛知、青森、長岡、酒田等、遠方  
からも多数のO・BやO・Gが参加し  
てくれた。懇親会では久しぶりに  
会うメンバーが懐かしそうに、現  
役当時の思い出を語り合う姿が見  
られた。今回参加された方々を今



- 後どのように繋げるかが課題とな  
る。
- ⑤ (1)現役応援と応援後の懇親会  
4月中旬〜関東春季大会  
5月中旬〜関東大学選手権  
大会  
6月中旬〜関東大学新人戦  
7月中旬〜全日本県予選会  
9月上旬〜関東大学リーグ戦  
10月下旬〜県学生秋季大会  
12月上旬〜インカレ
- (2)総会・女子バスケット部40周年記  
念懇親会開催・記念誌発行(7月)
- (3)神大2部バスケットO・B・O・G会の  
開催(30年1月)
- (4)卒業生を送る会開催(30年2月)
- (5)O・B会報の発行  
(29年8月・30年2月)
- 空手部O・B会総会**  
平成29年6月24日(土)
- ① 専務理事 平能 孝一
  - ② 神奈川大学 横浜キャンパス  
1号館8階
  - ③ 総会)12名、懇親会)28名
  - ④ 創部77周年を迎え、公募制推薦で  
の部員を含め27名の現空手道部のサ  
ポートを第一に考えてのO・B会組  
織固めをしており、新幹事に昭和  
51年、平成22年卒会員を加え、2  
020年東京オリンピック及び80  
周年に向けての意識強化を計る会  
となりました。
  - ⑤ ・現指導者及び平塚校部員への  
交通費援助  
・O・B会費の徴収・寄付のお願い  
・ホームページの管理  
・年一回会報作成・発送  
・来年度 新道場開き事業準備



- 平成29年12月2日(土)
- 柔道部O・B・O・G会総会**
- ① 副会長 会田 彰
  - ② 神奈川大学 横浜キャンパス  
17号館 215教室
  - ③ 会員)10名、準会員)18名
  - ④ 当会の平成29年度総会を開催し、  
29年度事業報告、決算報告、30年  
度事業計画および予算案について  
審議を行い、原案とおりで承認さ  
れた。
  - ⑤ 1. 会報の発行  
2. 会員名簿の作成  
3. 地区総会報告会の開催  
4. 柔道部現役への支援  
5. 宮陵会への参加  
6. ホームページの充実  
7. 役員会開催(毎月)
- アメリカンフットボール部O・B会総会**  
平成29年6月24日(土)
- ① なし
  - ② レンタルルームFANFAN  
※オープン戦会場(調布市アミノ  
バイタルフィールド)近くで開催  
し、その後観戦いただく形としま  
した。
  - ③ 18名
  - ④ 選手の活動状況を理解いただこう  
と、今回は試合会場近くで開催  
ご都合の付かないO・Bの方も、出  
席者への議決権の委任によりO・B  
会は無事進行。終了後は試合観  
戦、その後現役選手幹部との懇親

横浜・みなとみらいの法律事務所

# 弁護士法人LM総合法律事務所

〒220-8143 横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー43階

# LMS

弁護士(神奈川県弁護士会所属)

## 毛塚 衛

[平成24年法学部法律学科卒]

電話 045-872-4300  
FAX 045-872-4301  
メール kezuka@lmslaw.jp

【受付時間】  
平日9時～19時  
土日祝日10時～17時  
※夜間・土日祝日の対応も可能

個人のことから  
企業のことまで  
お気軽にご相談下さい!

事務所ホームページ  
<http://www.lmslaw.jp>

国内の事件を中心に、分野を問わず幅広い事件を取り扱う事務所です。上場企業を含む企業顧問、その他各種法人顧問も取り扱っています。



- ⑤ 会で交流を図る。
- 4月…オープン戦応援
- 5月…オープン戦応援
- 6月…オープン戦応援、OB幹事会、OB総会開催(2018年度は5月開催予定)
- 8月…夏合宿訪問
- 9月…リーグ戦応援
- 10月…リーグ戦応援
- 11月…リーグ戦応援
- 12月…リーグ戦応援
- 1月…納会参加
- 3月…追いコン参加

※その他適宜地域・世代でOB懇談会・懇親会を開催

### レスリング部OB会総会

平成29年11月4日(土)

- ① 専務理事 佐藤 武
- ② 神奈川大学 平塚キャンパス 18名
- ③ 総会開催場所が平塚キャンパスに移り、5年が経過している。その中で若いOBも参加して幅広く繋がりを保っている。しかし参加人数は18名とまだまだ少ないので、今後、地方のOBも参加出来る様、環境づくりを行い、参加者を増やしていきたい。そして現役を応援支援している強固なOB会にしていきたいです。
- ④ 平成28年
- ⑤ 平成29年

### ラグビー部OB会総会

平成29年4月30日(日)

- ① 専務理事 平能 孝一
- ② 神奈川大学 中山キャンパス 56名
- ③ 64回目になるラグビー部OB会総会は、神奈川大学副学長の日野晶也様、名誉教授の齋藤直樹様の出席を賜り開催された。
- ④ 11月 OB総会・箱根保養所宿泊 選手権観戦
- 10月 全日本大学グレコローマン 役員打合せ
- 8月 役員打合せ
- 6月 後援会ビーチクリーン
- 5月 リーク戦観戦
- 3月 卒業生送別会
- 2月 会報発行
- 2月 韓国チーム懇親会
- 1月 役員打合せ



- ⑤ 開会に先立ち、物故会員に向けて黙祷が捧げられた。総会については、議事案件を審議し、総て承認された。今年度より新しい企画として、総会前に神大と招待チームを含めた3チームで交流試合を行い、観戦したOBも大いに盛り上がった。恒例のOB戦は7月2日(日)に開催を計画中。OB・現役の写真撮影後、懇親会が行われ、現在ジャパンラグビートップリーグのキャノンイーグルスでGMを務めるS55卒の佐藤一弥氏より、日本代表に選出され、サンウルブズの一員としてスパーラグビーに参戦中の平成19卒の山路泰生氏についての近況報告など、普段聞けない貴重なお話を頂いた。OB・現役とも和気あいあいのなが交流を深め、有意義なひと時を共有し、幕を閉じた。
- 1. 現役への支援
- 2. OB会員の維持拡大のための施策実施
- ・ 現役レポートの発行
- ・ 地区会OB会の継続実施
- ・ 運営組織の見直し
- (平成世代の役員の増員他)

### 卓球部OB会総会

平成29年11月11日(土)

- ① 副会長 金田 彰
- ② 神奈川大学 横浜キャンパス 19号館ラクスホール
- ③ 42名(うち2名来賓)
- ④ 会田彰副会長より大学の現状と将来への展望、宮陵会の活動などわかりやすくお話しいただきました。東郷部長先生からは今年度で退任することとなった照井監督の実績を高く評価し、感謝と労いのお言葉をいただきました。議案では50周年記念事業の終息など活動内容の一部見直しをすることが承認されました。懇親会では準会員・現役幹部も合流して楽しいひと時を過ごすことができました。
- ⑤ 1. 会員の現住所把握の継続
- 2. 会員への総会の状況報告
- 3. 親睦ゴルフ大会の開催ゴルフに参加しない人も含めた懇親会を開催
- 4. 関東リーグの「応援&親睦の会」の開催
- 5. 卓球部の活動に対する支援金



- 3. その他
- ・ 幹事会の定期開催
- ・ 「父母会」への支援
- ・ 公募制推薦入試への協力
- ・ 現役の試合観戦、応援

### ヨット部OB会総会

平成29年9月2日(土)

- ① 理事 古川 勝彦
- ② 葉山港 25名
- ③ 今年度のOB総会も昨年同様、葉山港で行われました。台風の影響でOBレウスは出来なかつたものの、今年は10名の新入部員が入部し、OB・現役との交流を図ることが出来ました。全員一丸となり、現役諸君の全日本大会への出場に向けて大いに盛り上がりました。
- ④ 6月…新款コンパ、OB会役員会
- ⑤ 9月…OB総会、OBレウス
- 12月…納会
- 2月…追出コンパ



### 濱菊会総会

平成29年6月17日(土)

- ① 副会長 春原 正三郎
- ② 神奈川大学 本館会議室 13名
- ③ 現役学生部員が減少し応援活動等が出来ない現状について説明があり、今後の応援活動再開についてOB会としてどのように対応していくか話し合いが行われました。総会終了後ラックスにて懇親会が開かれ麻布大学・関東学院大学より応援団OBを招き情報交換を行いました。
- ④ 6. 定例総会の開催
- 7. ヌット部OB会総会



- ⑤ うと共に親交を深めました。
- ・ 出雲駅伝・全日本大学駅伝・箱根駅伝への応援
- ・ 「大学応援団の在り方に関する研究会」への参加

### 学士山岳会総会

平成29年6月17日(土)

- ① なし
- ② 神奈川大学富士見高原研修所 27名
- ③ 広くOB会員の参加を促す為、総会は八ヶ岳山麓にある富士見高原研修所にて開催する。執行部より上程された議案については全て承認されたが、OBからは現役への指導・育成に関して、登山での事故には細心の注意を払う事と、近頃話題のスポーツクライミングに強い関心がある様で、期待の意見や質問が大いに盛り上がった。総会後は現役部員も合流してBBQで楽しい時間を過ごし、翌日はOB・現役による西岳合同登山を実施し、三三五解散となる。
- ④ アルパイン部門…G&G計画の達成に向け800m峰のマナスル登山を目的に海外遠征とハードな国内山行の合宿を組む
- ⑤ ・ スポーツクライミング部門…ポルタリング国内外の大会に参戦し、2020年の東京五輪を視野に入れて、トレーニングにはげむ

### 硬式野球部OB会総会

平成29年11月17日(金)

- ① 専務理事 佐藤 武
- ② 神奈川大学 横浜キャンパス 19号館 ラックスホール 22名
- ③ 総会では予定の議事は無事終了し、来年度から新体制でリーグ戦にのぞむ話があり、監督の交代の話があった。古川監督が退き、岸川助監督が監督に就任することになったとのこと。来シーズンの活躍に期待したい。
- ④ 春・秋リーグ戦前の激励会と同じリーグ戦中の応援が中心である。



### 写真研究部OB会総会

平成29年6月3日(土)

- ① 専務理事 春原 正三郎
- ② 神奈川大学 箱根保養所 OB12名、学生4名
- ③ 現役学生を4名招待し、参加OBとの交流の場としてあります。会議では1年間の活動報告、次年度の計画を協議し、学生も年間の活動報告と計画を説明。会議の後、記念写真を撮影し、懇親会を行います。OBも学生も自己紹介を通じて、お互いの近況や目標などの情報交換の場とし、写真部の発展への絆を強めております。





⑤ 4月…総会の議題などを目前のSNSを使って協議。  
5月…総会案内をメール添付または郵送。  
6月…箱根にて総会開催。(6月3日、1泊2日)  
9月…学生主催の写真展への参加のため、OBへ出展を呼びかけ。  
12月…「横浜三大学写真連合写真展」への協賛出展。(12月12日～17日予定)  
1月…学生の部長交代に伴い、前部長が学生幹事として1年間のあいだOB会の役員会に参加。OBと学生のバイブ役を務めます。

吹奏楽部OB会総会  
平成29年10月8日(日)

① 副会長 春原 正三郎  
② 神奈川大学横浜キャンパス 20号館202教室  
③ 17名  
④ いつも大変ありがたく、みなとみらいホールは満席の状態です。OB会としてもOB会員に案内を出し、チケットのとりまとめを行っております。申込数は各コンサートで60枚程度を推移しております。  
平成29年6月9日  
サマーコンサート(みなとみらいホール)  
平成30年1月4日



⑤ 第53回定期演奏会(みなとみらいホール)  
男子ラクロス部OB会総会  
平成29年7月8日(土)

① なし  
② 神奈川大学 横浜キャンパス 811教室  
③ 109名  
④ 今年度は総会前にOB戦を開催する等、例年よりも現役の学生とOBが交流できるようにいたしました。またこれから始まる学生リーグ戦に向けての激励と現在の部活動について詳しく説明をしてもらいました。  
⑤ 7月…OB総会及び壮行会  
9～11月…関東学生リーグ戦応援  
12月…OB戦  
5月…横浜ラクロスダービー「横浜国立大学との定期交流戦」

マンドリンアンサンブルOB会総会  
平成29年11月25日(土)

① なし  
② 横浜みなとみらいホール 35名(現役7名含む)  
③ 2016年11月にOB結成総会を開催し、今回は結成後の初めての総会を開催しました。昨年の創部50周年に合わせた「神奈川大学マンドリンアンサンブルOB会結成総会」には70名以上の方々にご参加いただきました。今回は案内が遅れたこともあり、昨年と比較し

⑤ ますと、参加が少なかつたですが、遠方は札幌・新潟・名古屋からの出席者もいらつしやいました。今回の総会では会費納入者が少ないことへのお願いと、同期・同世代の方々へ勧誘活動、充実を図っているHPの紹介、情報の伝達をお願いしております。会員からは、更に入会員の増大の実施及び各種催事の案内等を電子媒体(メール等)で送付する件のご提案もあり、今後、事務局で検討を行って参ります。宮陵会の入会承認もご報告させていただきました。



⑤ 2017年10月～2018年9月の活動計画は、OB会として諸活動4項目、現役生へのサポート5項目を掲げ、その他では懸案になっておりました神奈川大学マンドリンアンサンブルOBオーケストラ(仮称)を今年度中に結成します。アンサンブル(楽器から離れていた方々、卒業生でアンサンブル団体に入れていない方々など)神奈川大学マンドリンアンサンブル同士、仲間とし、2018年5～6月演奏会を計画しております。(総会終了後、会場予約完了、2018年5月26日(土)平塚区民文化センターさくらプラザ)。

川島ロジスティクスセンター

# ディーエムエスの通販ソリューション

ロジスティクス  
最新機器で生産性を向上

フルフィルメント  
周辺業務をワンストップ

プロモーション  
売上の拡大に貢献

<http://www.dmsjp.co.jp>   ●公式フェイスブックページ開設 <http://www.facebook.com/DMScorp>

**株式会社 ディーエムエス**

本社 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-11 千代田小川町クロースタ Tel. 03-3293-2970  
大阪支社 〒535-0031 大阪市旭区高殿7-15-8 Tel. 06-6955-2231  
福岡営業所 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前中央街8-27 第16両部ビル2F Tel. 092-471-7321

東証1部上場 (9782)

10860001(10)

ISO9001

ISO14001



# 学べる講座も学ぶ理由も 100以上



神奈川大学の  
生涯学習講座

みなとみらい駅直結！  
雨に濡れない好アクセス。

受講生募集中

| ビジネス・経営・社会・経済 | 資格取得 |  
| 文化・教養 | PC・語学・ライフスタイル |

神奈川大学みなとみらいエクステンションセンター  
横浜市西区みなとみらい2-3-1クイーンズタワー A14F | TEL.045-682-5553



# 「神奈川大学宮陵会 設立80周年記念式典・祝賀会」 「平成30年度神奈川大学宮陵会定時総会」 のご案内

本会は、1937(昭和12)年に「横浜専門学校同窓会」として設立され、昨年(平成29年)設立80周年を迎えましたが、これも偏に、ご卒業生の皆さまの多大なるご尽力の賜物とあらためて厚く御礼申し上げます。

つきましては、「神奈川大学宮陵会設立80周年記念式典・祝賀会」を挙行いたしますので、下記にご案内申し上げます。

なお、当日は式典に先立ち「平成30年度神奈川大学宮陵会定時総会」を開催いたしますので併せてご案内申し上げます。

## 記

- 1. 開催日** 平成30年6月9日(土)
- 2. 場所** 神奈川大学横浜キャンパス
- 3. 行事等**

|                       |                                |
|-----------------------|--------------------------------|
| 平成30年度 定時総会           | 午後1時より(16号館 セレストホール)           |
|                       | ※代議員以外は傍聴することができます             |
| 設立80周年 記念式典<br>(記念撮影) | 午後2時より(16号館 セレストホール)<br>午後3時より |
| 設立80周年 祝賀会            | 午後3時45分より(2号館 地下演習室)           |
| ※祝賀会会費 5,000円         | (会費は当日申し受けます)                  |
- 4. お申込方法**

以下の①～⑦を明記のうえ、郵便、FAXもしくはメールにてお申し込みください。

  - ①参加される行事等(「定時総会」「式典」「祝賀会」等を明記)
  - ②参加者氏名(漢字およびフリガナ)
  - ③卒業年
  - ④卒業学部・学科
  - ⑤卒業生番号(会誌郵送時の宛名下の11桁もしくは14桁の数字)
  - ⑥現住所
  - ⑦連絡先電話番号(携帯電話もしくは自宅)

■郵送先 〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋3-27-1  
(一社)神奈川大学宮陵会 定時総会・80周年行事申込み係

■FAX 045-413-0791

■メール kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp  
(件名に「定時総会・80周年行事申込み」と入れてください)

※お電話による申込みは受け付けておりません。
- 5. お申込締切**

平成30年5月21日(月) 必着
- 6. お問い合わせ先**

一般社団法人神奈川大学宮陵会 事務局 電話 045-481-5661(内線2451～3)

代議員には、5月下旬に定時総会通知をお送りいたします。

## 募集

# 平成30年度 女性会員のつどい『浜松バスツアー』

- 開催日時／平成30年8月29日(水)  
9:30(集合)～16:00(解散)
- 募集人数／25名(申込多数の場合は抽選)
- 集合・解散場所／浜松駅近辺
- 企画／★貸切バスによる『奥山方広寺』『龍潭寺』ツアー  
★『奥山方広寺』にて精進料理の昼食、拝観  
★井伊直虎ゆかりのお寺『龍潭寺(りょうたんじ)』にて住職(神大卒)の説法と拝観  
★うなぎパイファクトリーにてお土産購入
- 参加費／3,000円～4,000円予定(事前振込)
- 対象者／女性会員(神奈川大学卒業生・在学生)
- 申込方法／以下の必要事項を明記のうえ、メールまたはFAXにてお申し込みください。  
・氏名(漢字・ふりがな)・卒年、学科  
・住所・電話番号・メールアドレス  
※グループでの申し込みの場合は、全員分を明記  
Mail kyuryo-fujin@kanagawa-u.ac.jp  
(件名に「女性会員のつどい申込み」と入力)  
FAX 045-413-0791
- 申込締切／平成30年7月27日(金)
- 結果のお知らせ／平成30年8月3日(金)までに  
ご本人宛に連絡します。  
参加者には参加費金額や振込先、企画の詳細についてご案内いたします。  
同日までに連絡がない場合は、宮陵会事務局宛にお問い合わせください。
- 問合せ先／宮陵会事務局  
TEL.045-481-5661(大代表)(内線2451～3)  
FAX.045-413-0791  
Mail kyuryo-fujin@kanagawa-u.ac.jp



# 女性会員のつどい

## 報告

### 歌舞伎体験空間&食事会

平成30年2月24日(土)、26名の方にご参加いただきスタッフと総勢33名で、“歌舞伎タッチ!”と云うイベントをお楽しみいただきました。

日頃は少し敷居が高い感じがする歌舞伎に楽しく触れてみようというもので、歌舞伎に興味がなかった方にも和の文化を感じていただける内容でした。

当日は2月としては暖かくイベント日和で、東銀座木挽町広場に集合、委員長の挨拶、スケジュールの説明のあと会場へ。まずは記念撮影。そしてグループ毎“のぞき窓見学”で歌舞伎の本舞台を覗くことが出来ました。その後は自由行動となりました。

日頃は離れた位置から見る歌舞伎の小道具などを間近に見たり触ったり、お楽しみいただけようです。

殊に馬に乗ったり駕籠に乗ったりは、皆様童心に返って大喜びしていただけたようです。歌舞伎好きな方にとっては、馬や駕籠そして舟が登場する名場面が浮かばれていたかも知れません。記念に写真を撮ることができるので良い思い出になったのではないかと思います。また、地下の木挽町広場にはお土産物のお店が立ち並び、お買い物好きな我々女性の購買意欲が大いに刺激されました。日頃あまり見ることの無いかんざしや和雑貨、歌舞伎のパッケージに入ったお菓子などショッピングもお

楽しみいただけようです。

その後お腹も空きだした頃、歌舞伎座ビルから少し歩いた所にある創作中華の「銀座夜市」に移動いただきランチ会となりました。まずは宮陵会久米専務理事のご挨拶。鹿児島からご参加いただきました雨宮様の乾杯のご発声でお食事開始。雨宮様には大島紬の由来のことなどもお話いただきました。

美味しいランチにおしゃべりと楽しい時間も過ぎ、お開きの時間も近づき、渡辺委員長より女性委員会の活動報告、そして次回イベント「浜松バスツアー」のご紹介、この浜松イベントにご尽力いただいております静岡西部宮陵会の花島様にお話を頂戴することも出来ました。委員長の閉めのご挨拶のあと、皆様で校歌の斉唱でお開きとなりました。

今回お若い方もご参加くださってスタッフ一同としましても嬉しい限りでした。

「去年今年と参加しています」「次もまた参加したいです」との嬉しいお声も頂戴いたしました。「またお会いしましょう」と笑顔での解散となりました。







刻まれる歴史、  
受け継がれる都市の記憶



本社

〒212-0058 川崎市幸区鹿島田1-1-2  
(新川崎三井ビルディング)  
TEL 044-520-0034

横浜支店

〒220-8116 横浜市西区みなとみらい2-2-1  
(横浜ランドマークタワー16階)  
TEL 045-210-9080

～神大ロースクール卒業生が設立した法律事務所です～



左から、新開弁護士、川村弁護士、横山弁護士。

- 私たちは、神大生とその卒業生の皆様にとって、「いちばん身近な法律事務所」を目指しています。
- 「迅速な対応」でサポートいたします。

お気軽にご相談ください！



弁護士(神奈川県弁護士会所属)

新開 崇弘 / 川村 宜禎 / 横山 朗

川崎市川崎区東田町6-2 ミヤダイビル5階

JR川崎駅東口から徒歩約7分・京急川崎駅から徒歩約5分  
(川崎市役所本庁舎向かい)

相続・遺言

借金問題

離婚問題

借地借家

交通事故

企業法務

刑事事件

その他民事一般

ご相談・お問い合わせはこちらまで

TEL : 044-221-5171  
MAIL : info@sky-law.com

※平日夜間・土日のご相談も承ります。  
(電話受付は、平日9:30~17:30)





## 宇久田進治税理士事務所

(東京地方税理士会第28726号)

TEL.0466-36-0627 FAX.0466-33-4892

## 株式会社 経営センター グロウ

TEL.0466-36-1140

〒251-0042 藤沢市辻堂新町1-1-2  
クロスポイント湘南6F  
JR辻堂駅北口徒歩3分

昭和43年 神奈川大学 貿易学科卒

### [会計・税務関連]

- 税務申告、相続申告
- 会計、経理指導
- 税務相談
- 事業再生、事業閉鎖など

### [GROW 関連]

- 相続シミュレーション
- リスクマネジメント
- 事業承継
- 会社設立、会社支援
- 出店計画など

# こ 神大は、いつ来ても懐かしい……

## ■神大オリジナルグッズの注文専用サイト

湯飲み、クッキー、まんじゅう、ボールペンなどのオリジナルグッズが神大生協のホームページからご購入いただけます。

また、KUオールインワンジェル、KUモイストチュアハンドクリーム、KUモイストチュアUVミルクも取り扱っております。

[オリジナルグッズ注文専用サイト]

<http://www.ku-coop.org/shopping/>

検索

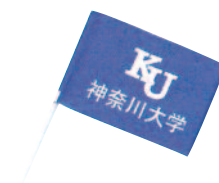
## ■OB OG会やゼミの同窓会・イベントは神大生協で

OB・OG会や仲間同士の同窓会を母校、神奈川大学で開催してみませんか？皆さまのご利用をお待ちしております。

[お申し込み・ご相談]

TEL:045-481-3600 担当 岡崎

E-Mail:seikyou@ku-coop.org



神奈川大学生生活協同組合